

平成 25 年 9 月 10 日 (火)

レク終了後 解禁

平成 25 年 9 月 10 日

【照会先】

保険局調査課

課長 秋田 倫秀 (内線 3291)

医療費の地域差分析 高齢者医療調査係 (内線 3296)

保険料の地域差分析 数理第二係 (内線 3296)

(代表電話) 03-5253-1111

(直通電話) 03-3595-2579

報道関係者 各位

平成 23 年度 医療費・保険料の地域差分析

厚生労働省では、このたび、「平成 23 年度医療費の地域差分析」と「平成 23 年度市町村国民健康保険における保険料の地域差分析」の結果を取りまとめましたので公表いたします。

「医療費の地域差分析」は、市町村国民健康保険（市町村国保）と後期高齢者医療制度の地域別 1 人当たりの医療費を比較するため、年齢構成の違いを補正した地域差指数を設定し分析したものです。

また、「保険料の地域差分析」は、保険者（市町村）ごとに格差がある市町村国保の保険料の水準を賦課方式や所得の違いによらずに比較するため、3つの指数を設定し分析したものです。

【平成 23 年度の結果のポイント】

1、医療費の地域差分析（地域差指数）（4 ページ）

		診療種別計	入院	入院外+調剤	歯科
市町村国保	最高	佐賀県 1.184	鹿児島県 1.403	広島県 1.135	大阪府 1.228
	最低	茨城県 0.888	千葉県 0.828	群馬県 0.922	沖縄県 0.789
		1.33 倍	1.70 倍	1.23 倍	1.56 倍
後期高齢者 医療制度	最高	福岡県 1.246	高知県 1.403	広島県 1.179	大阪府 1.580
	最低	岩手県 0.808	新潟県 0.762	富山県 0.837	青森県 0.566
		1.54 倍	1.84 倍	1.41 倍	2.79 倍

2、市町村国民健康保険における保険料の地域差分析（6 ページ）

	標準化指数	応能割指数	応益割指数
最高	徳島県 1.347	徳島県 1.555	大阪府 1.168
最低	東京都 0.820	神奈川県 0.798	埼玉県 0.696
	1.6 倍	1.9 倍	1.7 倍

応能割指数：所得や資産に応じた負担を指数化したもの。中高所得者の保険料水準を示す指標に近い。

応益割指数：受益に応じて均等に負担する額を指数化したもの。所得や資産のない低所得者の保険料水準を示す。

標準化指数：上記 2 指数を加重平均した、平均所得者の保険料水準を示す。

※今回公表の結果はいずれも、厚生労働省ホームページに掲載しています。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuhoken/database/>

平成23年度 医療費の地域差分析

平成25年(2013年)9月
厚生労働省保険局調査課

目次

I 地域差指数について	2
II 結果の概要	4
III 医療費の地域差分析	6
1. 市町村国民健康保険	6
(1) 都道府県別、診療種別、1人当たり実績医療費	6
(2) 都道府県別、診療種別、地域差指数	7
(3) 医療費マップ(都道府県別)	8
(4) 都道府県別地域差指数に対する各種寄与度	
2. 後期高齢者医療制度	11
(1) 都道府県別、診療種別、1人当たり実績医療費	11
(2) 都道府県別、診療種別、地域差指数	11
(3) 医療費マップ(都道府県別)	12
(4) 都道府県別地域差指数に対する各種寄与度	13
3. 市町村国民健康保険＋後期高齢者医療制度	16
(1) 都道府県別、診療種別、1人当たり実績医療費	16
(2) 都道府県別、診療種別、地域差指数	16
(3) 医療費マップ(都道府県別)	17
(4) 都道府県別地域差指数に対する各種寄与度	18
(参考1)	
市町村国民健康保険における2次医療圏別及び 市町村別医療費マップと市町村別(保険者別)実績医療費及び地域差指数	21
(参考2)	
医療費に関するレーダーチャート(市町村国民健康保険＋後期高齢者医療制度)	25
(参考3)	
地域差指数の三要素分解について	39
【基礎データ(厚生労働省ホームページに掲載)】	
・各図表のデータを掲載。	
ただし、参考1については、診療種別の1人当たり実績医療費及び地域差指数、地域差指数の診療種別寄与度を掲載。	

I 地域差指数について

医療費の地域差の要因としては(1)人口の年齢構成、(2)病床数等医療供給体制、(3)健康活動の状況、健康に対する意識、(4)受診行動、(5)住民の生活習慣、(6)医療機関側の診療パターンなど様々である。

「地域差指数」とは、地域の1人当たり医療費について(1)の人口の年齢構成の相違による分を補正し、指数化(全国を1)したものである。

・地域差指数の具体的な計算式

P_i : 全国の年齢階級 i の加入者数

P : 全国の加入者数

a_{ij} : 当該地域の年齢階級 i 、診療種別 j の1人当たり医療費

A_{ij} : 全国の年齢階級 i 、診療種別 j の1人当たり医療費

とすると、当該地域の地域差指数は以下のとおり。

$$\begin{aligned} \text{当該地域の地域差指数} &= \frac{\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}}{\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}} = \frac{(\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij})/P}{(\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij})/P} \\ &= \frac{\text{仮に当該地域の加入者の年齢構成が全国平均と同じだったとした場合の1人当たり医療費}}{\text{全国平均の1人当たり医療費}} \end{aligned}$$

また、地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)に対する年齢階級 i 、診療種別 j の寄与度(地域差指数の内訳)は以下のとおり。

$$\text{当該地域の年齢階級 } i \text{、診療種別 } j \text{ の寄与度} = \frac{(a_{ij}/A_{ij} - 1) \cdot P_i \cdot A_{ij}}{\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}}$$

「平成20年度医療費マップ」(平成22年12月)では参考1「市町村国民健康保険における2次医療圏別及び市町村別医療費マップと市町村別(保険者別)の実績医療費及び地域差指数」で使用する計算式(地域の年齢階級別1人当たり医療費を直接算出しないで計算する方法。間接法という。)により計算しているが、平成21年度以降は地域間の格差を比較する際により有効(年齢階級別1人当たり医療費が同じならば地域差指数も同じとなり、要因分解も容易。)と考えられる本式(地域の年齢階級別1人当たり医療費を算出して計算する方法。直接法という。)を用いて計算している。

○ 今回の医療費の地域差分析に使用した基礎数値

・ 年齢階級別加入者数

市町村国民健康保険：平成23年度国民健康保険実態調査(保険者票編)による9月末現在の保険者別、年齢階級別加入者数を使用し、保険者別の年齢計の加入者数が、平成23年度国民健康保険事業年報における保険者別年度平均加入者数(3～2ベース)に一致するように補正したもの。

後期高齢者医療制度：平成23年度後期高齢者医療毎月事業状況報告(事業月報)による都道府県別、年齢階級別加入者数の3月から2月までの平均を使用したもの。

・ 診療種別、疾病分類別、年齢階級別医療費(療養費等は含まない)

市町村国民健康保険：平成23年度医療給付実態調査(4～3ベース)の件数、日数、医療費を都道府県別(保険者別)、診療種別、疾病分類別(入院のみ)、年齢階級別に特別集計し、都道府県別(保険者別)、診療種別の総計の医療費が平成23年度国民健康保険事業年報における都道府県別(保険者別)医療費(3～2ベース)に一致するように補正したもの。

後期高齢者医療制度：平成23年度医療給付実態調査(4～3ベース)の件数、日数、医療費を都道府県別、診療種別、疾病分類別(入院のみ)、年齢階級別に集計し、都道府県別、診療種別の総計の医療費が平成23年度後期高齢者医療事業年報における都道府県別医療費(3～2ベース)に一致するように補正したもの。

(※1) 本資料における入院医療費については、市町村国民健康保険分は入院時食事・生活療養に係る医療費を含み、後期高齢者医療制度分は入院時食事・生活療養(医科)に係る分を含んでいる。また、入院外医療費(以下、入院外+調剤医療費という。)については調剤医療費を含んでおり、歯科医療費については後期高齢者医療制度分は入院時食事・生活療養(歯科)に係る分を含んでいる。

(※2) 疾病分類不詳の医療費は年齢階級別に当該地域の各疾病分類医療費で按分している。

Ⅱ 結果の概要

○ 市町村国民健康保険の地域差指数の推移

	計					入院					入院外+調剤					歯科				
	①		②		③	①		②		③	①		②		③	①		②		③
	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②
平成21年度	長崎県	1.176	千葉県	0.894	1.32倍	長崎県	1.390	千葉県	0.826	1.68倍	広島県	1.152	群馬県	0.919	1.25倍	大阪府	1.215	沖縄県	0.775	1.57倍
平成22年度	佐賀県	1.187	茨城県	0.892	1.33倍	長崎県	1.400	千葉県	0.826	1.69倍	広島県	1.150	群馬県	0.924	1.24倍	大阪府	1.224	沖縄県	0.785	1.56倍
平成23年度	佐賀県	1.184	茨城県	0.888	1.33倍	鹿児島県	1.403	千葉県	0.828	1.70倍	広島県	1.135	群馬県	0.922	1.23倍	大阪府	1.228	沖縄県	0.789	1.56倍

○ 後期高齢者医療制度の地域差指数の推移

	計					入院					入院外+調剤					歯科				
	①		②		③	①		②		③	①		②		③	①		②		③
	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②
平成21年度	福岡県	1.240	岩手県	0.825	1.50倍	高知県	1.423	静岡県	0.761	1.87倍	広島県	1.182	富山県	0.837	1.41倍	大阪府	1.562	青森県	0.571	2.74倍
平成22年度	福岡県	1.243	岩手県	0.811	1.53倍	高知県	1.419	静岡県	0.766	1.85倍	広島県	1.183	富山県	0.833	1.42倍	大阪府	1.576	青森県	0.563	2.80倍
平成23年度	福岡県	1.246	岩手県	0.808	1.54倍	高知県	1.403	新潟県	0.762	1.84倍	広島県	1.179	富山県	0.837	1.41倍	大阪府	1.580	青森県	0.566	2.79倍

○ 市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度の地域差指数の推移

	計					入院					入院外+調剤					歯科				
	①		②		③	①		②		③	①		②		③	①		②		③
	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②	最高		最低		①/②
平成21年度	福岡県	1.212	千葉県	0.875	1.39倍	高知県	1.382	静岡県	0.785	1.76倍	広島県	1.171	沖縄県	0.898	1.30倍	大阪府	1.324	青森県	0.726	1.82倍
平成22年度	福岡県	1.211	千葉県	0.872	1.39倍	高知県	1.369	静岡県	0.794	1.72倍	広島県	1.172	富山県	0.905	1.30倍	大阪府	1.339	青森県	0.720	1.86倍
平成23年度	福岡県	1.211	千葉県	0.874	1.39倍	福岡県	1.376	静岡県	0.791	1.74倍	広島県	1.163	岩手県	0.902	1.29倍	大阪府	1.347	青森県	0.721	1.87倍

○ 市町村国民健康保険

- ・ 地域差指数については、診療種別計では佐賀県が最も高く1.184、茨城県が最も低く0.888となっている。入院は鹿児島県が最も高く1.403、千葉県が最も低く0.828、入院外＋調剤は広島県が最も高く1.135、群馬県が最も低く0.922、歯科は大阪府が最も高く1.228、沖縄県が最も低く0.789となっている。
- ・ 地域差指数の診療種別及び年齢階級別寄与度をみると、診療種別では入院の寄与度が比較的大きく、年齢階級別では、60歳以上の寄与度が比較的大きい。また、地域差指数の高い都道府県について地域差指数の三要素別寄与度をみると、入院の受診率の寄与度が大きく、1日当たり医療費の寄与度(入院、入院外＋調剤分の合計)は概ねマイナスであり、1件当たり日数の寄与度(入院、入院外＋調剤分の合計)は概ねプラスとなっている。さらに、入院の地域差指数について疾病分類別寄与度をみると「精神及び行動の障害」の寄与度が大きくなっている。また、地域差指数の高い都道府県について地域差指数の新たな三要素別寄与度をみると、1日当たり医療費の寄与度は概ねマイナスであり、新規入院発生率・平均在院日数の寄与度は概ねプラスとなっているが、鹿児島県や長崎県では平均在院日数の寄与の方が大きく、大分県や石川県では新規入院発生率の寄与の方が大きいなど、寄与度の大小は都道府県によって違いがある。

○ 後期高齢者医療制度

- ・ 地域差指数については、診療種別計では福岡県が最も高く1.246、岩手県が最も低く0.808となっている。入院は高知県が最も高く1.403、新潟県が最も低く0.762、入院外＋調剤は広島県が最も高く1.179、富山県が最も低く0.837、歯科は大阪府が最も高く1.580、青森県が最も低く0.566となっている。
- ・ 地域差指数の診療種別及び年齢階級別寄与度をみると、診療種別では入院の寄与度が比較的大きく、年齢階級別では、75歳以上89歳以下の寄与度が比較的大きい。また、地域差指数の高い都道府県について地域差指数の三要素別寄与度をみると、入院の受診率の寄与度が大きく、1日当たり医療費の寄与度(入院、入院外＋調剤分の合計)は概ねマイナスであり、1件当たり日数の寄与度(入院、入院外＋調剤分の合計)は概ねプラスとなっている。さらに、入院の地域差指数について疾病分類別寄与度をみると「循環器系の疾患」の寄与度が大きくなっている。また、地域差指数の高い都道府県について地域差指数の新たな三要素別寄与度をみると、1日当たり医療費の寄与度は概ねマイナスであり、新規入院発生率・平均在院日数の寄与度は概ねプラスとなっているが、高知県や北海道では平均在院日数の寄与の方が大きく、福岡県や沖縄県では新規入院発生率の寄与の方が大きいなど、寄与度の大小は都道府県によって違いがある。

○ 市町村国民健康保険＋後期高齢者医療制度

- ・ 地域差指数については、診療種別計では福岡県が最も高く1.211、千葉県が最も低く0.874となっている。入院は福岡県が最も高く1.376、静岡県が最も低く0.791、入院外＋調剤は広島県が最も高く1.163、岩手県が最も低く0.902、歯科は大阪府が最も高く1.347、青森県が最も低く0.721となっている。
- ・ 地域差指数の診療種別及び年齢階級別寄与度をみると、診療種別では入院の寄与度が比較的大きく、年齢階級別では、70歳以上89歳以下の寄与度が比較的大きい。また、地域差指数の高い都道府県について地域差指数の三要素別寄与度をみると、入院の受診率の寄与度が大きく、1日当たり医療費の寄与度(入院、入院外＋調剤分の合計)は概ねマイナスであり、1件当たり日数の寄与度(入院、入院外＋調剤分の合計)は概ねプラスとなっている。さらに、入院の地域差指数について疾病分類別寄与度をみると「循環器系の疾患」と「精神及び行動の障害」の寄与度が大きくなっている。また、地域差指数の高い都道府県について地域差指数の新たな三要素別寄与度をみると、1日当たり医療費の寄与度は概ねマイナスであり、新規入院発生率・平均在院日数の寄与度は概ねプラスとなっているが、福岡県や高知県では平均在院日数の寄与の方が大きく、北海道や長崎県では新規入院発生率の寄与の方が大きいなど、寄与度の大小は都道府県によって違いがある。

Ⅲ 医療費の地域差分析

1. 市町村国民健康保険

(1) 都道府県別、診療種別、1人あたり実績医療費

(市町村国民健康保険)

(2) 都道府県別、診療種別、地域差指数（年齢補正後）

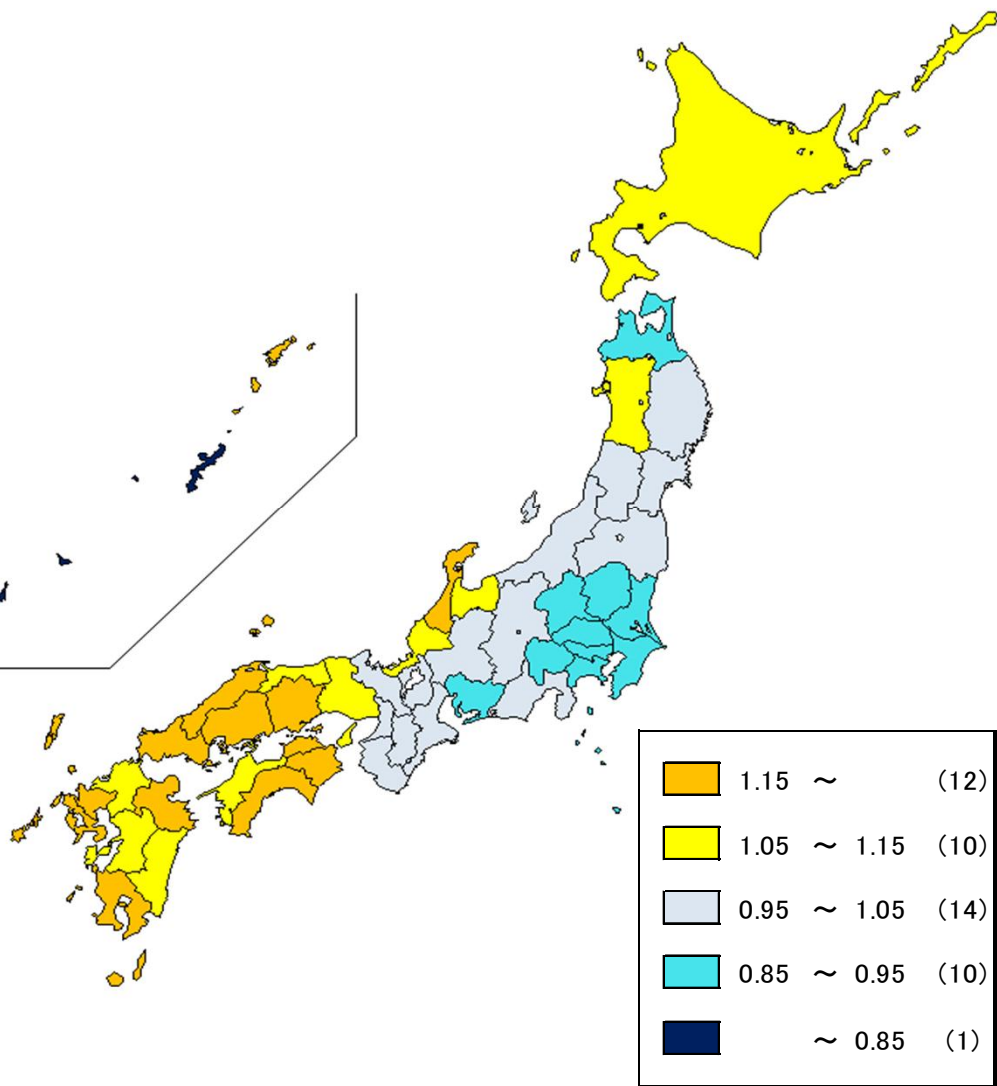
(市町村国民健康保険)

全国計	計			入院			入院外+調剤			歯科		
	千円	対全国比	順位	千円	対全国比	順位	千円	対全国比	順位	千円	対全国比	順位
全国計	303	1.000	—	116	1.000	—	164	1.000	—	23	1.000	—
北海道	345	1.140	13	149	1.284	11	172	1.051	15	24	1.043	9
青森県	287	0.946	37	110	0.946	36	158	0.966	40	18	0.799	46
岩手県	302	0.998	29	119	1.023	26	161	0.985	35	22	0.963	23
宮城県	294	0.971	34	110	0.949	35	162	0.987	33	22	0.966	21
秋田県	330	1.088	18	131	1.127	21	176	1.078	8	22	0.960	26
山形県	307	1.014	27	120	1.028	25	166	1.014	27	22	0.945	29
福島県	298	0.984	33	117	1.003	31	159	0.973	39	22	0.960	24
茨城県	260	0.859	46	93	0.803	47	147	0.900	46	20	0.858	42
栃木県	271	0.893	44	99	0.846	42	152	0.929	43	20	0.867	41
群馬県	278	0.919	41	109	0.938	37	150	0.914	45	20	0.851	44
埼玉県	274	0.904	42	97	0.834	43	155	0.948	41	22	0.948	28
千葉県	270	0.891	45	96	0.823	45	152	0.926	44	22	0.976	20
東京都	272	0.898	43	94	0.806	46	155	0.946	42	23	1.022	12
神奈川県	285	0.939	39	99	0.854	41	162	0.990	31	23	1.015	13
新潟県	314	1.038	23	122	1.046	22	169	1.033	20	24	1.037	10
富山県	331	1.093	17	142	1.218	15	169	1.031	21	21	0.903	34
石川県	349	1.153	12	156	1.337	9	173	1.058	12	21	0.896	35
福井県	329	1.086	19	141	1.215	16	169	1.030	22	19	0.828	45
山梨県	286	0.944	38	105	0.906	39	160	0.976	38	21	0.908	33
長野県	293	0.967	35	113	0.967	34	160	0.979	36	20	0.875	40
岐阜県	302	0.997	30	109	0.933	38	170	1.041	18	23	1.002	15
静岡県	288	0.951	36	101	0.872	40	167	1.018	26	20	0.875	39
愛知県	282	0.931	40	96	0.825	44	162	0.987	34	25	1.070	8
三重県	312	1.028	25	118	1.014	29	171	1.048	16	22	0.959	27
滋賀県	301	0.995	32	118	1.017	27	162	0.989	32	21	0.928	31
京都府	312	1.030	24	121	1.043	23	168	1.026	23	23	1.001	16
大阪府	311	1.026	26	116	0.996	32	167	1.022	24	28	1.205	1
兵庫県	320	1.056	22	120	1.030	24	175	1.068	9	26	1.111	5
奈良県	302	0.996	31	113	0.971	33	166	1.012	28	23	1.013	14
和歌山県	307	1.013	28	118	1.014	28	167	1.019	25	22	0.964	22
鳥取県	327	1.079	20	140	1.205	17	164	1.001	29	23	0.995	17
島根県	368	1.216	2	161	1.385	4	185	1.132	4	22	0.960	25
岡山県	351	1.159	11	144	1.239	14	181	1.107	5	26	1.119	3
広島県	365	1.204	5	140	1.201	20	198	1.210	1	27	1.177	2
山口県	373	1.232	1	160	1.374	6	190	1.159	3	24	1.034	11
徳島県	355	1.172	9	157	1.352	7	173	1.056	13	25	1.081	7
香川県	368	1.214	3	151	1.299	10	192	1.172	2	25	1.086	6
愛媛県	334	1.101	15	140	1.204	18	172	1.053	14	21	0.927	32
高知県	352	1.161	10	156	1.342	8	174	1.064	10	22	0.938	30
福岡県	333	1.101	16	144	1.240	13	163	0.999	30	26	1.116	4
佐賀県	360	1.190	6	161	1.381	5	177	1.081	7	23	0.995	18
長崎県	360	1.190	7	164	1.406	3	174	1.063	11	23	0.990	19
熊本県	335	1.105	14	145	1.249	12	169	1.035	19	20	0.878	38
大分県	366	1.208	4	166	1.429	2	179	1.096	6	20	0.888	36
宮崎県	320	1.057	21	140	1.202	19	160	0.978	37	20	0.882	37
鹿児島県	358	1.182	8	168	1.443	1	170	1.042	17	20	0.855	43
沖縄県	257	0.848	47	117	1.008	30	124	0.757	47	16	0.695	47

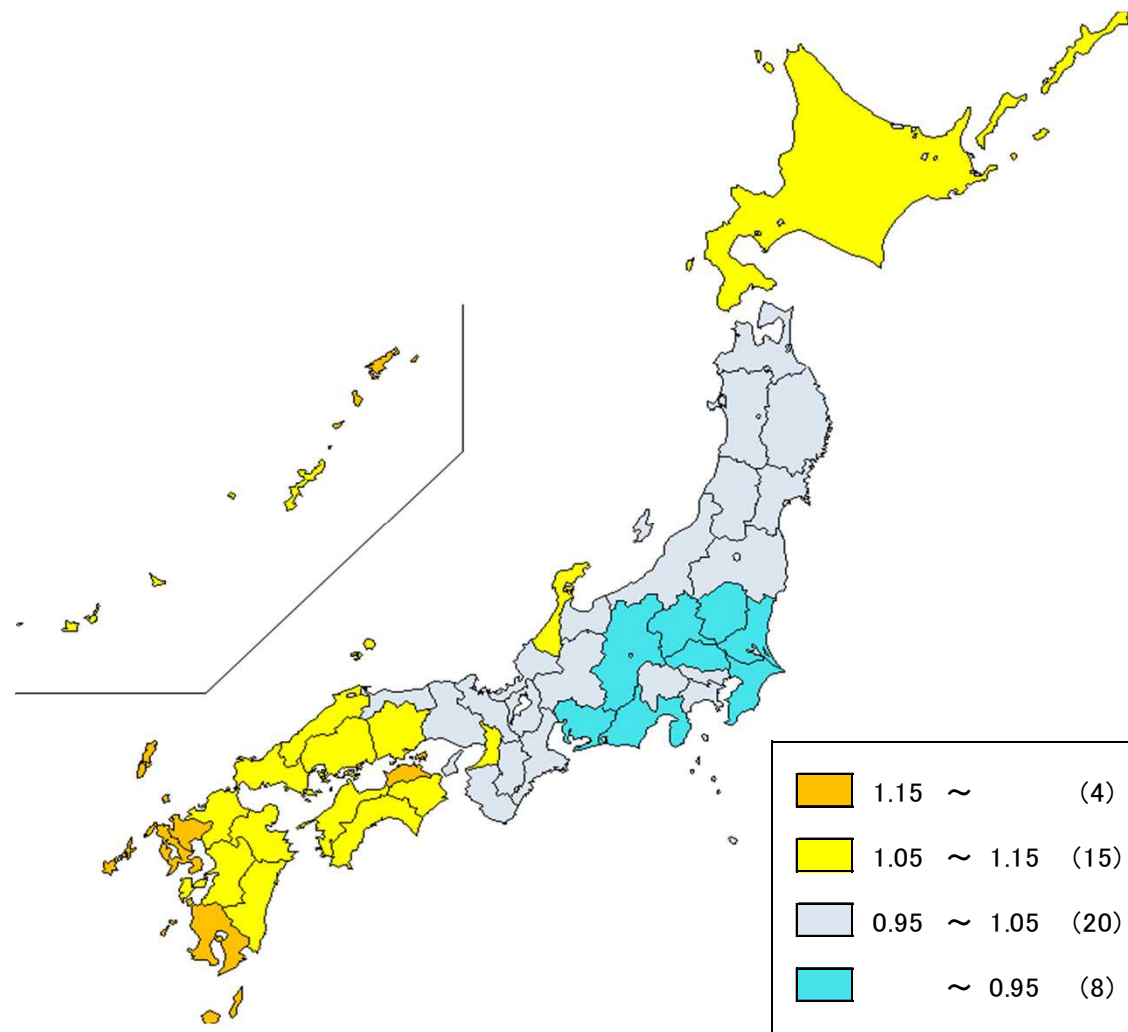
全国計	計		入院		入院外+調剤		歯科	
	順位	順位	順位	順位	順位	順位		
北海道	11	12	12	12	12	10		
青森県	39	34	34	32	32	45		
岩手県	37	30	30	43	43	25		
宮城県	27	33	33	23	23	19		
秋田県	24	22	22	25	25	30		
山形県	35	31	31	36	36	31		
福島県	32	28	28	34	34	23		
茨城県	47	46	46	45	45	37		
栃木県	45	42	42	41	41	36		
群馬県	42	35	35	47	47	40		
埼玉県	44	44	44	39	39	24		
千葉県	46	47	47	46	46	18		
東京都	28	40	40	11	11	5		
神奈川県	38	41	41	24	24	11		
新潟県	33	29	29	37	37	17		
富山県	26	21	21	44	44	44		
石川県	14	7	7	18	18	38		
福井県	20	17	17	31	31	46		
山梨県	36	39	39	27	27	27		
長野県	41	37	37	42	42	42		
岐阜県	29	38	38	14	14	15		
静岡県	43	43	43	29	29	39		
愛知県	40	45	45	28	28	7		
三重県	30	32	32	26	26	26		
滋賀県	31	27	27	35	35	28		
京都府	23	23	23	19	19	14		
大阪府	17	24	24	5	5	1		
兵庫県	21	25	25	8	8	4		
奈良県	34	36	36	30	30	13		
和歌山県	25	26	26	20	20	22		
鳥取県	22	19	19	38	38	21		
島根県	12	9	9	13	13	33		
岡山県	15	16	16	7	7	6		
広島県	6	20	20	1	1	3		
山口県	7	8	8	4	4	20		
徳島県	8	5	5	21	21	8		
香川県	3	14	14	2	2	9		
愛媛県	18	18	18	22	22	32		
高知県	10	6	6	15	15	29		
福岡県	9	11	11	16	16	2		
佐賀県	1	3	3	3	3	12		
長崎県	2	2	2	6	6	16		
熊本県	13	13	13	9	9	35		
大分県	5	4	4	10	10	41		
宮崎県	19	15	15	33	33	34		
鹿児島県	4	1	1	17	17	43		
沖縄県	16	10	10	40	40	47		

(3) 医療費マップ(市町村国民健康保険、都道府県別)

1人あたり実績医療費の対全国比(全国=1)



地域差指数(年齢補正後)

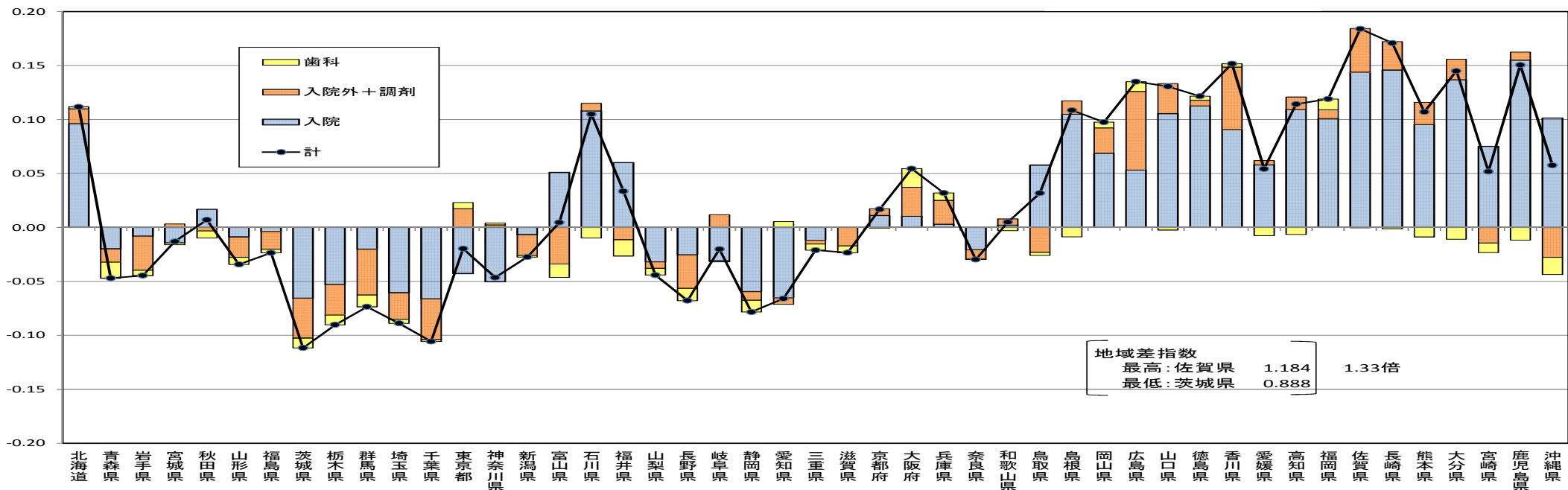


(4) 都道府県別地域差指数に対する各種寄与度

※ 地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を各属性の寄与度に分解したものである。

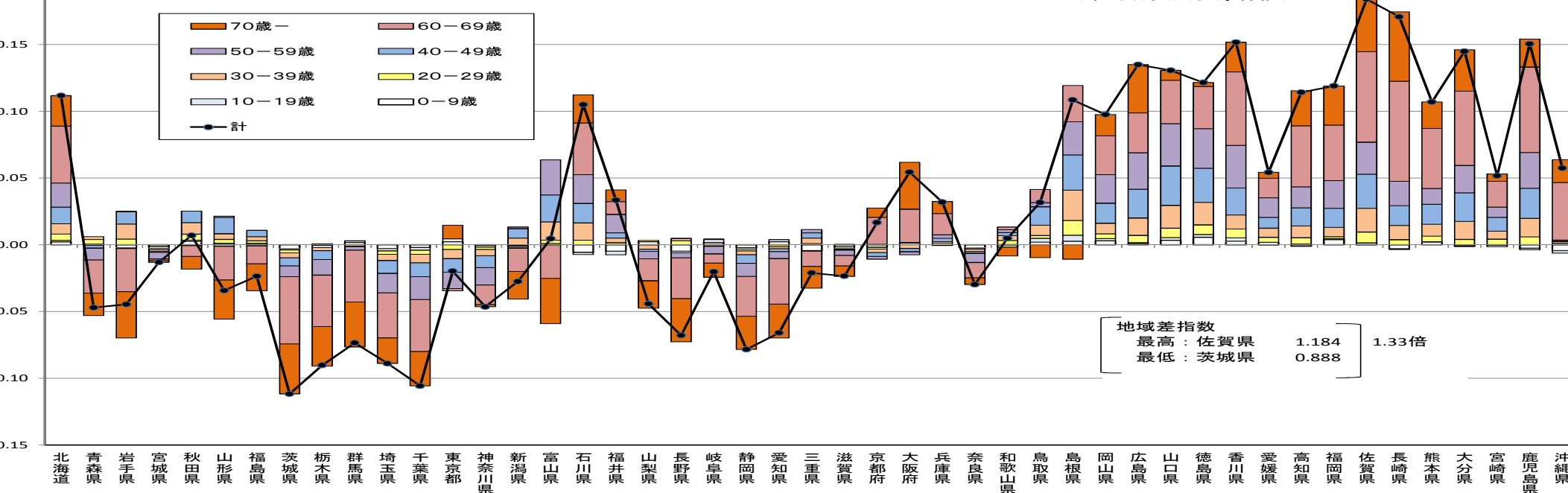
a 診療種別寄与度

(市町村国民健康保険)



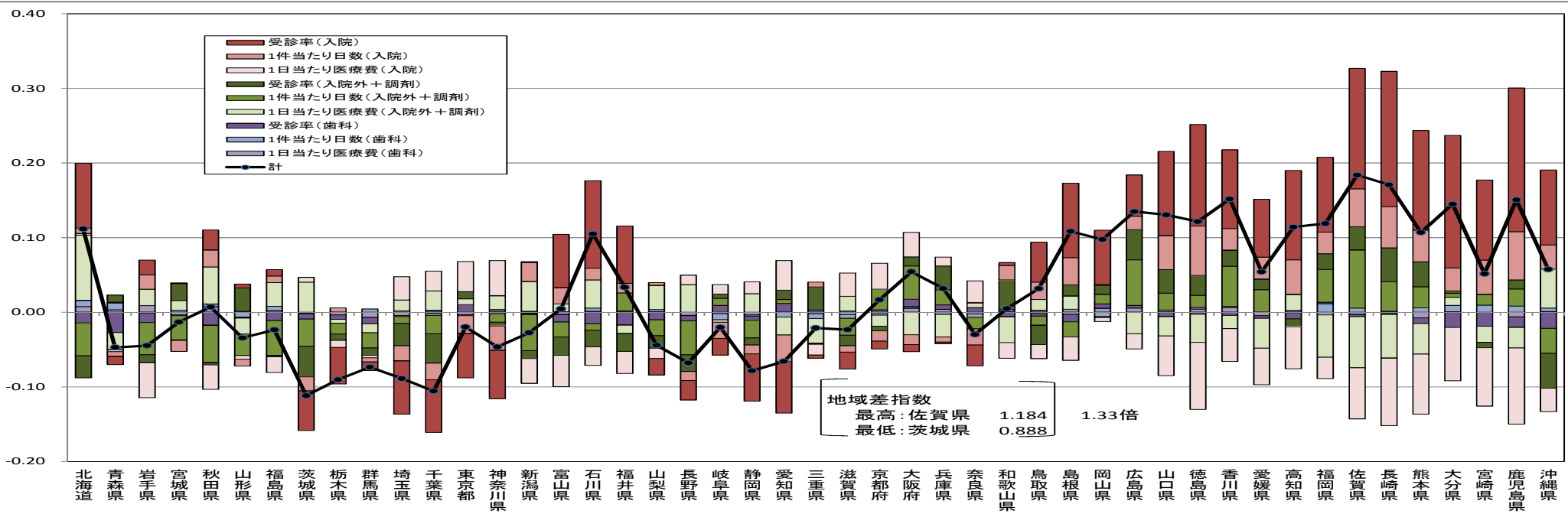
b 年齢階級別寄与度

(市町村国民健康保険)



c 地域差指数の三要素別寄与度

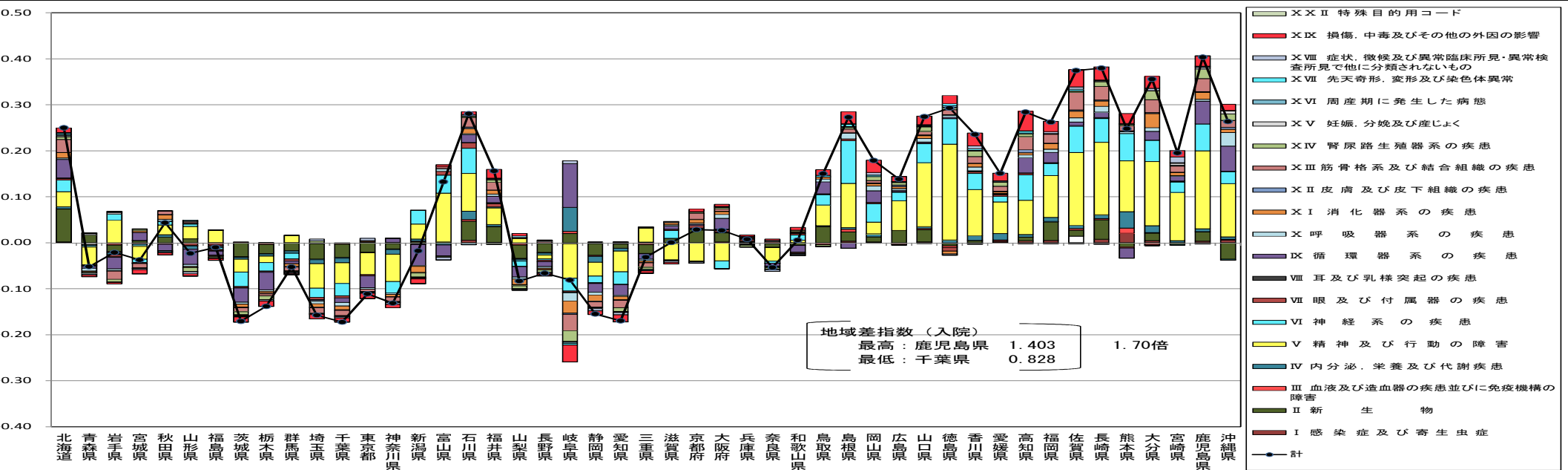
(市町村国民健康保険)



※ 地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を参考3の計算式に従い分解したものである。

d 地域差指数(入院)に対する疾病分類別寄与度

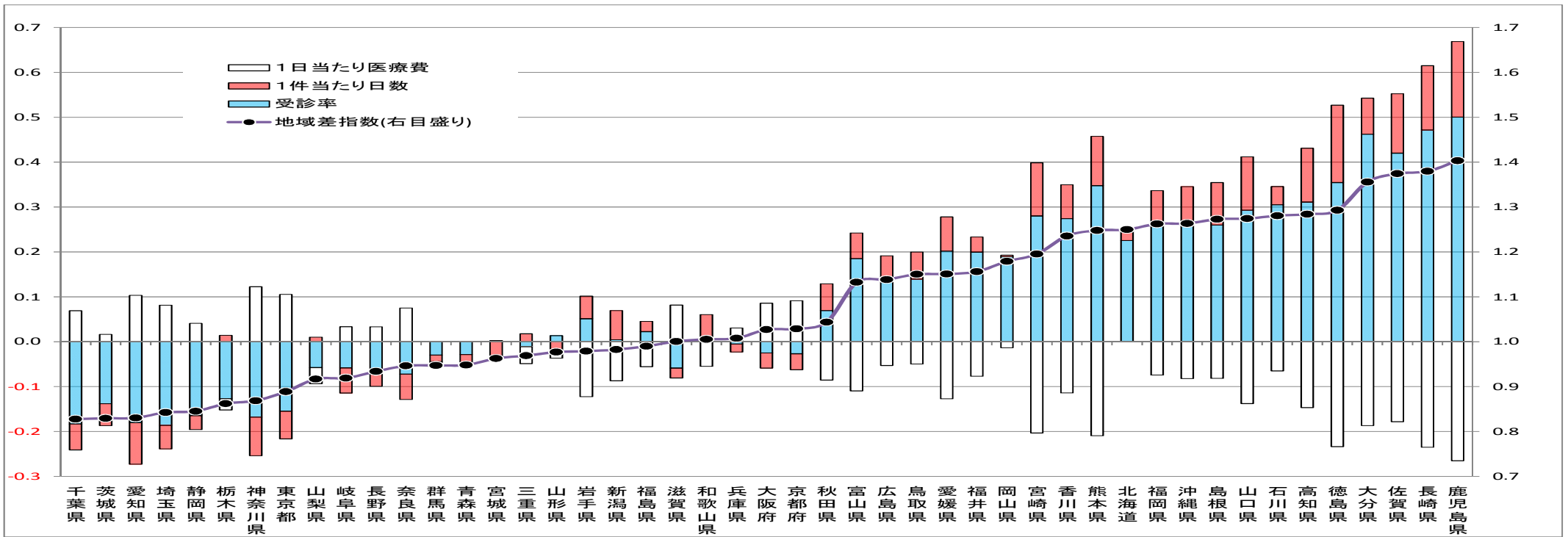
(市町村国民健康保険)



※ 疾病分類不詳の医療費は年齢階級別に各疾病分類に按分して作成している。

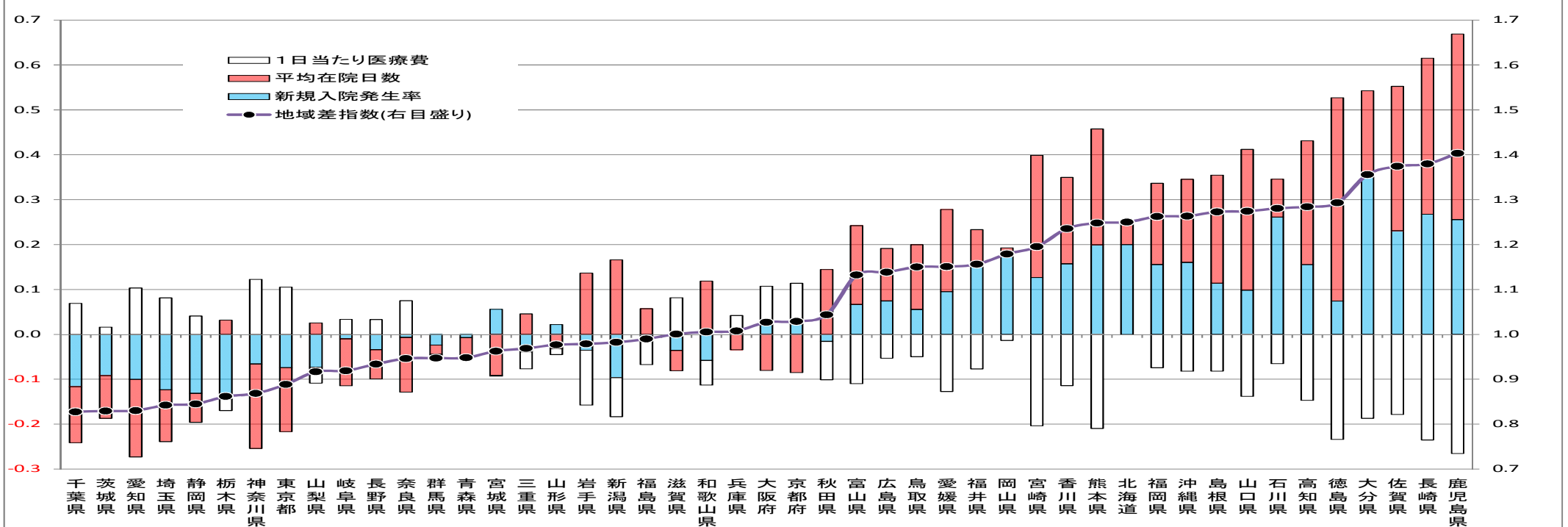
e 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、1件当たり日数、受診率)別寄与度

(市町村国民健康保険)



f 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率)別寄与度

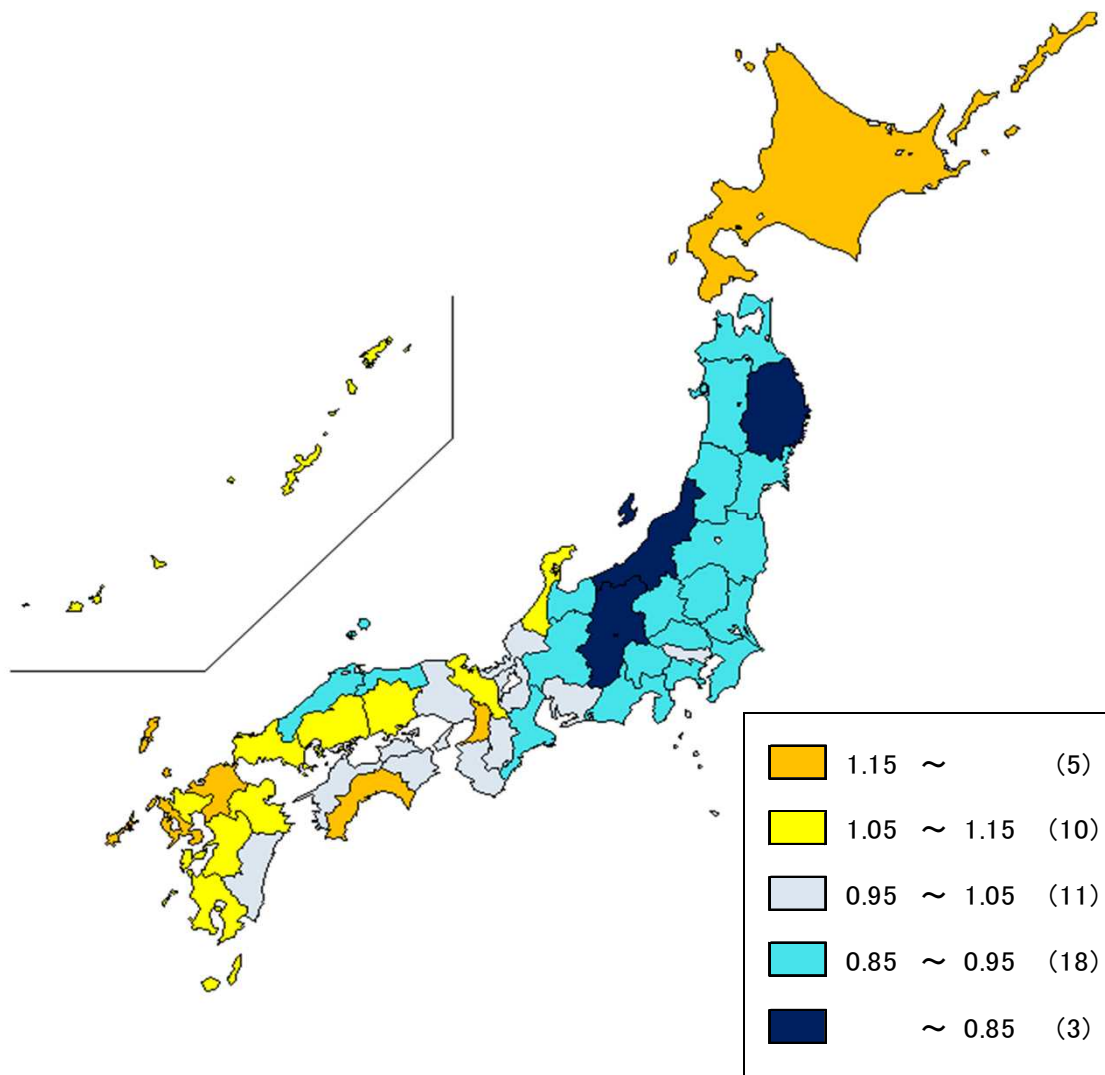
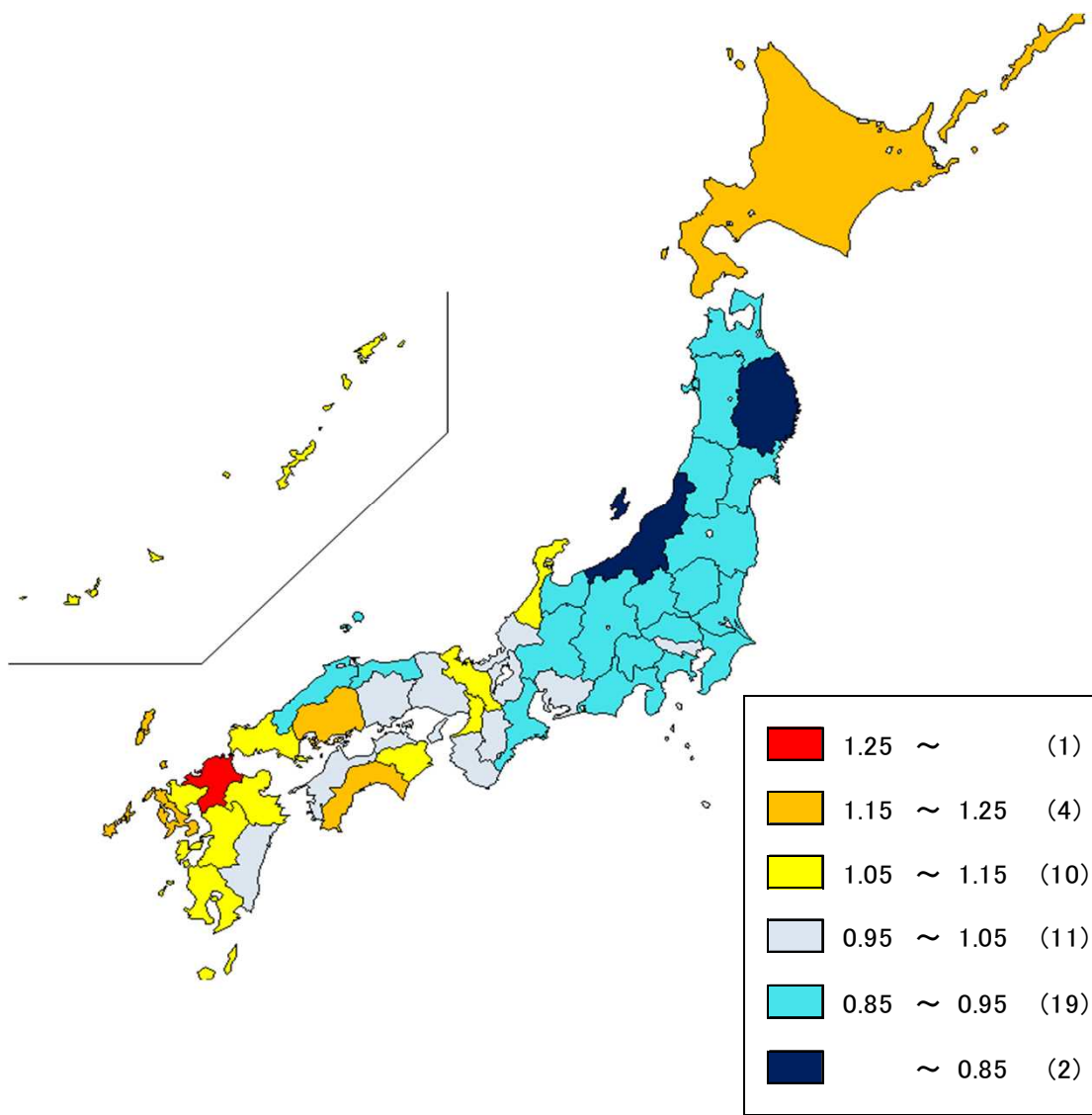
(市町村国民健康保険)



(3) 医療費マップ(後期高齢者医療制度、都道府県別)

1人当たり実績医療費の対全国比(全国=1)

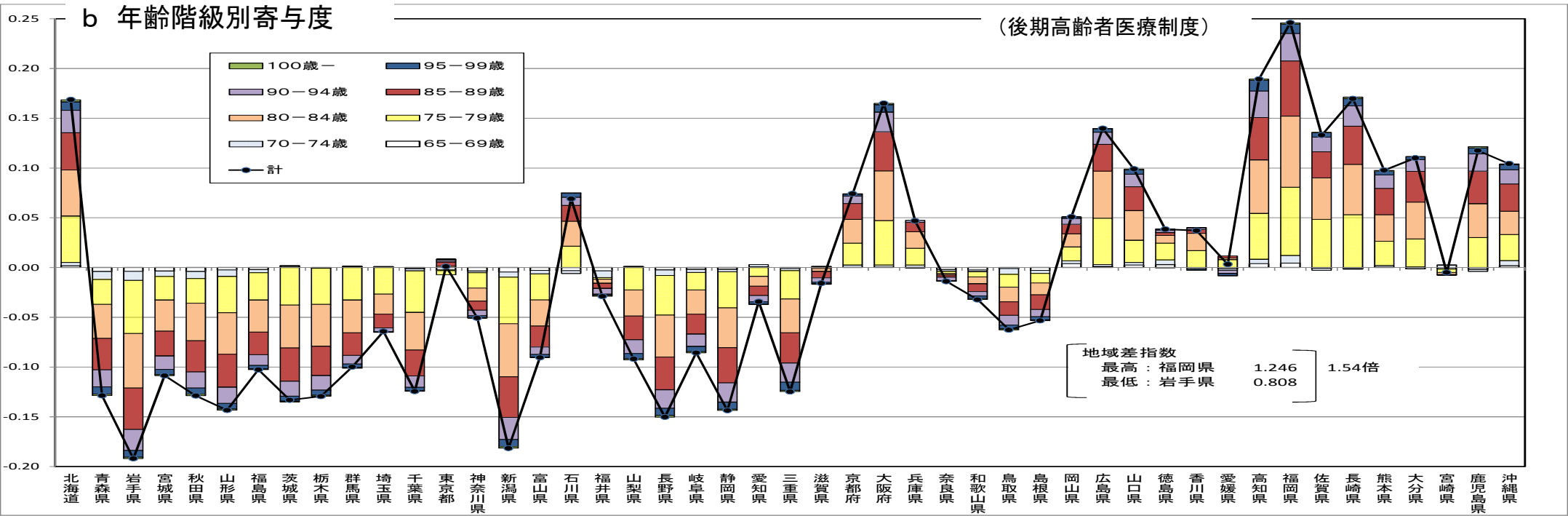
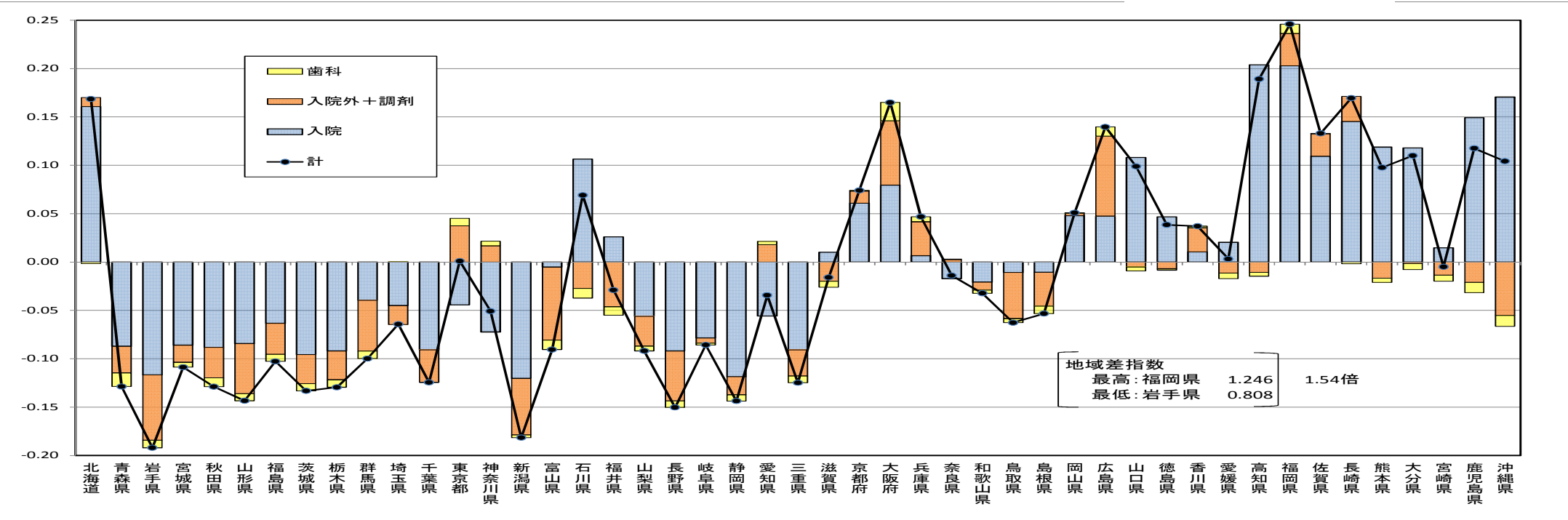
地域差指数(年齢補正後)



(4) 都道府県別地域差指数に対する各種寄与度

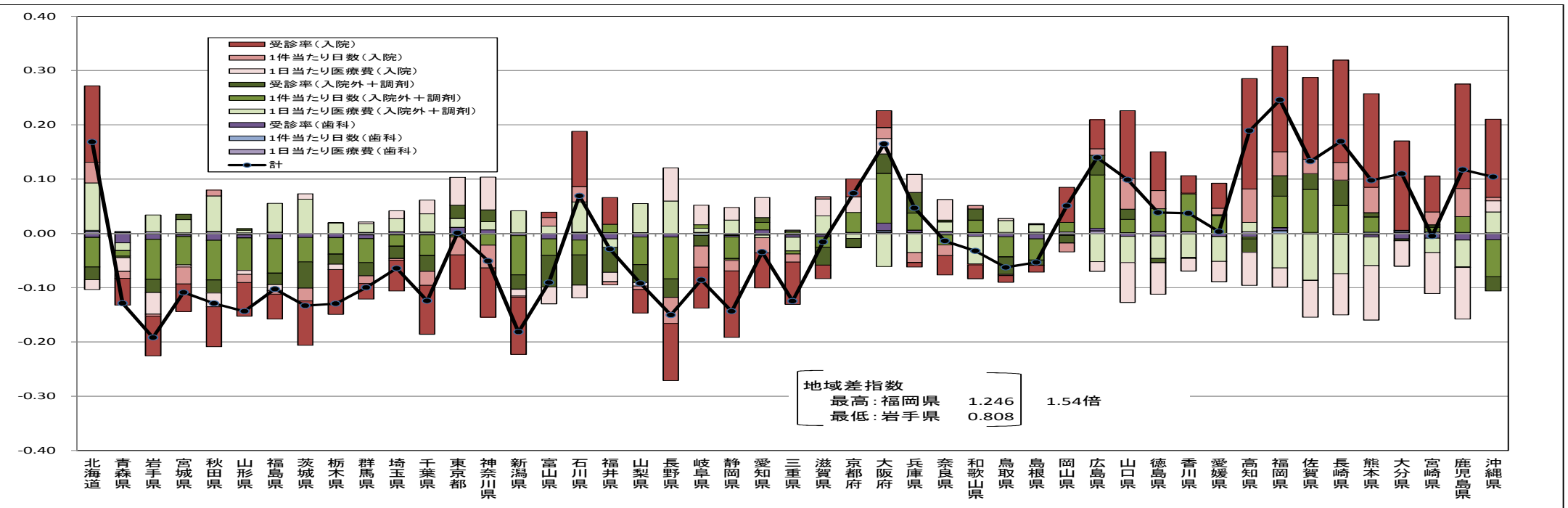
※ 地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を各属性の寄与度に分解したものである。

(後期高齢者医療制度)



c 地域差指数の三要素別寄与度

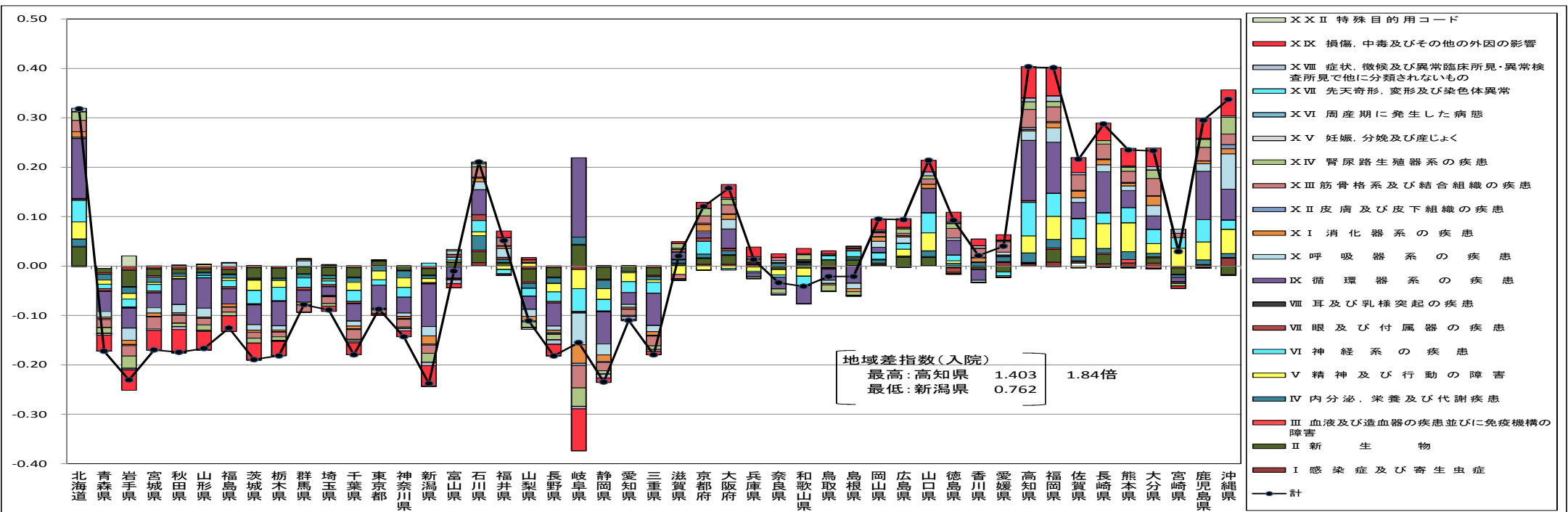
(後期高齢者医療制度)



※ 地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を参考3の計算式に従い分解したものである。

d 地域差指数(入院)に対する疾病分類別寄与度

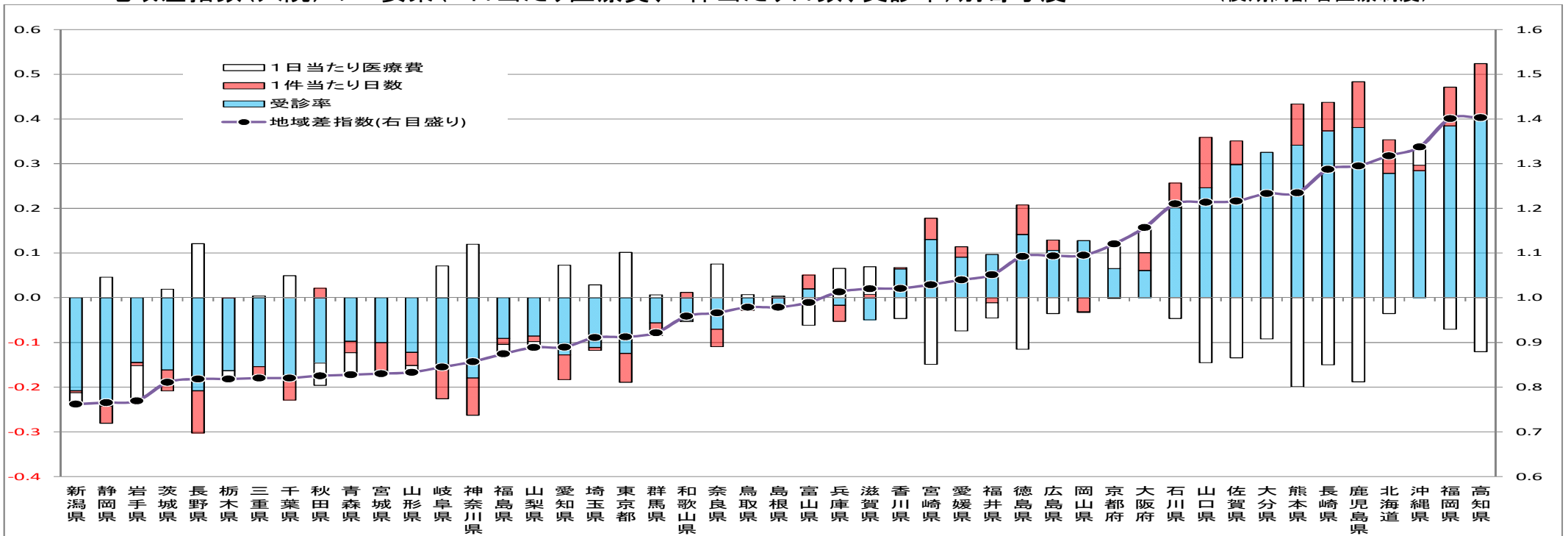
(後期高齢者医療制度)



※ 疾病分類不詳の医療費は年齢階級別に各疾病分類に按分して作成している。

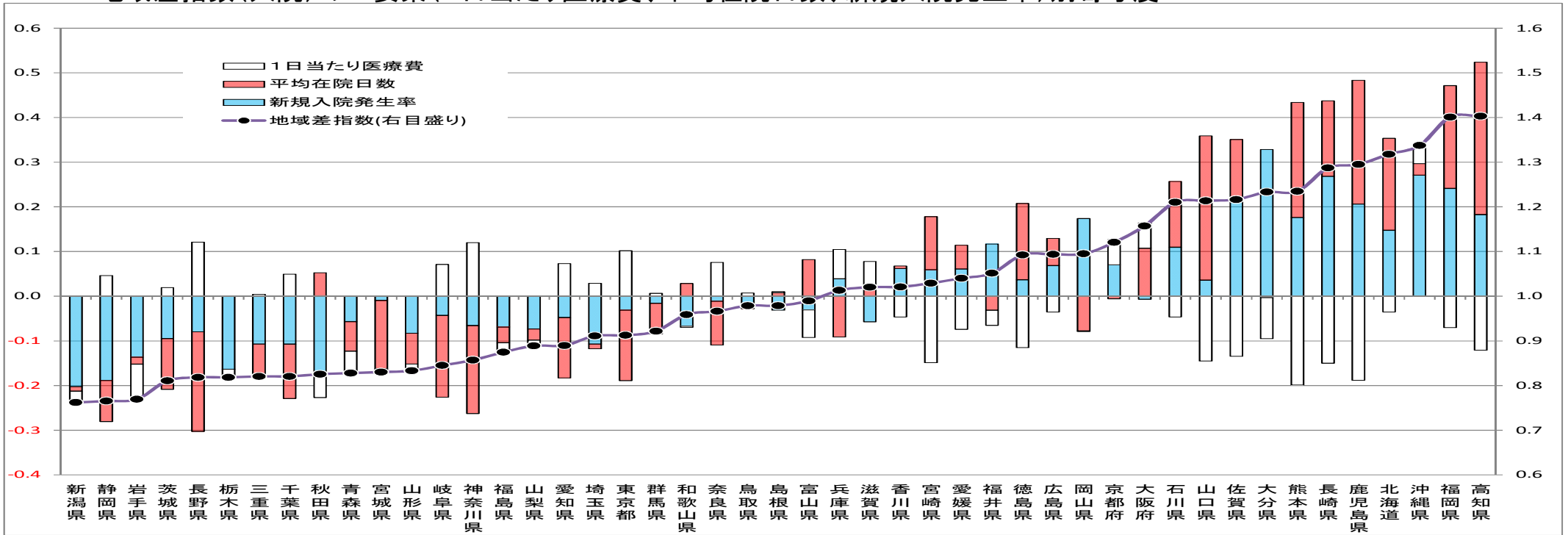
e 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、1件当たり日数、受診率)別寄与度

(後期高齢者医療制度)



f 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率)別寄与度

(後期高齢者医療制度)



3. 市町村国民健康保険＋後期高齢者医療制度

(1) 都道府県別、診療種別、一人当たり実績医療費

(市町村国民健康保険＋後期高齢者医療制度)

	計			入院			入院外＋調剤			歯科		
	千円	対全国比	順位	千円	対全国比	順位	千円	対全国比	順位	千円	対全国比	順位
全国計	477	1.000	—	215	1.000	—	237	1.000	—	25	1.000	—
北海道	575	1.206	10	295	1.371	8	255	1.076	13	25	1.019	11
青森県	436	0.915	38	189	0.880	38	229	0.966	38	18	0.723	46
岩手県	451	0.946	34	200	0.929	35	229	0.967	37	22	0.895	27
宮城県	443	0.930	37	189	0.878	39	232	0.978	36	23	0.926	23
秋田県	504	1.058	22	225	1.045	23	258	1.089	9	22	0.874	34
山形県	488	1.023	25	221	1.030	25	245	1.032	19	22	0.888	30
福島県	472	0.989	29	213	0.990	29	237	0.999	31	22	0.896	26
茨城県	403	0.845	44	169	0.784	44	214	0.902	43	21	0.826	41
栃木県	414	0.868	43	175	0.813	41	219	0.922	42	21	0.829	39
群馬県	434	0.910	39	200	0.932	34	213	0.900	44	20	0.819	43
埼玉県	399	0.836	46	166	0.771	46	209	0.884	45	24	0.951	21
千葉県	390	0.818	47	159	0.742	47	206	0.871	46	24	0.971	19
東京都	420	0.880	42	169	0.787	43	224	0.944	41	27	1.070	8
神奈川県	420	0.881	41	168	0.781	45	226	0.954	40	26	1.042	10
新潟県	467	0.980	30	204	0.950	32	238	1.006	30	25	0.995	15
富山県	530	1.112	17	268	1.246	15	242	1.020	26	21	0.827	40
石川県	560	1.174	13	292	1.360	9	247	1.042	18	20	0.822	42
福井県	533	1.117	16	269	1.250	14	244	1.030	21	20	0.797	44
山梨県	448	0.940	35	198	0.923	36	228	0.962	39	22	0.881	32
長野県	464	0.973	32	208	0.968	31	235	0.991	33	21	0.847	38
岐阜県	460	0.965	33	192	0.895	37	243	1.027	22	24	0.983	16
静岡県	430	0.902	40	174	0.811	42	235	0.990	34	21	0.849	37
愛知県	448	0.939	36	181	0.844	40	240	1.011	29	27	1.080	7
三重県	466	0.978	31	201	0.936	33	243	1.025	23	22	0.901	25
滋賀県	482	1.011	27	225	1.049	22	234	0.989	35	22	0.888	29
京都府	513	1.077	20	241	1.121	21	247	1.043	17	25	1.010	13
大阪府	489	1.025	24	214	0.995	27	243	1.024	24	32	1.300	1
兵庫県	507	1.064	21	222	1.034	24	257	1.085	11	28	1.131	4
奈良県	476	0.999	28	210	0.978	30	241	1.016	27	25	1.016	12
和歌山県	485	1.017	26	219	1.017	26	243	1.023	25	23	0.942	22
鳥取県	518	1.086	19	255	1.185	19	240	1.011	28	24	0.953	20
島根県	575	1.206	11	284	1.323	12	269	1.134	4	22	0.881	31
岡山県	558	1.171	14	269	1.252	13	262	1.107	7	27	1.086	5
広島県	590	1.238	3	263	1.225	17	296	1.251	1	31	1.232	2
山口県	605	1.269	2	309	1.438	3	272	1.146	3	24	0.982	17
徳島県	581	1.220	8	290	1.350	10	265	1.119	5	26	1.048	9
香川県	570	1.197	12	265	1.232	16	279	1.176	2	27	1.085	6
愛媛県	530	1.111	18	256	1.191	18	252	1.062	14	22	0.894	28
高知県	612	1.283	1	333	1.551	1	255	1.078	12	23	0.922	24
福岡県	577	1.210	9	296	1.379	6	251	1.059	15	29	1.183	3
佐賀県	585	1.227	6	296	1.378	7	264	1.113	6	25	1.007	14
長崎県	582	1.221	7	300	1.398	5	257	1.086	10	24	0.977	18
熊本県	551	1.156	15	285	1.326	11	244	1.030	20	22	0.878	33
大分県	590	1.238	4	308	1.432	4	261	1.102	8	21	0.863	35
宮崎県	501	1.051	23	244	1.136	20	236	0.994	32	21	0.858	36
鹿児島県	590	1.237	5	320	1.491	2	250	1.054	16	20	0.789	45
沖縄県	400	0.838	45	213	0.993	28	170	0.716	47	17	0.668	47

(2) 都道府県別、診療種別、地域差指数(年齢補正後)

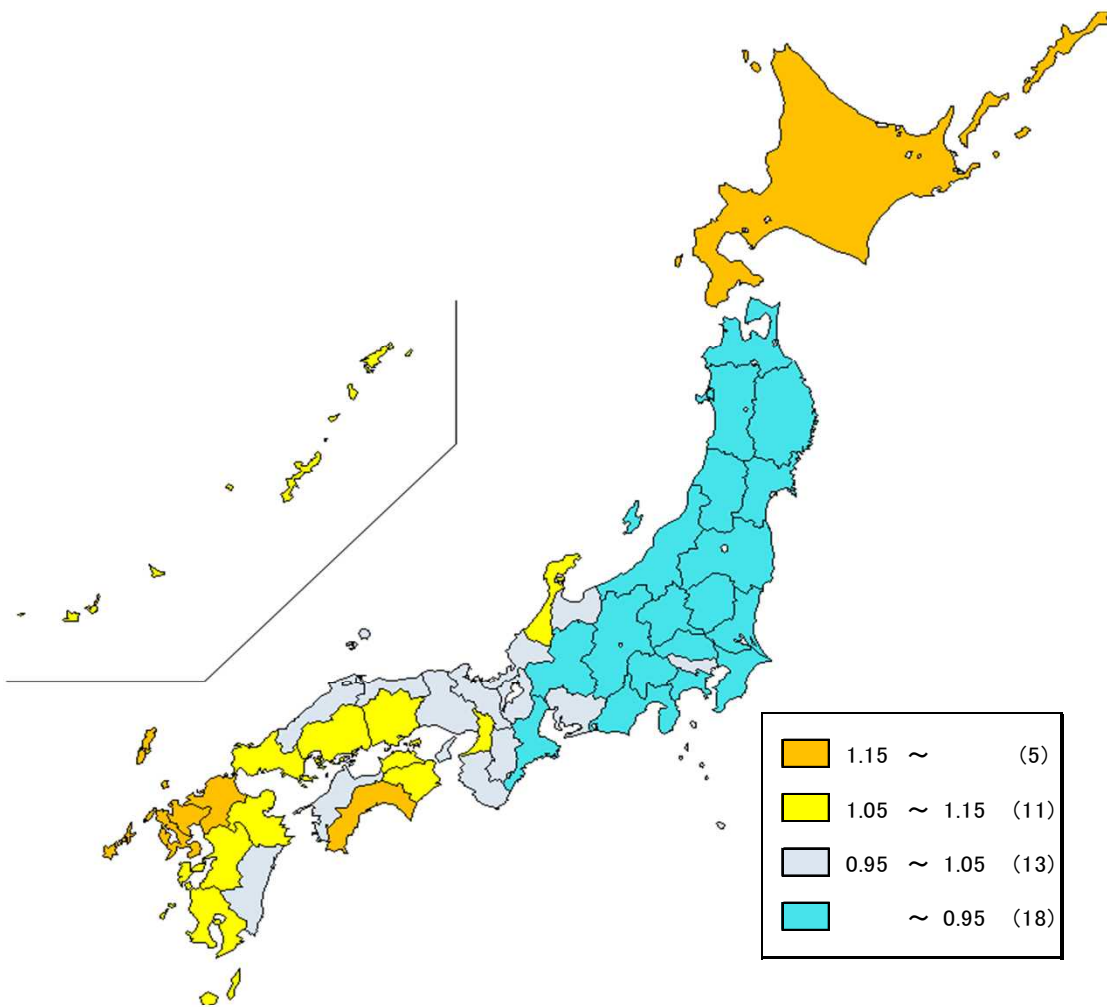
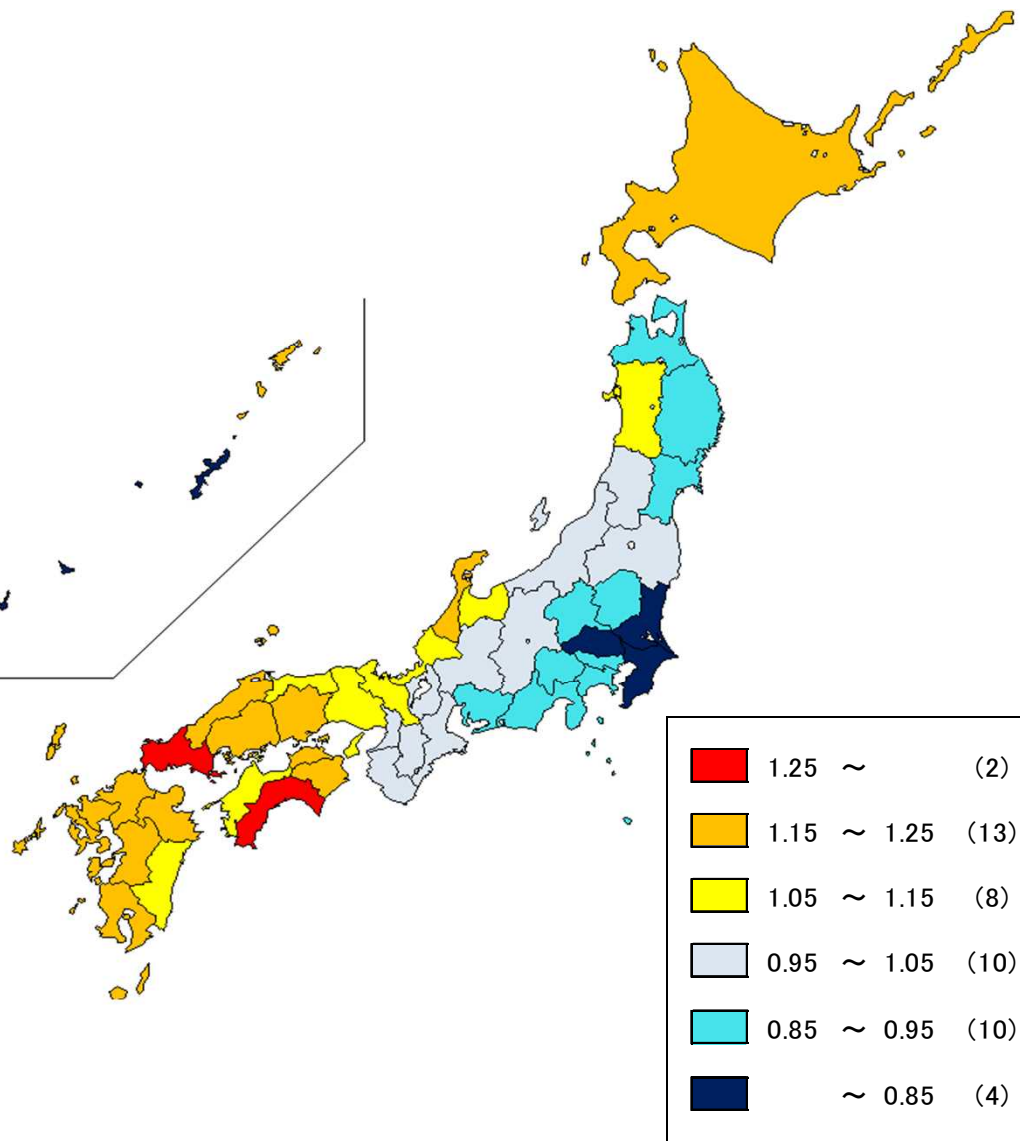
(市町村国民健康保険＋後期高齢者医療制度)

	計		入院		入院外＋調剤		歯科	
		順位		順位		順位		順位
北海道	1.164	2	1.319	4	1.041	9	1.003	11
青森県	0.925	35	0.894	32	0.974	26	0.721	47
岩手県	0.881	46	0.858	41	0.902	47	0.875	30
宮城県	0.933	34	0.879	36	0.981	25	0.932	22
秋田県	0.938	32	0.918	30	0.967	30	0.846	34
山形県	0.919	38	0.906	31	0.936	39	0.866	32
福島県	0.946	30	0.934	29	0.962	33	0.894	25
茨城県	0.888	43	0.830	45	0.945	37	0.844	35
栃木県	0.894	41	0.840	44	0.948	35	0.839	37
群馬県	0.918	39	0.939	28	0.909	45	0.824	41
埼玉県	0.915	40	0.873	38	0.946	36	0.970	18
千葉県	0.874	47	0.811	46	0.919	41	0.983	15
東京都	0.976	27	0.887	35	1.041	8	1.128	4
神奈川県	0.937	33	0.845	42	1.006	16	1.063	7
新潟県	0.884	44	0.842	43	0.914	43	0.956	19
富山県	0.975	28	1.073	22	0.907	46	0.787	43
石川県	1.093	13	1.247	9	0.983	24	0.809	42
福井県	1.002	22	1.095	17	0.941	38	0.777	45
山梨県	0.924	36	0.893	33	0.956	34	0.891	26
長野県	0.890	42	0.866	40	0.918	42	0.829	40
岐阜県	0.943	31	0.872	39	1.004	17	0.972	16
静岡県	0.881	45	0.791	47	0.967	29	0.837	38
愛知県	0.972	29	0.888	34	1.036	10	1.082	6
三重県	0.920	37	0.876	37	0.965	31	0.877	29
滋賀県	0.981	25	1.013	24	0.962	32	0.880	27
京都府	1.049	17	1.086	21	1.020	13	1.001	13
大阪府	1.109	10	1.101	15	1.092	2	1.347	1
兵庫県	1.042	18	1.013	25	1.060	6	1.114	5
奈良県	0.979	26	0.959	27	0.995	21	1.002	12
和歌山県	0.991	23	0.984	26	1.002	18	0.938	20
鳥取県	0.982	24	1.047	23	0.928	40	0.931	23
島根県	1.021	20	1.094	18	0.974	27	0.841	36
岡山県	1.065	16	1.118	13	1.018	14	1.050	8
広島県	1.143	6	1.118	14	1.163	1	1.180	3
山口県	1.118	9	1.244	10	1.022	11	0.936	21
徳島県	1.101	12	1.198	12	1.021	12	1.019	10
香川県	1.086	14	1.100	16	1.078	3	1.045	9
愛媛県	1.030	19	1.087	20	0.994	22	0.874	31
高知県	1.160	4	1.363	2	1.002	19	0.902	24
福岡県	1.211	1	1.376	1	1.064	4	1.191	2
佐賀県	1.157	5	1.278	7	1.063	5	1.001	14
長崎県	1.161	3	1.311	5	1.045	7	0.970	17
熊本県	1.103	11	1.242	11	1.001	20	0.877	28
大分県	1.121	8	1.275	8	1.011	15	0.837	39
宮崎県	1.019	21	1.091	19	0.970	28	0.859	33
鹿児島県	1.138	7	1.344	3	0.987	23	0.786	44
沖縄県	1.080	15	1.305	6	0.912	44	0.744	46

(3) 医療費マップ(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度、都道府県別)

1人当たり実績医療費の対全国比(全国=1)

地域差指数(年齢補正後)

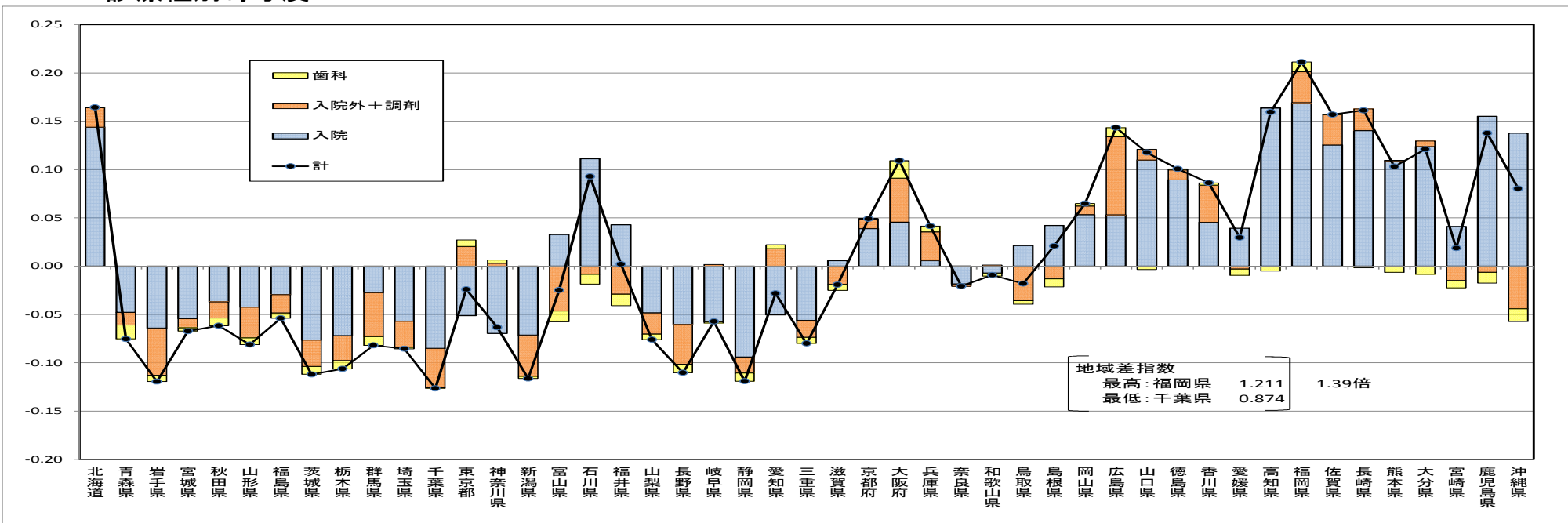


(4) 都道府県別地域差指数に対する各種寄与度

※ 地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を各属性の寄与度に分解したものである。

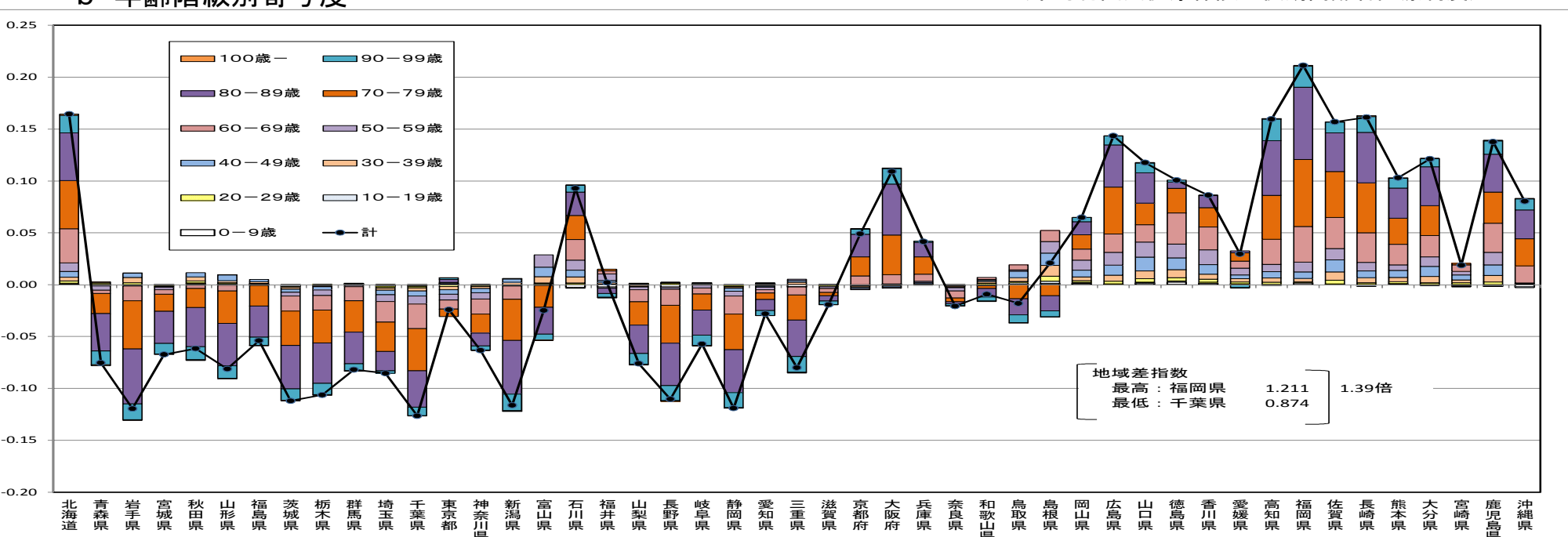
a 診療種別寄与度

(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)



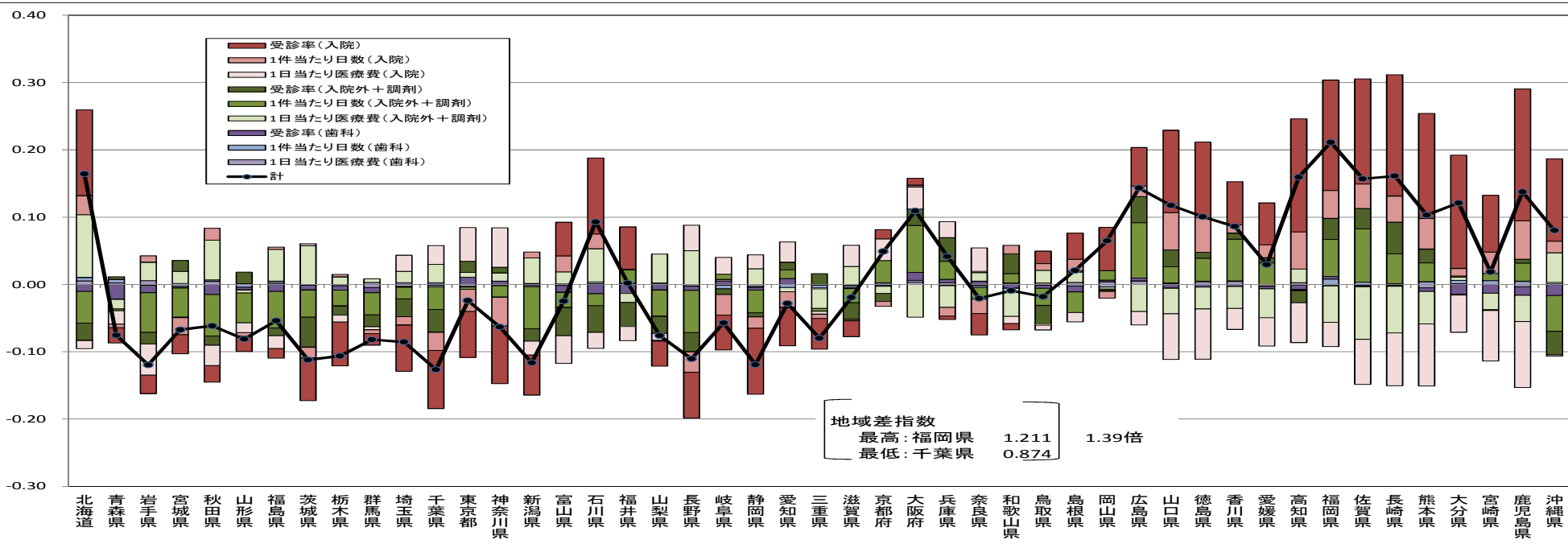
b 年齢階級別寄与度

(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)



c 三要素別寄与度

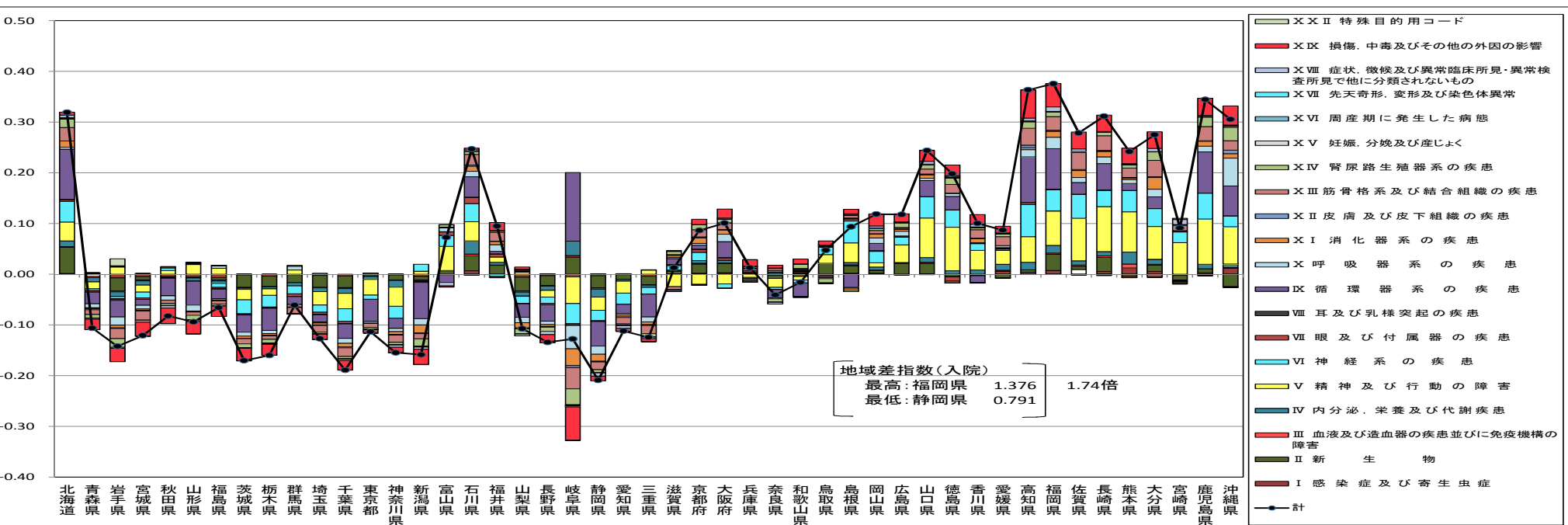
(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)



※ 地域差指数の全国平均からの乖離(地域差指数-1)を参考3の計算式に従い分解したものである。

d 地域差指数(入院)に対する疾病分類別寄与度

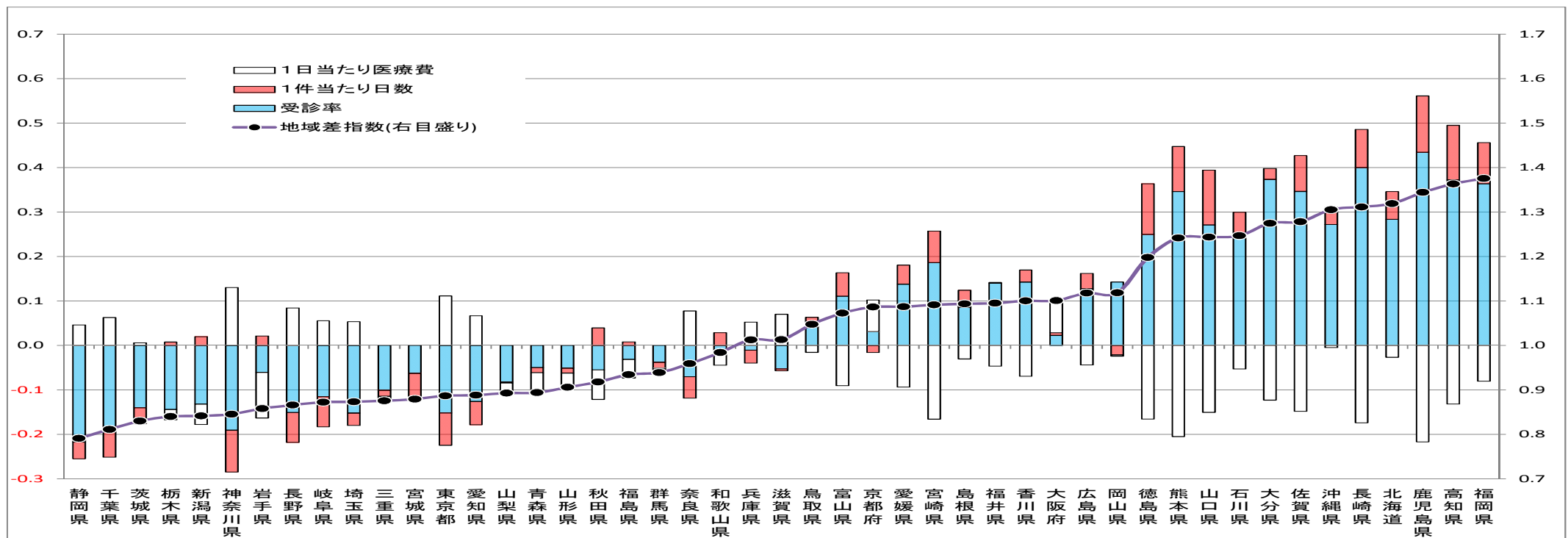
(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)



※ 疾病分類不詳の医療費は年齢階級別に各疾病分類に按分して作成している。

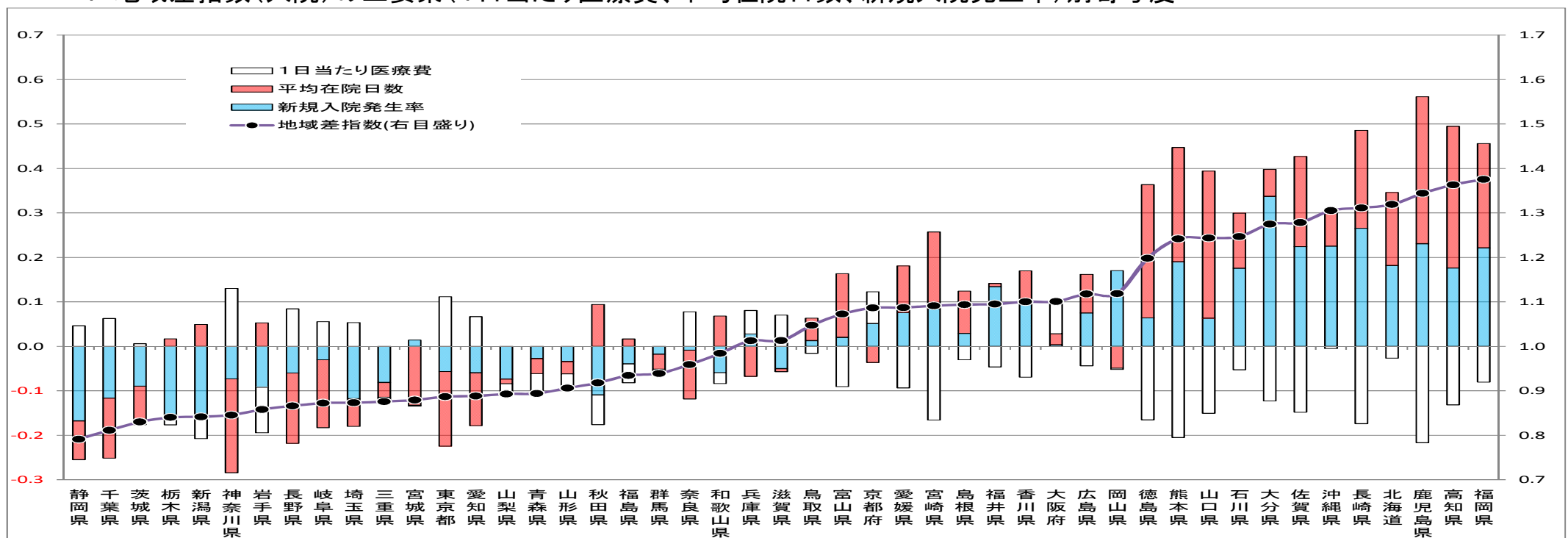
e 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、1件当たり日数、受診率)別寄与度

(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)



f 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率)別寄与度

(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)



(参考1) 市町村国民健康保険における2次医療圏別及び市町村別医療費マップと市町村別(保険者別)の実績医療費及び地域差指数

2次医療圏別及び市町村別地域差指数の計算式

- 2次医療圏別及び市町村別地域差指数の計算式は都道府県別と異なり、下記の計算式(間接法という)を用いている。

p_i : 当該地域の年齢階級 i の加入者数

p : 当該地域の加入者数

a_i : 当該地域の年齢階級 i の1人当たり医療費

a : 当該地域の医療費

A_i : 全国の年齢階級 i の1人当たり医療費

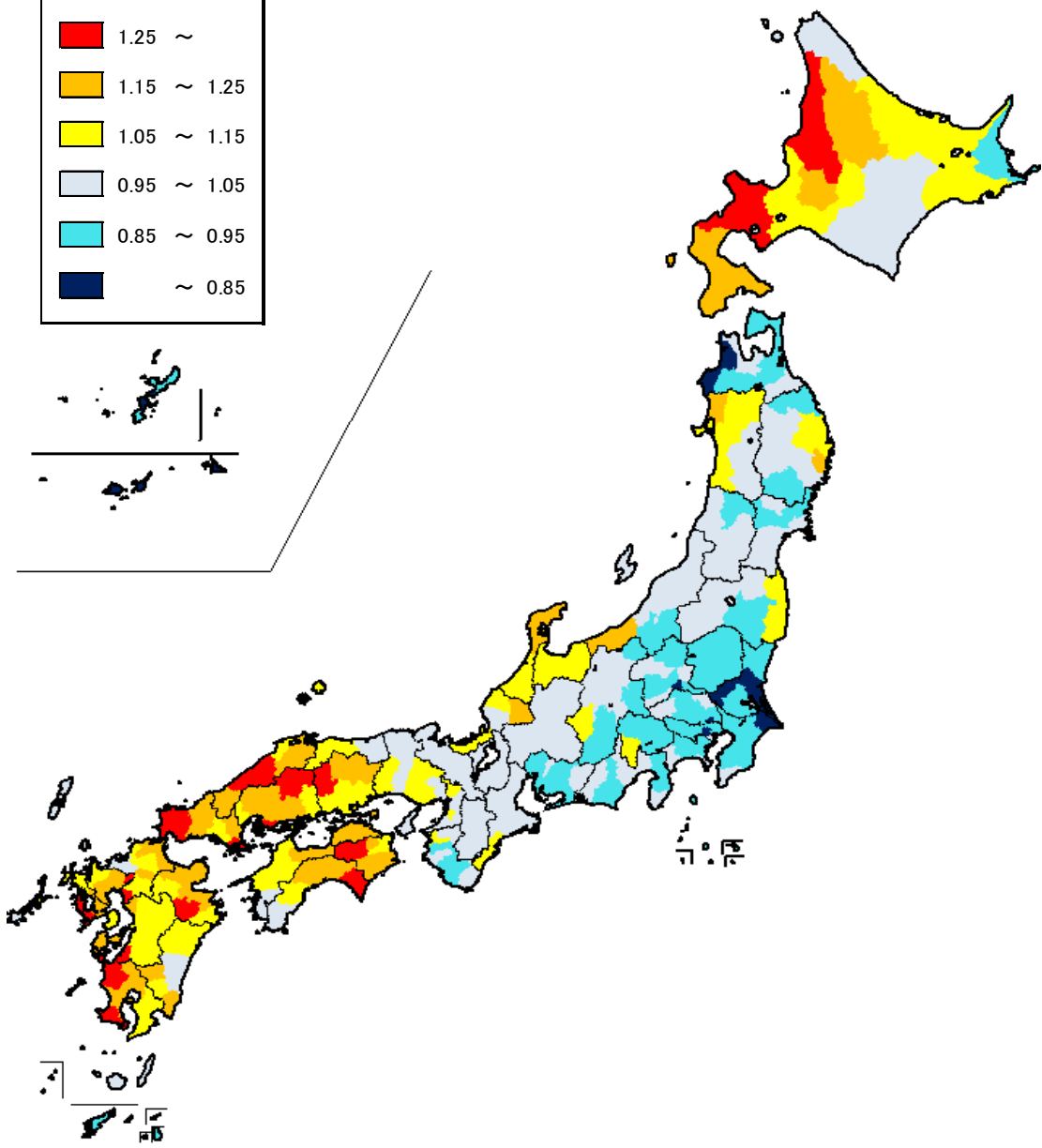
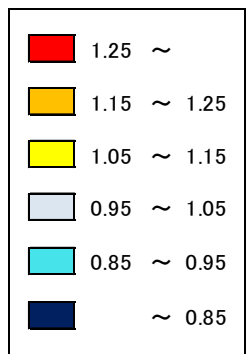
とすると、当該地域の地域差指数は以下のとおり。

$$\begin{aligned} \text{当該地域の地域差指数} &= \frac{\sum_i p_i \cdot a_i}{\sum_i p_i \cdot A_i} = \frac{a}{\sum_i p_i \cdot A_i} = \frac{a/p}{(\sum_i p_i \cdot A_i)/p} \\ &= \frac{\text{当該地域の1人当たり医療費}}{\text{仮に当該地域の年齢階級別1人当たり医療費が全国平均と同じだったとした場合の1人当たり医療費}} \end{aligned}$$

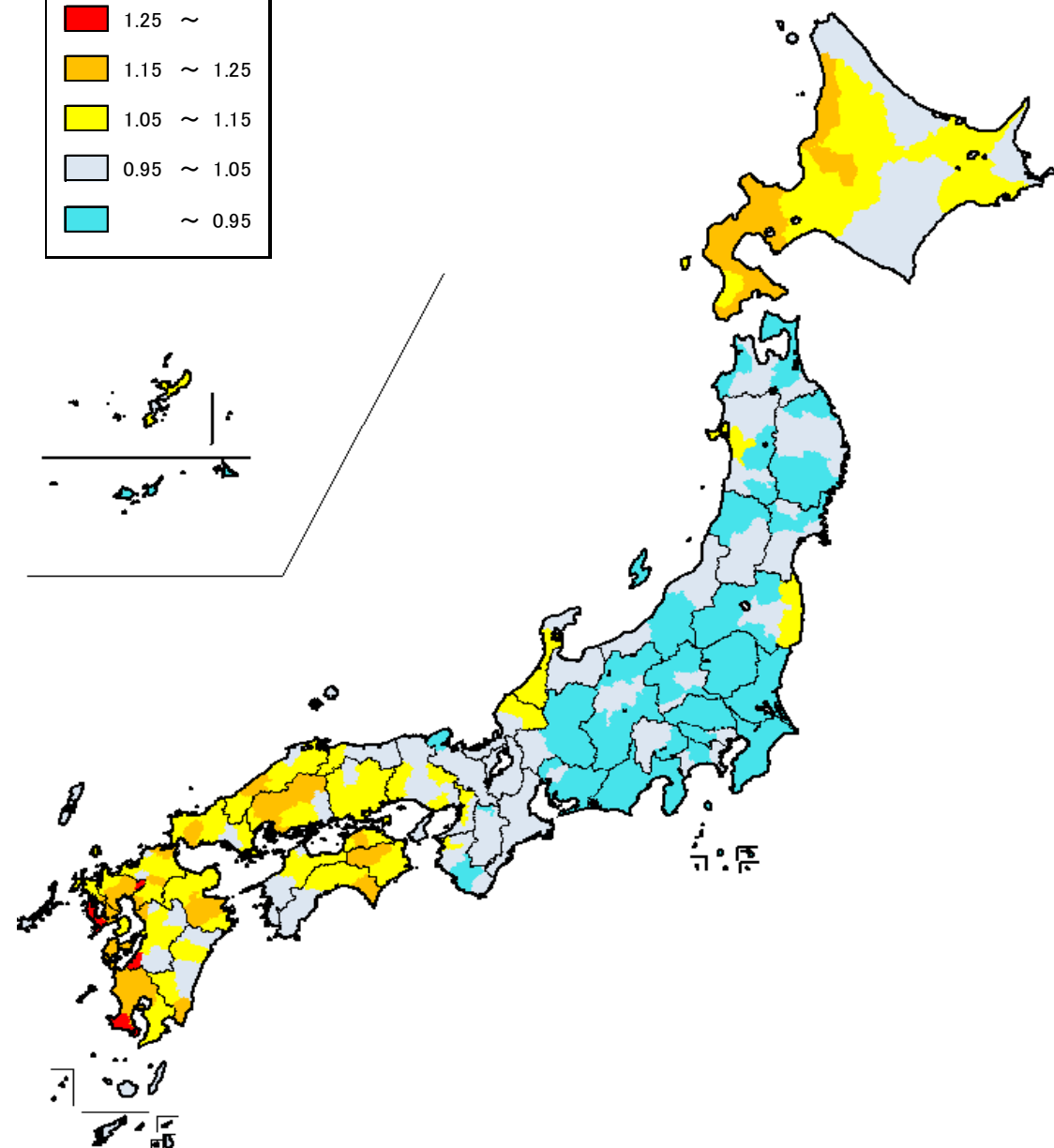
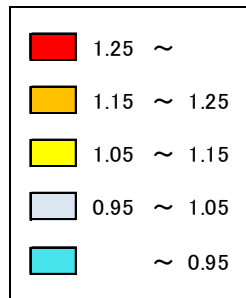
2次医療圏や市町村には小規模地域が含まれており、小規模地域における年齢階級別1人当たり医療費は変動が大きく、都道府県別の地域差指数の計算に用いた直接法(P2の計算式(地域における年齢階級別1人当たり医療費を算出して計算する方法))を適用した場合、この変動が大きく影響する可能性が考えられるため、ここでは、従来から地域差指数の計算に用いられてきた方法(地域における年齢階級別1人当たり医療費を直接算出しないで計算する方法)により計算している。

① 2次医療圏別医療費マップ(市町村国民健康保険)

1人当たり実績医療費の対全国比(全国=1)

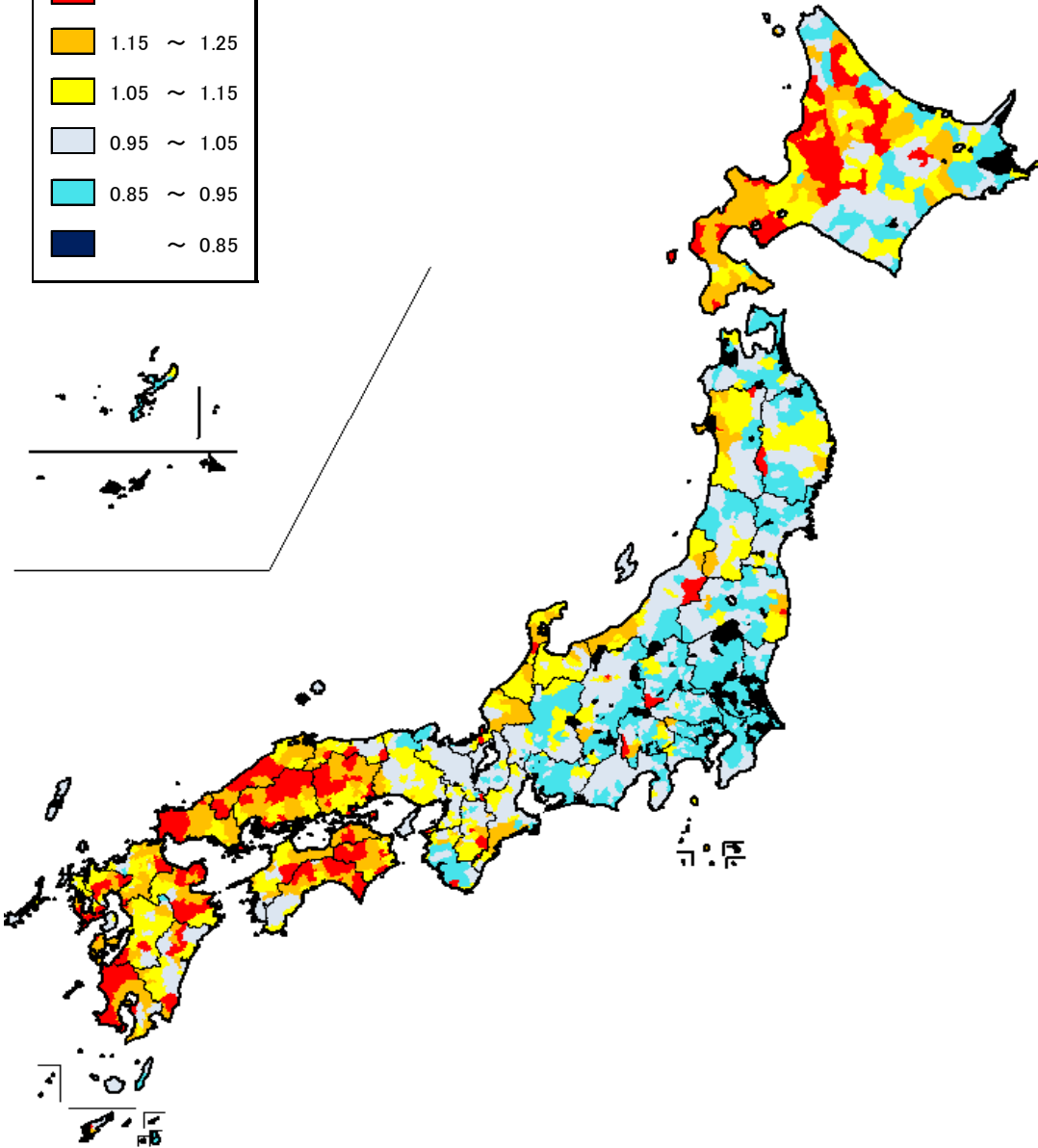
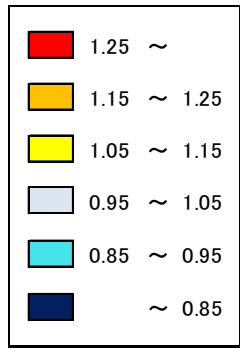


地域差指数(年齢補正後)

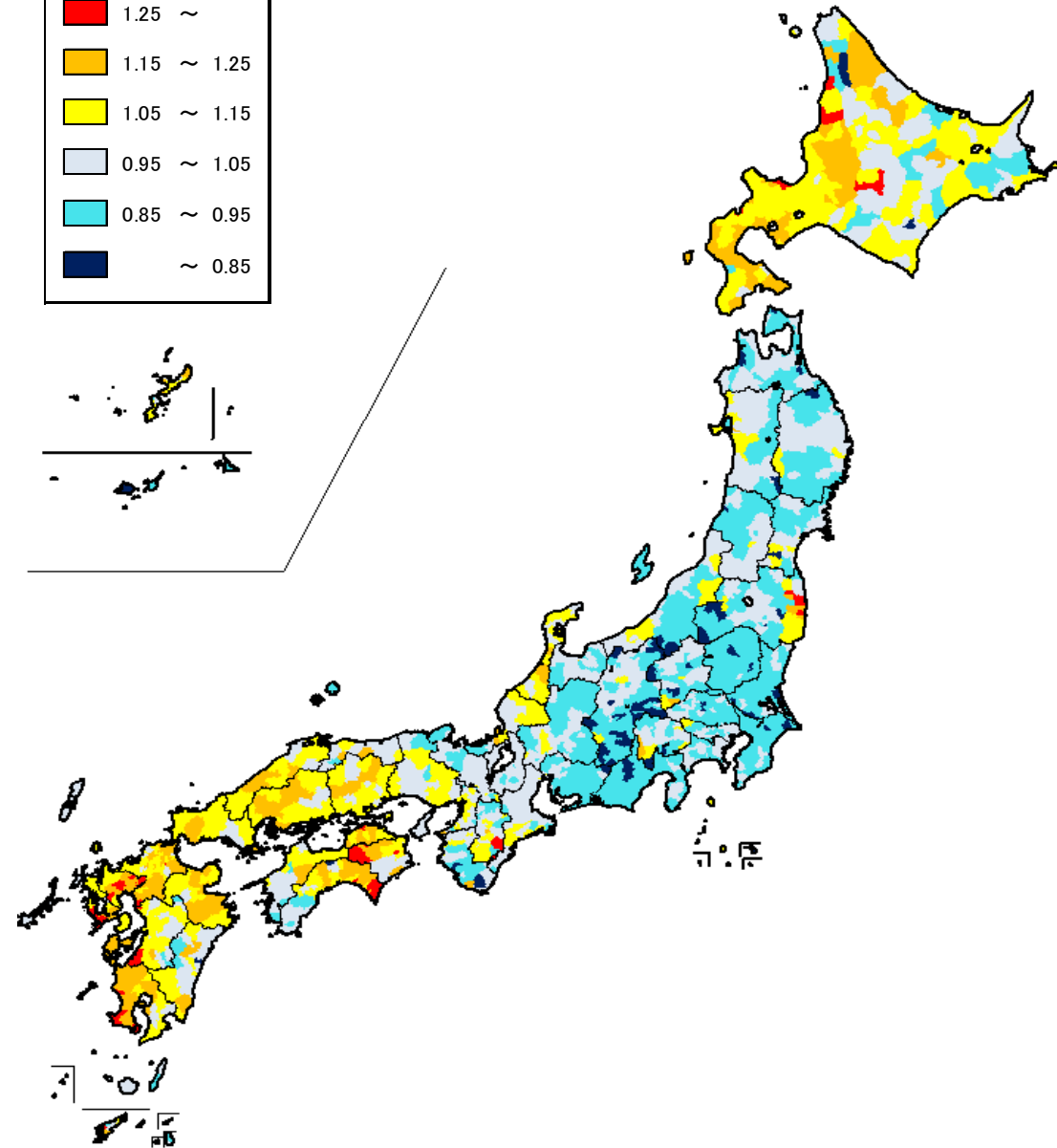
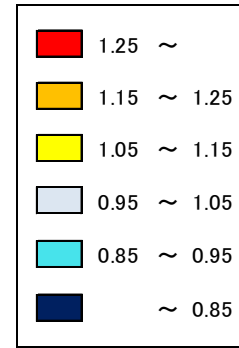


② 市町村別医療費マップ(市町村国民健康保険)

1人あたり実績医療費の対全国比(全国=1)



地域差指数(年齢補正後)



③ 市町村別実績医療費及び地域差指数(保険者名は平成23年度末現在、市町村国民健康保険)

(a) 実績医療費

対全国比	保険者数	構成割合(%)
1.2以上	278	16.2
1.1以上～1.2未満	258	15.0
0.9以上～1.1未満	889	51.8
0.8以上～0.9未満	242	14.1
0.8未満	50	2.9
合計	1717	100.0

(b) 地域差指数(年齢補正後)

地域差指数	保険者数	構成割合(%)
1.2以上	95	5.5
1.1以上～1.2未満	233	13.6
0.9以上～1.1未満	1112	64.8
0.8以上～0.9未満	254	14.8
0.8未満	23	1.3
合計	1717	100.0

1人当たり医療費の高い市町村

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	北川村(高知)	537,169
2	初山別村(北海道)	498,790
3	水俣市(熊本)	490,465
4	北上山村(奈良)	471,416
5	川本町(島根)	459,601
6	大崎上島町(広島)	459,544
7	馬路村(高知)	456,503
8	西ノ島町(島根)	455,217
9	神流町(群馬)	453,091
10	南富良野町(北海道)	452,917

計
全国平均 302,980円
格差 3.8倍

1人当たり医療費の低い市町村

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	小笠原村(東京)	142,354
2	北大東村(沖縄)	158,063
3	御蔵島村(東京)	162,359
4	南牧村(長野)	164,827
5	竹富町(沖縄)	169,128
6	川上村(長野)	169,582
7	座間味村(沖縄)	178,153
8	多良間村(沖縄)	195,775
9	青ヶ島村(東京)	196,377
10	南大東村(沖縄)	206,590

計
格差 2.9倍

地域差指数の高い市町村

順位	保険者名	地域差指数
1	北川村(高知)	1.53
2	初山別村(北海道)	1.52
3	南富良野町(北海道)	1.46
4	水俣市(熊本)	1.42
5	芸西村(高知)	1.40
6	大熊町(福島)	1.36
7	檜葉町(福島)	1.36
8	津奈木町(熊本)	1.35
9	江北町(佐賀)	1.35
10	芦北町(熊本)	1.34

地域差指数の低い市町村

順位	保険者名	地域差指数
1	北大東村(沖縄)	0.54
2	小笠原村(東京)	0.62
3	王滝村(長野)	0.65
4	御蔵島村(東京)	0.66
5	竹富町(沖縄)	0.70
6	多良間村(沖縄)	0.71
7	大鹿村(長野)	0.72
8	南牧村(長野)	0.73
9	豊丘村(長野)	0.74
10	南大東村(沖縄)	0.76

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	渡名喜村(沖縄)	270,363
2	西ノ島町(島根)	267,878
3	北川村(高知)	264,730
4	宇検村(鹿児島)	241,996
5	川本町(島根)	240,916
6	三好市(徳島)	231,651
7	南富良野町(北海道)	229,485
8	神流町(群馬)	227,893
9	つるぎ町(徳島)	227,686
10	大豊町(高知)	227,653

入院
全国平均 116,392円
格差 6.2倍

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	御蔵島村(東京)	43,264
2	青ヶ島村(東京)	46,363
3	北大東村(沖縄)	49,051
4	南牧村(長野)	52,143
5	王滝村(長野)	56,109
6	小笠原村(東京)	58,605
7	更別村(北海道)	67,902
8	川上村(長野)	69,378
9	豊丘村(長野)	74,205
10	忍野村(山梨)	74,625

入院
格差 5.0倍

(円)

順位	保険者名	地域差指数
1	渡名喜村(沖縄)	2.11
2	北川村(高知)	1.95
3	南富良野町(北海道)	1.92
4	西ノ島町(島根)	1.90
5	宇検村(鹿児島)	1.89
6	瀬戸内町(鹿児島)	1.83
7	奥尻町(北海道)	1.74
8	三好市(徳島)	1.71
9	江北町(佐賀)	1.71
10	つるぎ町(徳島)	1.70

(円)

順位	保険者名	地域差指数
1	王滝村(長野)	0.42
2	北大東村(沖縄)	0.43
3	御蔵島村(東京)	0.46
4	青ヶ島村(東京)	0.51
5	大川村(高知)	0.54
6	中川町(北海道)	0.59
7	南牧村(長野)	0.61
8	豊丘村(長野)	0.62
9	阿智村(長野)	0.63
10	昭和村(福島)	0.66

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	初山別村(北海道)	260,177
2	大崎上島町(広島)	255,419
3	水俣市(熊本)	250,478
4	馬路村(高知)	249,701
5	北川村(高知)	248,211
6	津奈木町(熊本)	235,065
7	上島町(愛媛)	233,348
8	奈半利町(高知)	232,245
9	早川町(山梨)	231,184
10	江府町(鳥取)	229,244

入院外+調剤
全国平均 163,601円
格差 3.9倍

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	伊是名村(沖縄)	67,364
2	小笠原村(東京)	67,999
3	座間味村(沖縄)	73,809
4	竹富町(沖縄)	76,486
5	南大東村(沖縄)	79,789
6	渡嘉敷村(沖縄)	81,040
7	伊平屋村(沖縄)	83,525
8	川上村(長野)	85,435
9	北大東村(沖縄)	87,940
10	多良間村(沖縄)	88,781

入院外+調剤
格差 3.2倍

(円)

順位	保険者名	地域差指数
1	初山別村(北海道)	1.47
2	奈半利町(高知)	1.35
3	水俣市(熊本)	1.34
4	津奈木町(熊本)	1.32
5	北川村(高知)	1.31
6	大崎上島町(広島)	1.27
7	芦北町(熊本)	1.27
8	琴平町(香川)	1.26
9	芸西村(高知)	1.24
10	福島町(北海道)	1.23

(円)

順位	保険者名	地域差指数
1	伊是名村(沖縄)	0.46
2	南大東村(沖縄)	0.55
3	小笠原村(東京)	0.55
4	北大東村(沖縄)	0.56
5	伊平屋村(沖縄)	0.58
6	竹富町(沖縄)	0.59
7	与論町(鹿児島)	0.59
8	多良間村(沖縄)	0.60
9	渡嘉敷村(沖縄)	0.61
10	座間味村(沖縄)	0.61

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	富岡町(福島)	47,820
2	川内村(福島)	47,103
3	双葉町(福島)	43,265
4	大熊町(福島)	42,139
5	檜葉町(福島)	40,966
6	浪江町(福島)	40,448
7	知夫村(島根)	36,663
8	坂町(広島)	35,418
9	奈義町(岡山)	34,835
10	中頓別町(北海道)	33,403

歯科
全国平均 22,987円
格差 5.1倍

(円)

順位	保険者名	1人当たり医療費
1	伊是名村(沖縄)	9,461
2	青ヶ島村(東京)	10,116
3	大間町(青森)	10,451
4	風間浦村(青森)	10,548
5	佐井村(青森)	10,805
6	渡嘉敷村(沖縄)	11,057
7	与論町(鹿児島)	12,359
8	東村(沖縄)	12,564
9	渡名喜村(沖縄)	12,768
10	伊平屋村(沖縄)	12,925

歯科
格差 4.9倍

(円)

順位	保険者名	地域差指数
1	富岡町(福島)	2.19
2	川内村(福島)	2.07
3	大熊町(福島)	2.01
4	双葉町(福島)	1.93
5	浪江町(福島)	1.85
6	檜葉町(福島)	1.83
7	飯館村(福島)	1.51
8	坂町(広島)	1.43
9	奈義町(岡山)	1.43
10	知夫村(島根)	1.41

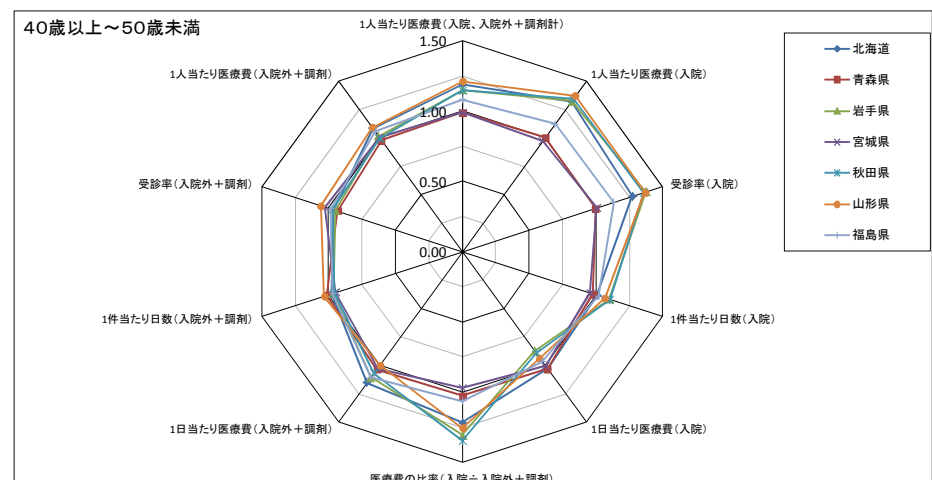
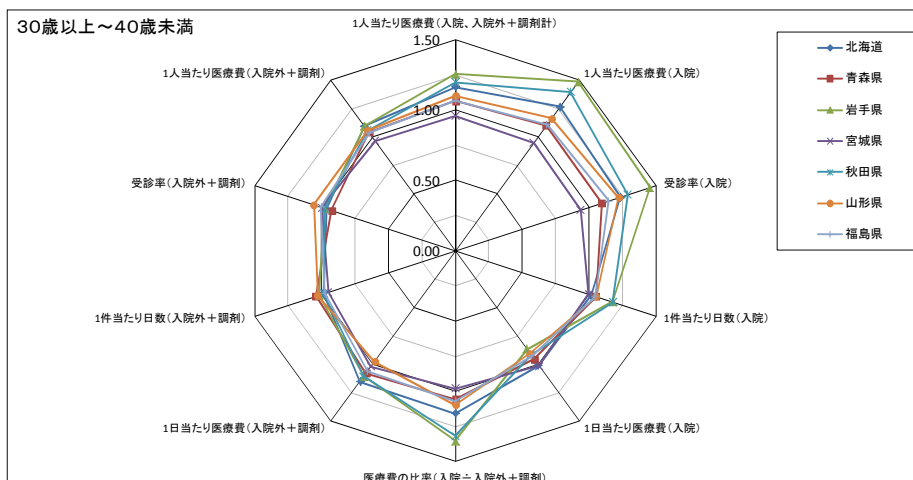
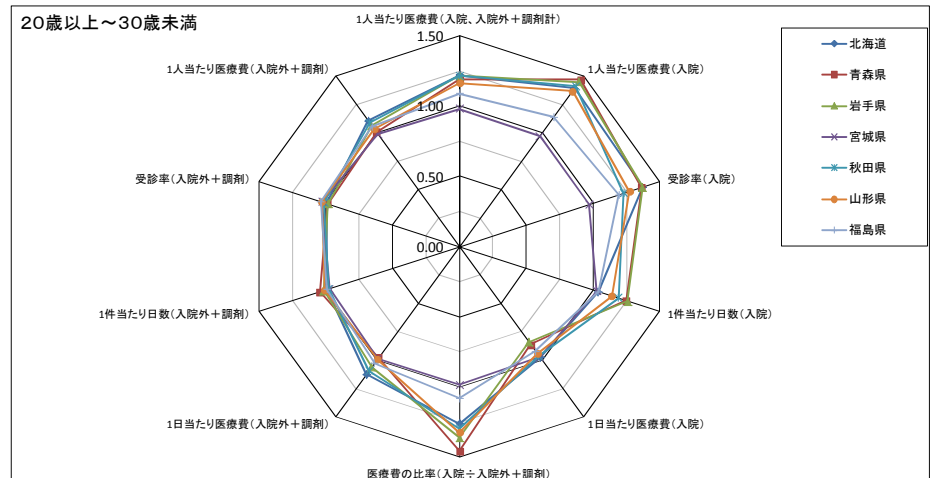
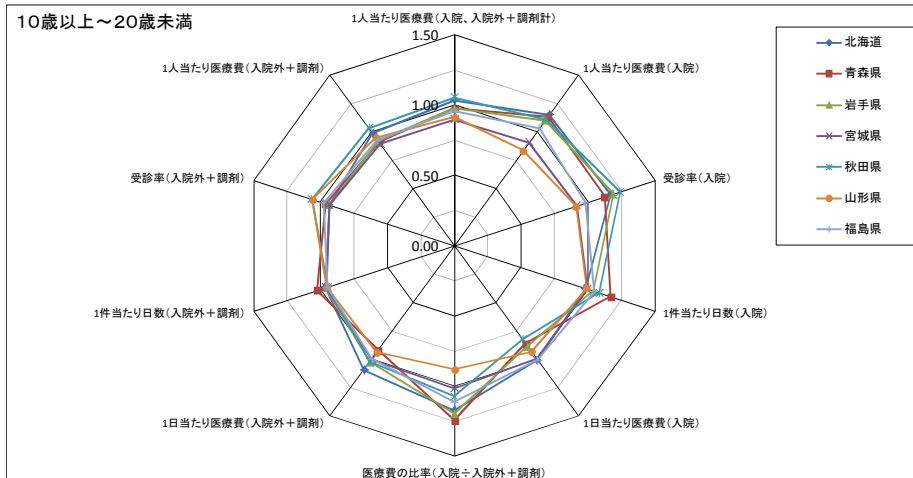
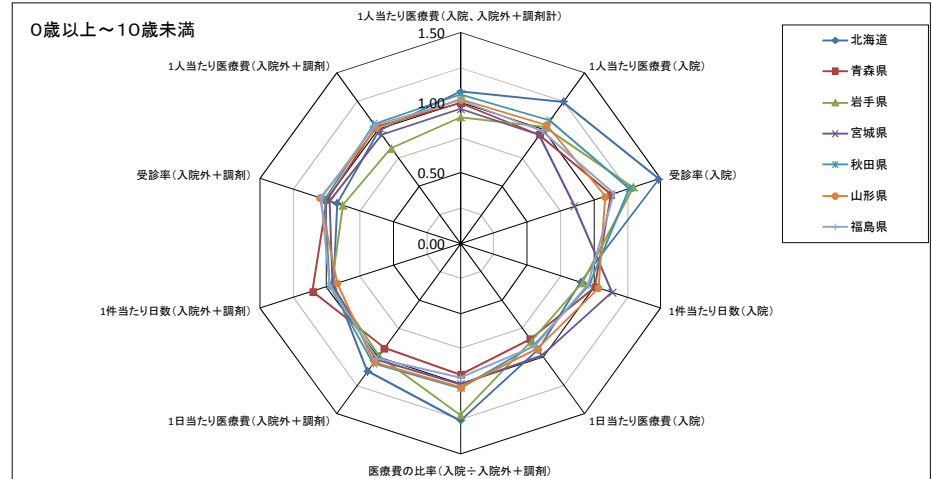
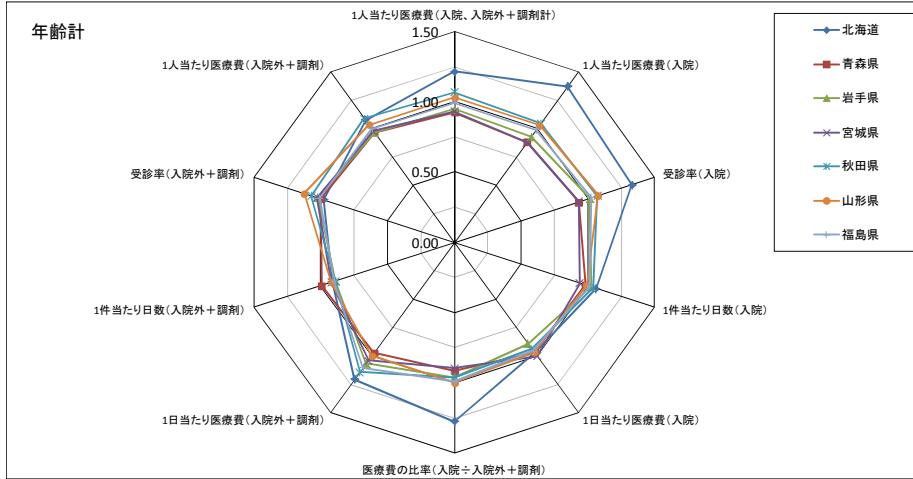
(円)

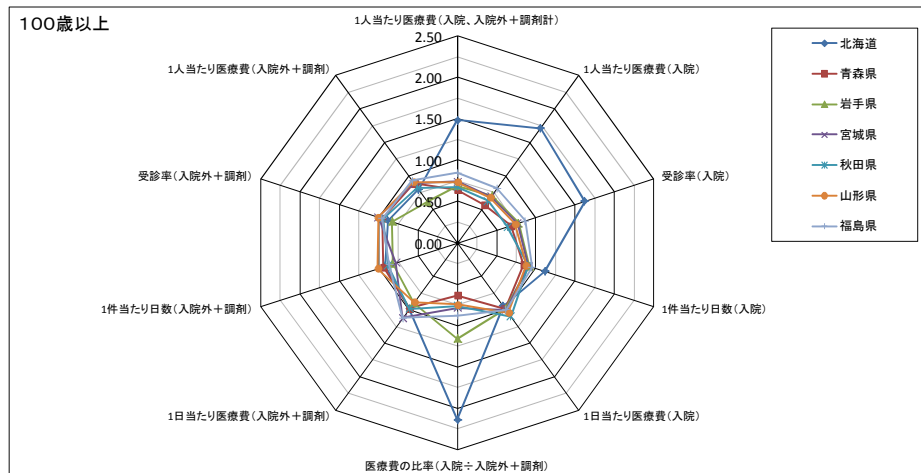
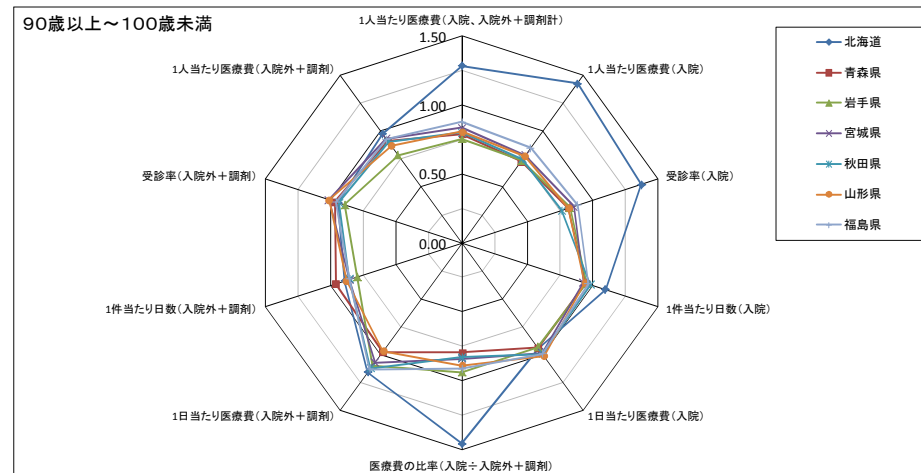
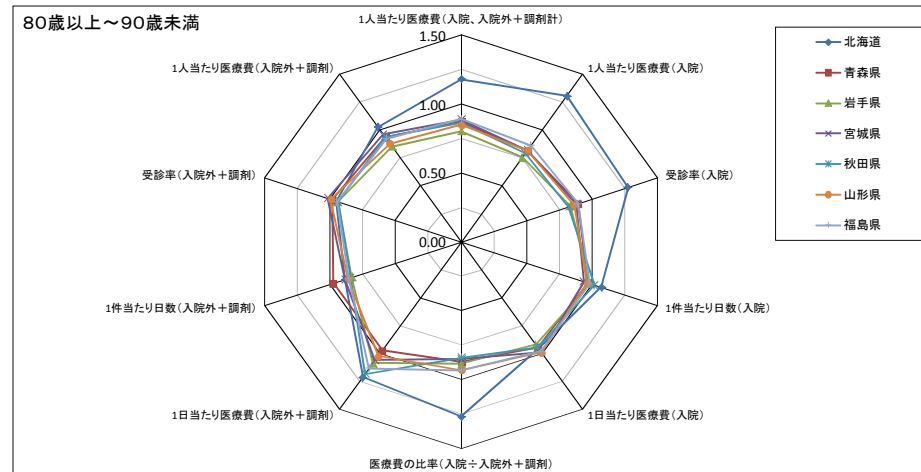
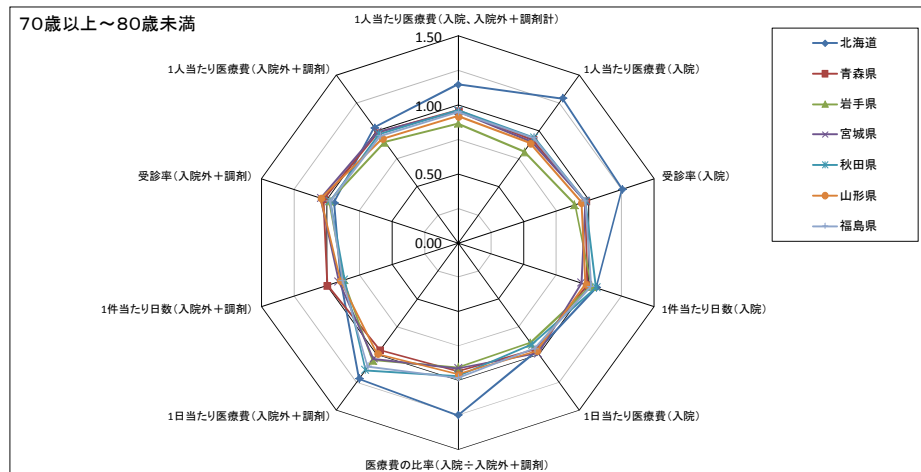
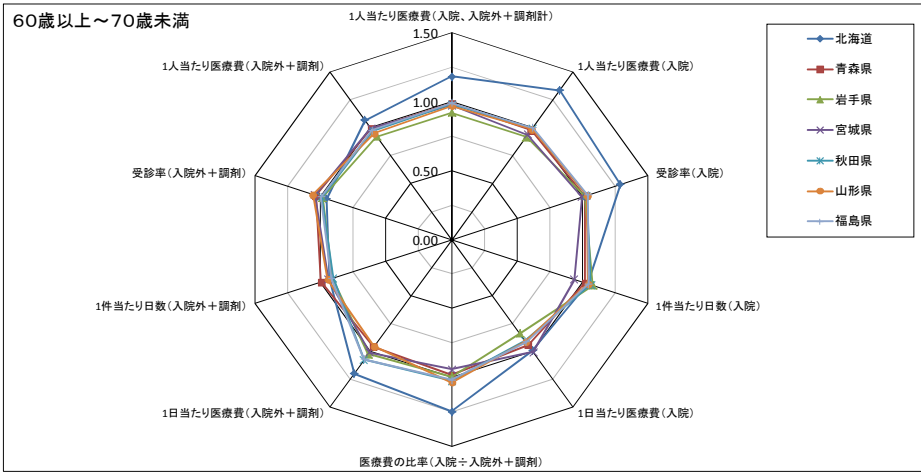
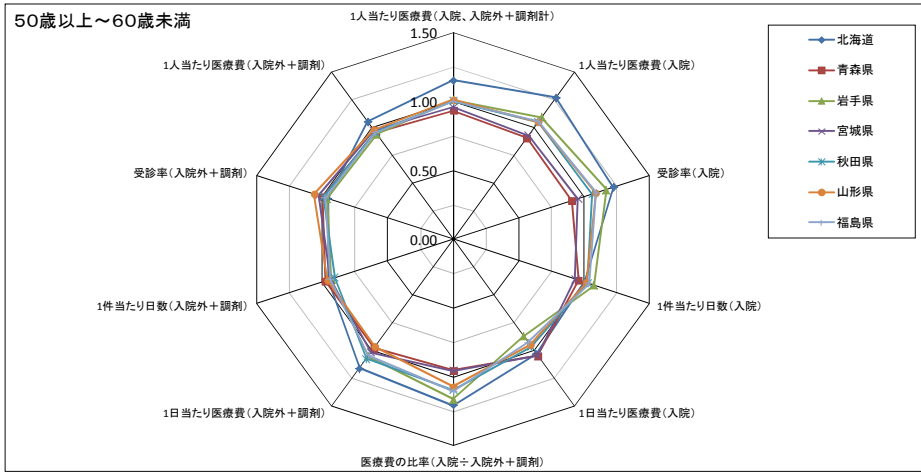
順位	保険者名	地域差指数
1	伊是名村(沖縄)	0.45
2	風間浦村(青森)	0.46
3	佐井村(青森)	0.47
4	大間町(青森)	0.50
5	青ヶ島村(東京)	0.52
6	渡名喜村(沖縄)	0.53
7	渡嘉敷村(沖縄)	0.55
8	諸塚村(宮崎)	0.55
9	北相木村(長野)	0.56
10	与論町(鹿児島)	0.57

(参考2)医療費に関するレーダーチャート(市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度)

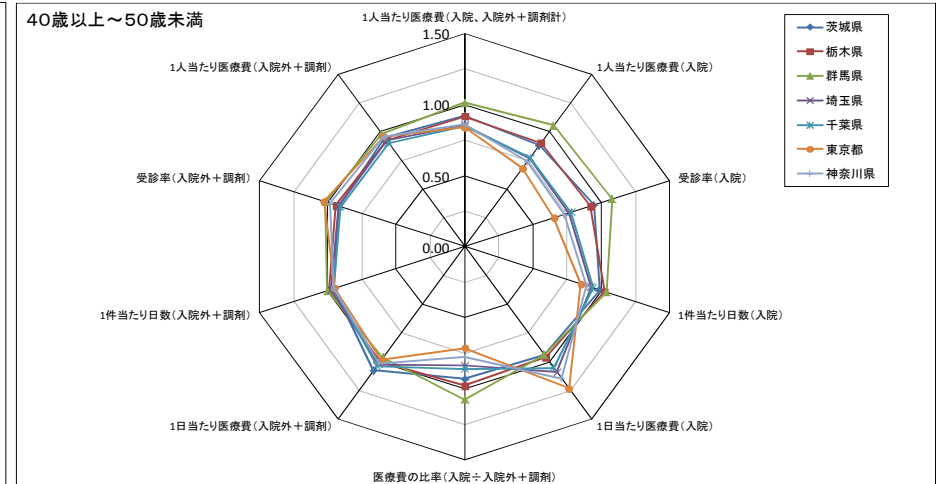
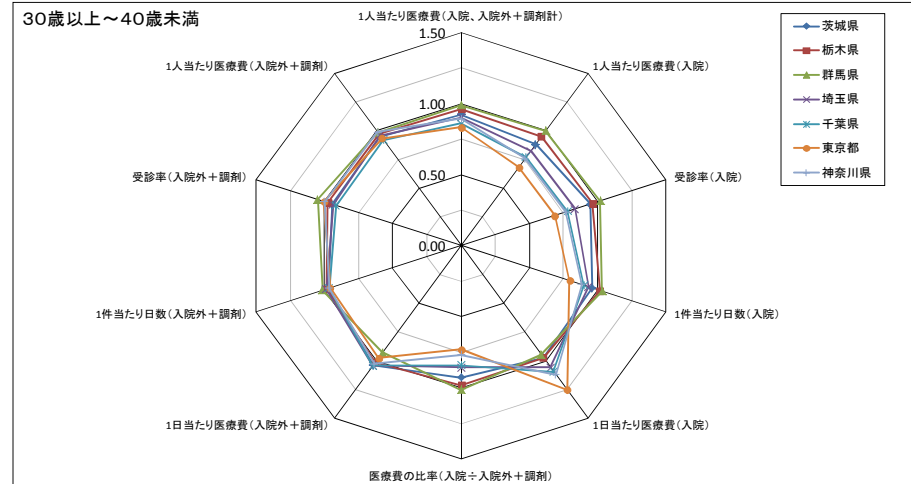
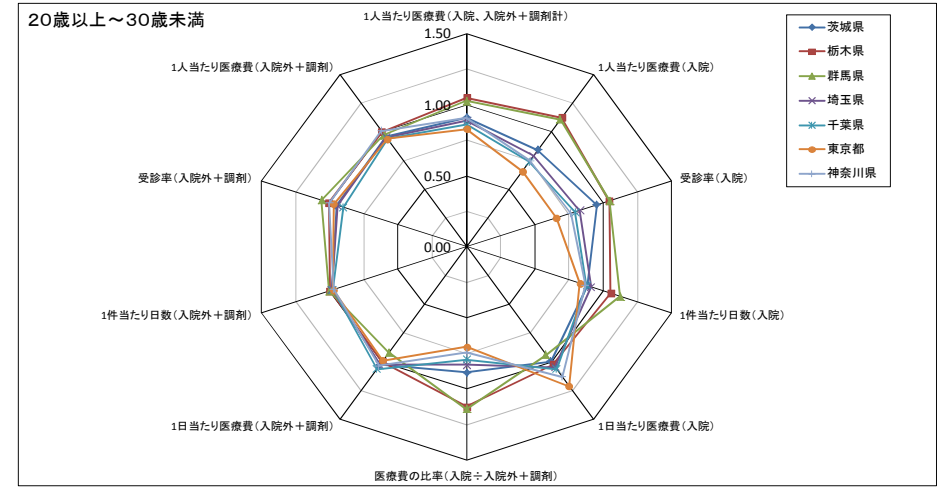
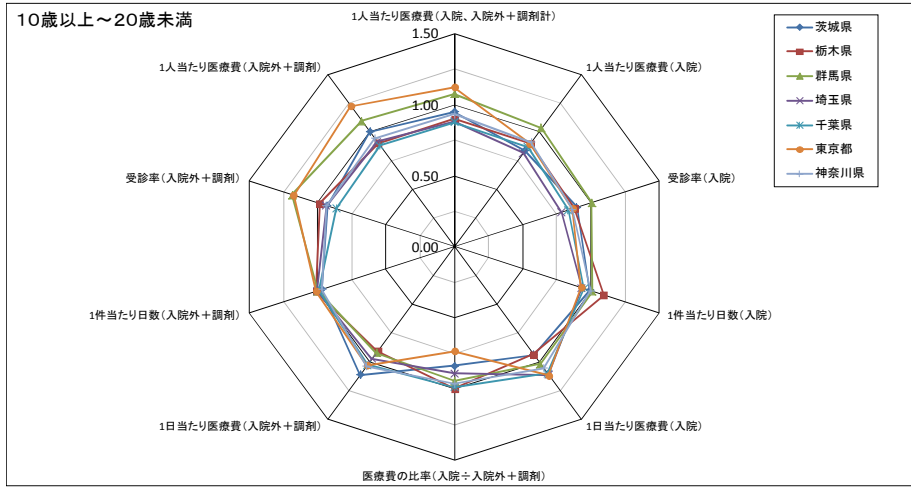
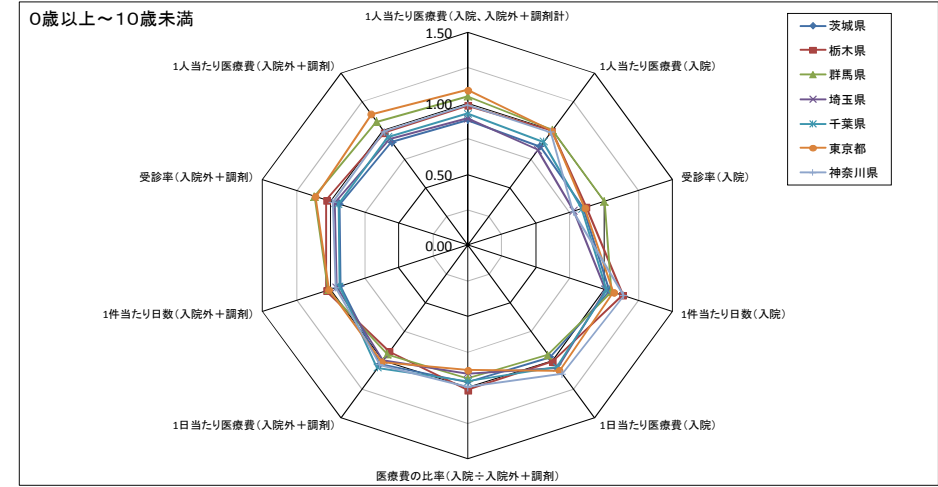
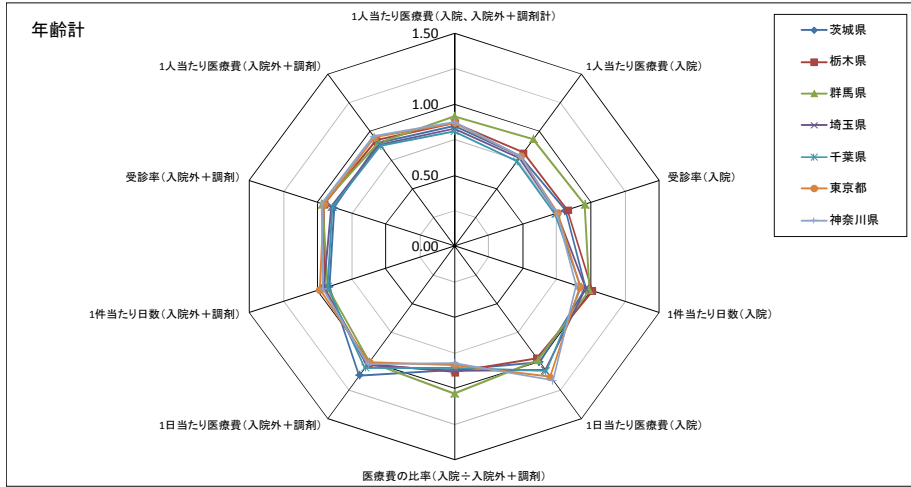
① 北海道～東北地方

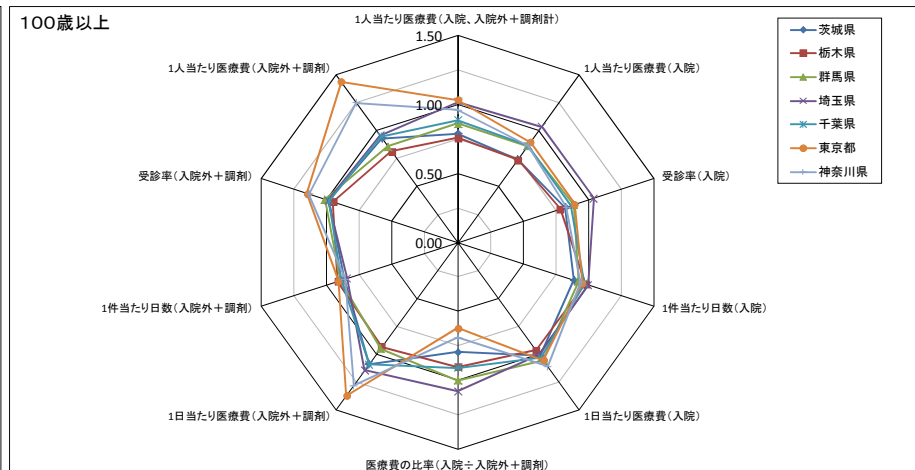
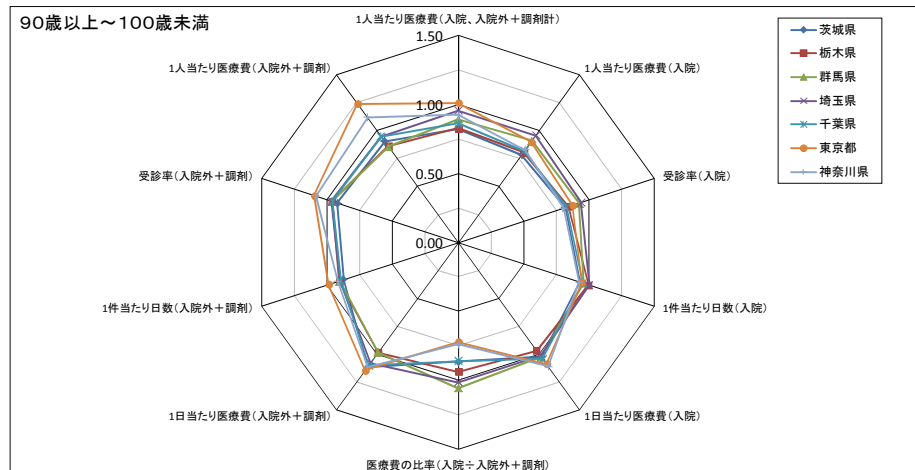
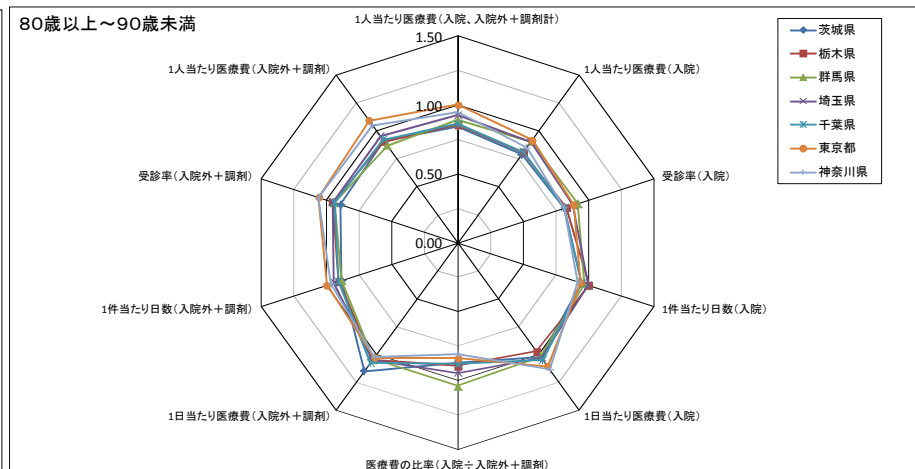
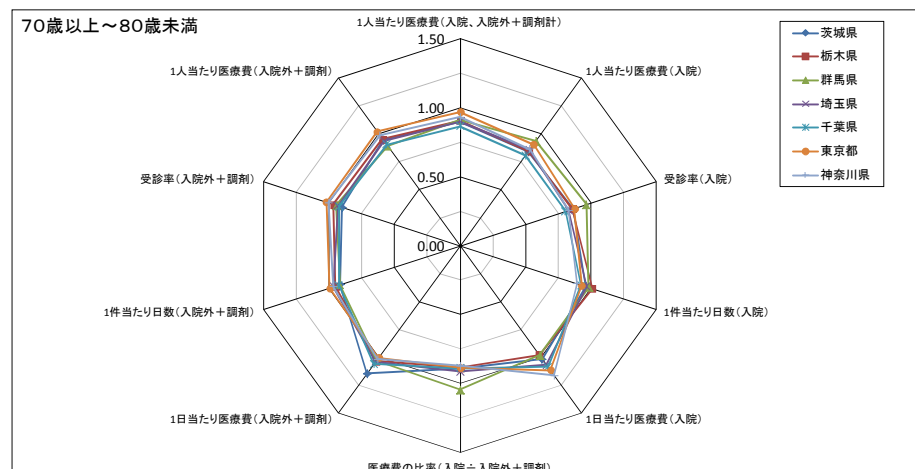
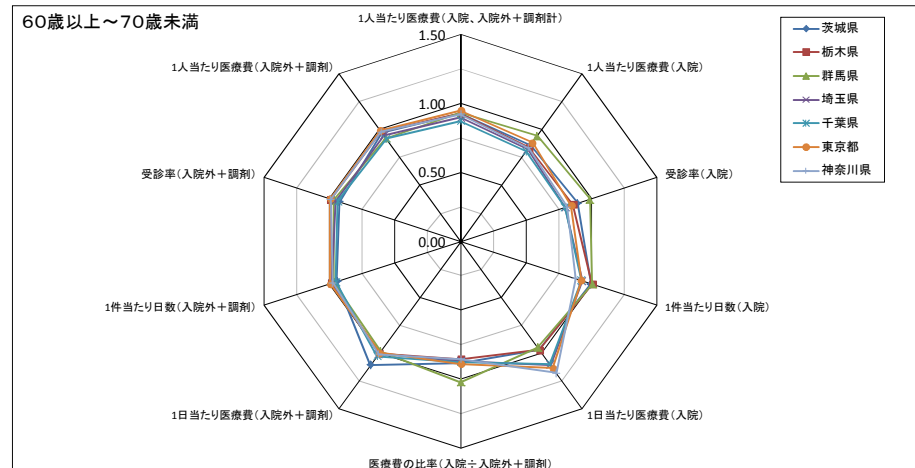
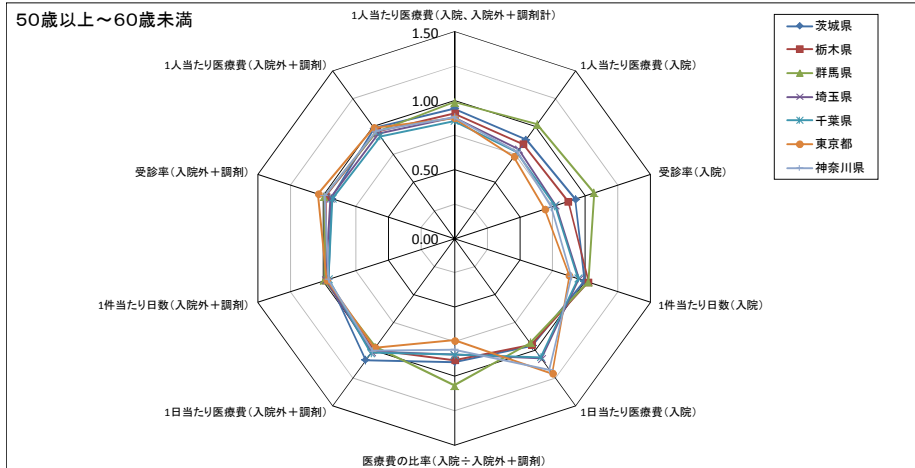
※ 全国計を1としている。



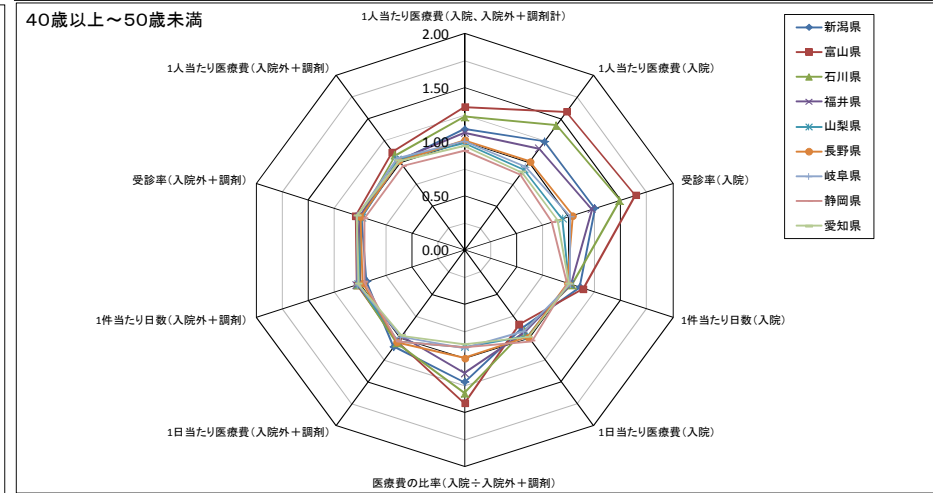
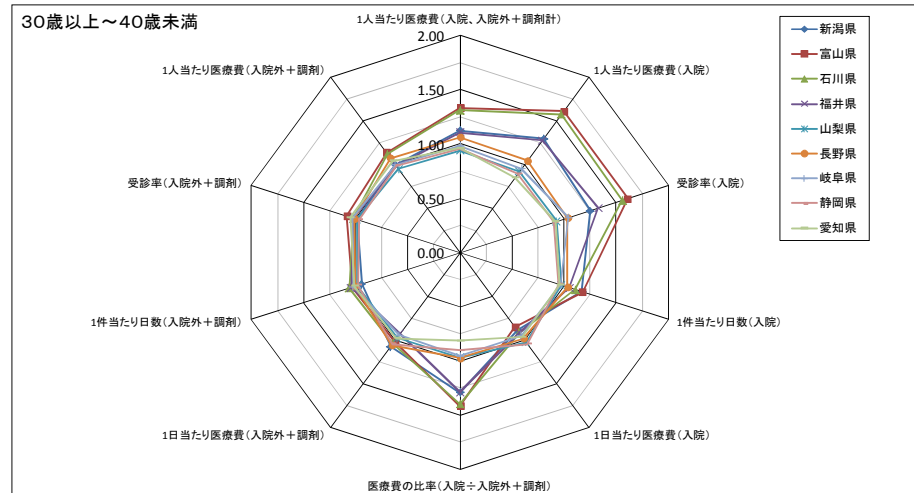
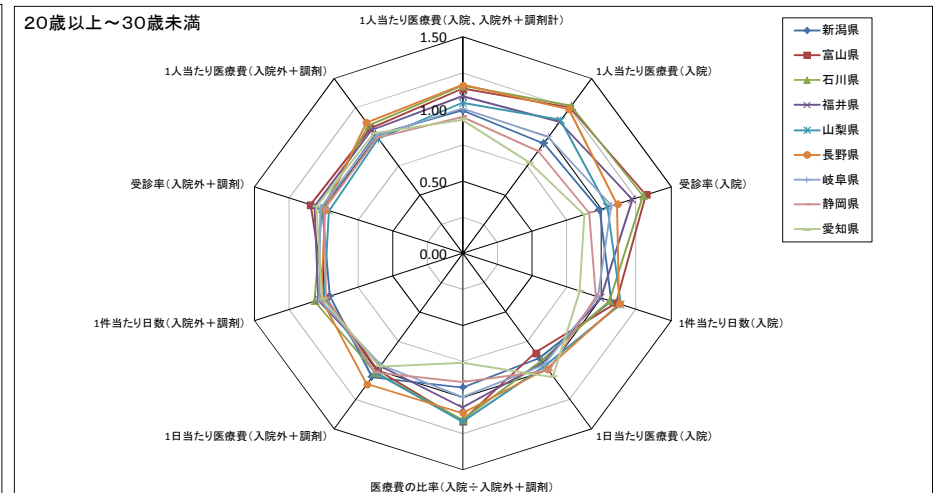
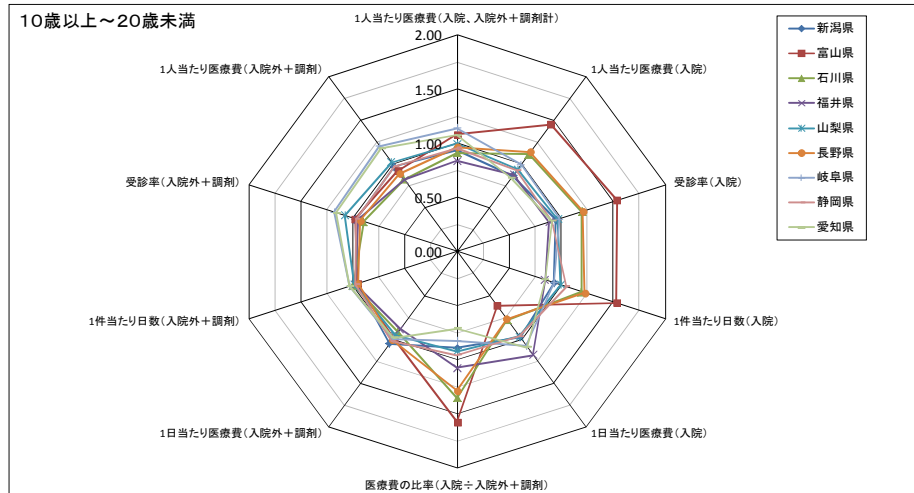
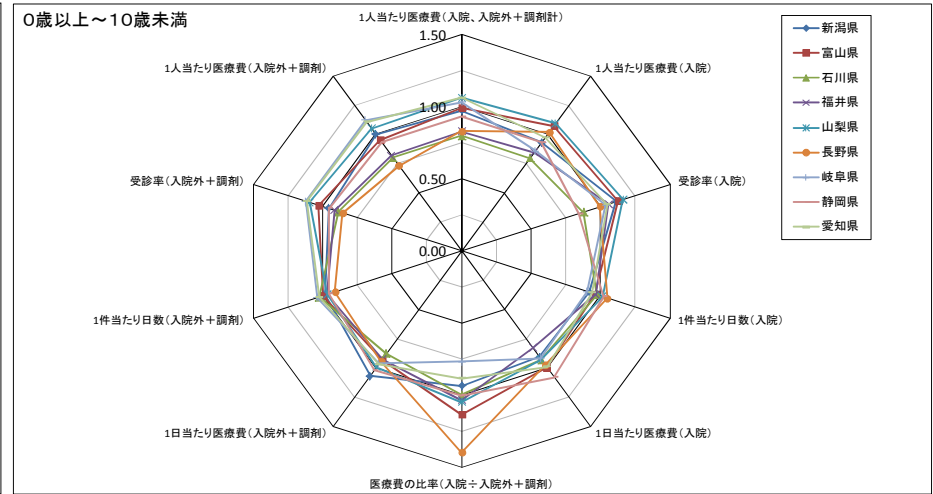
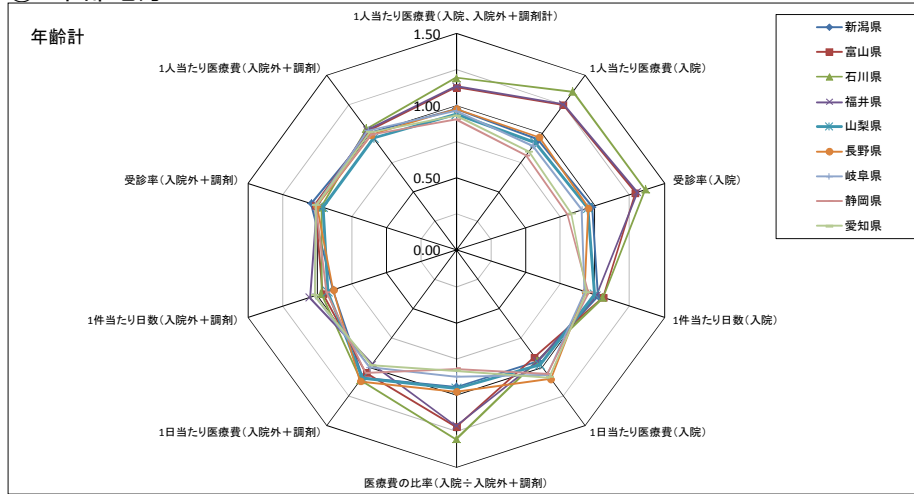


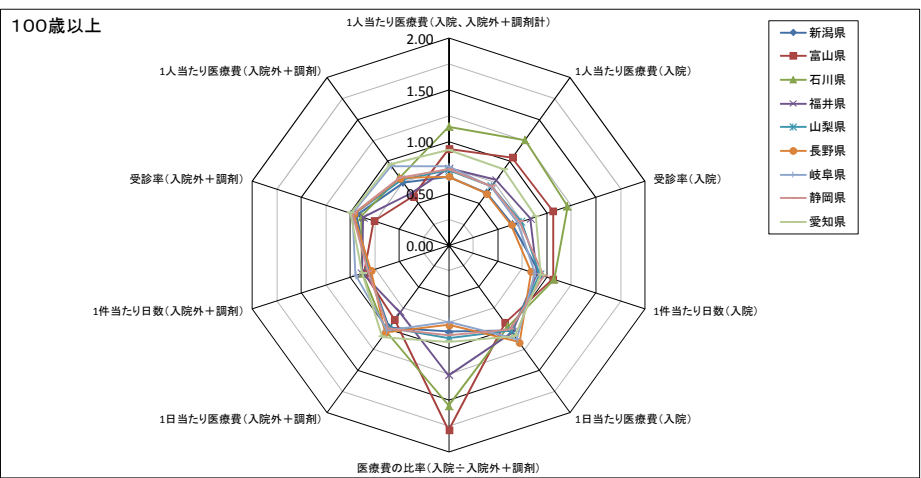
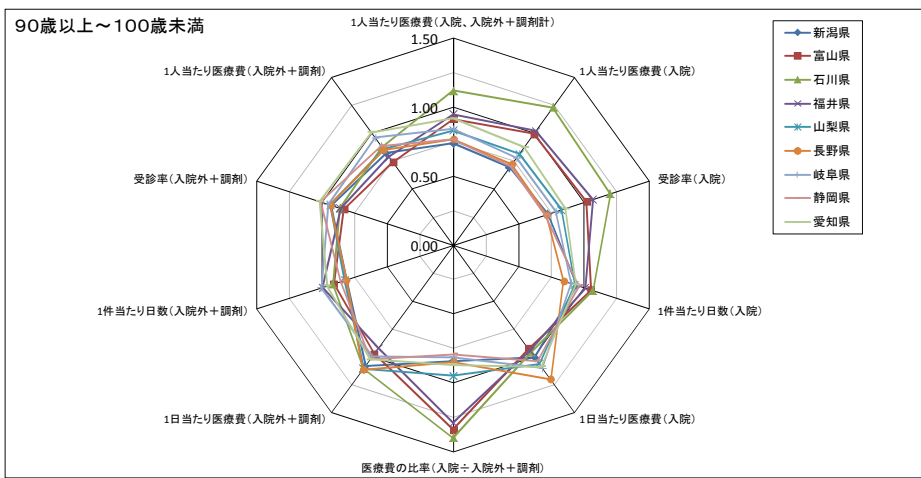
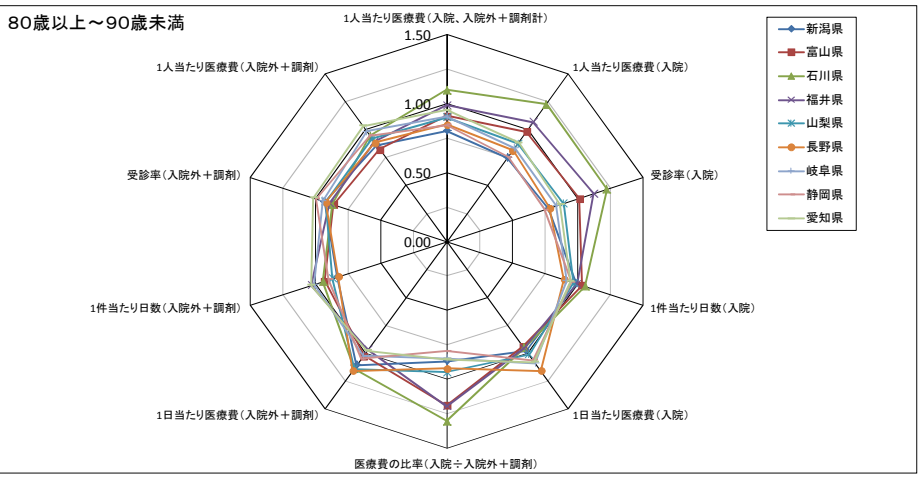
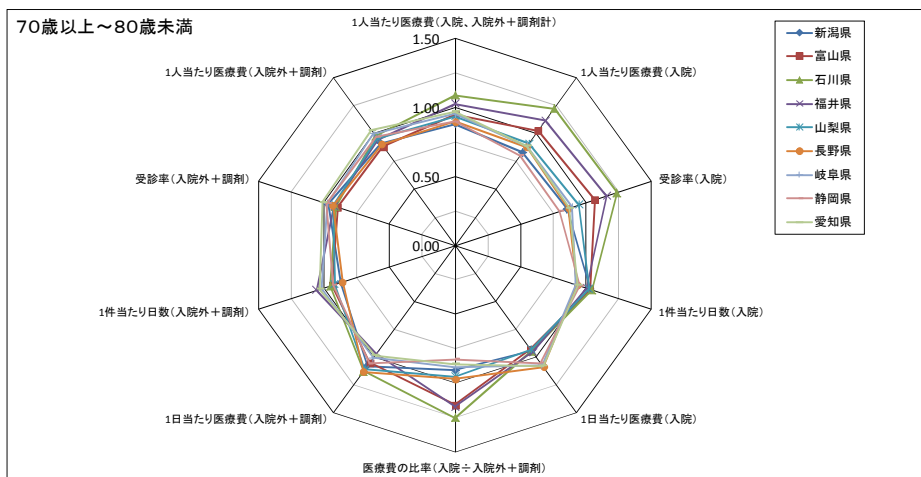
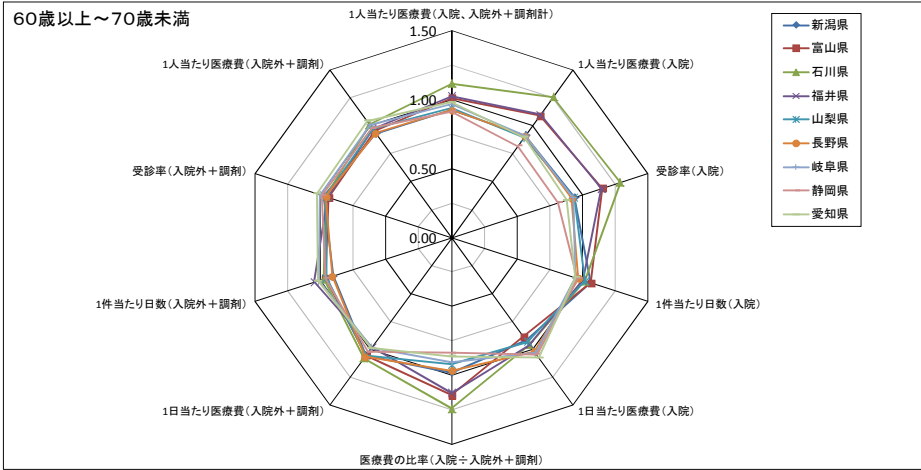
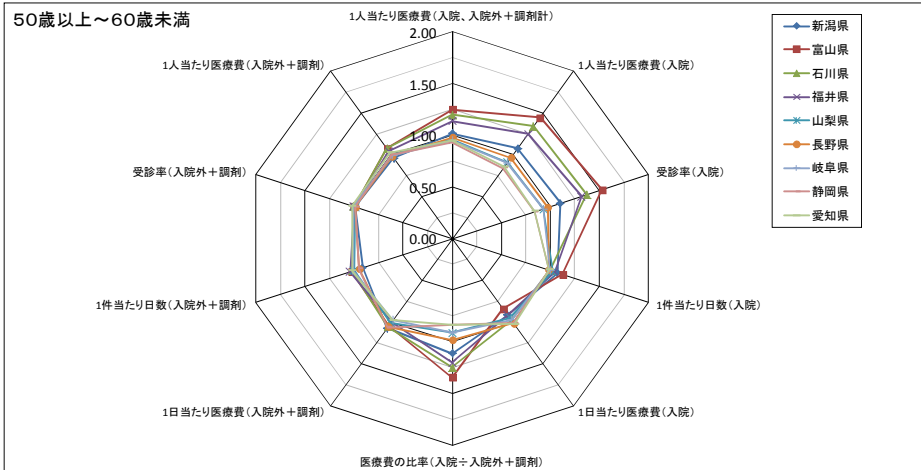
② 関東地方



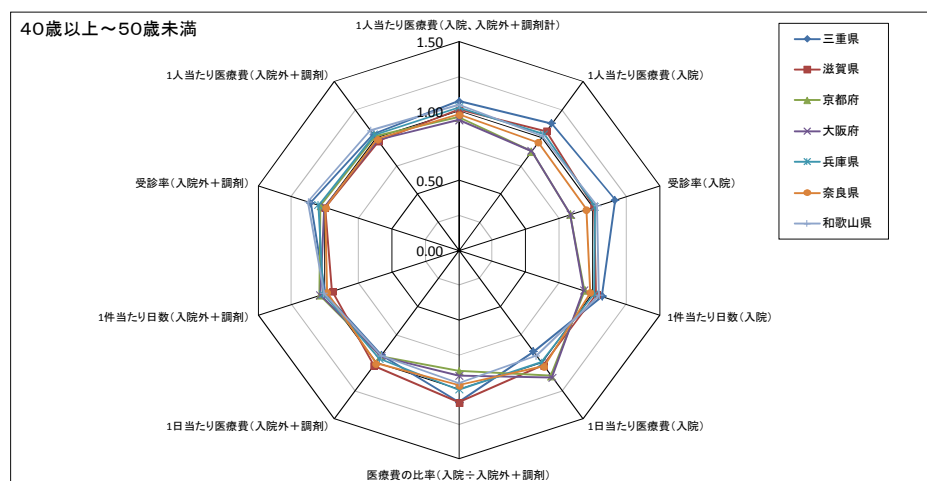
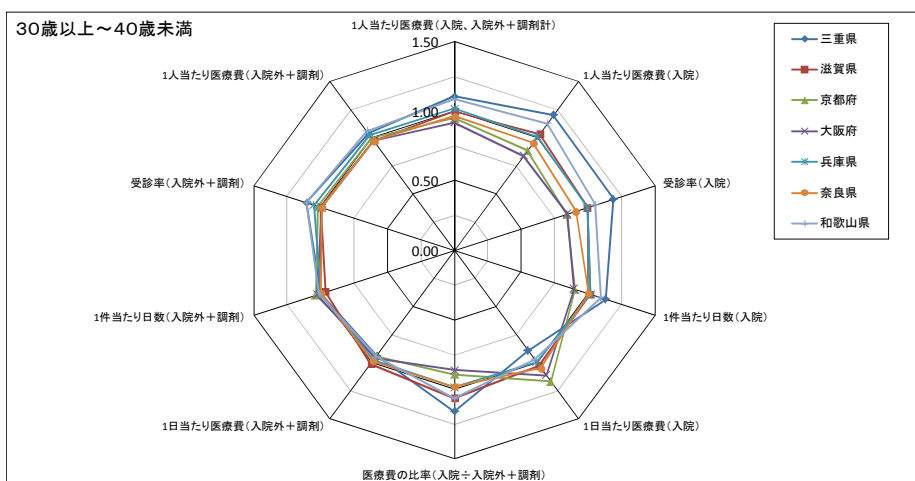
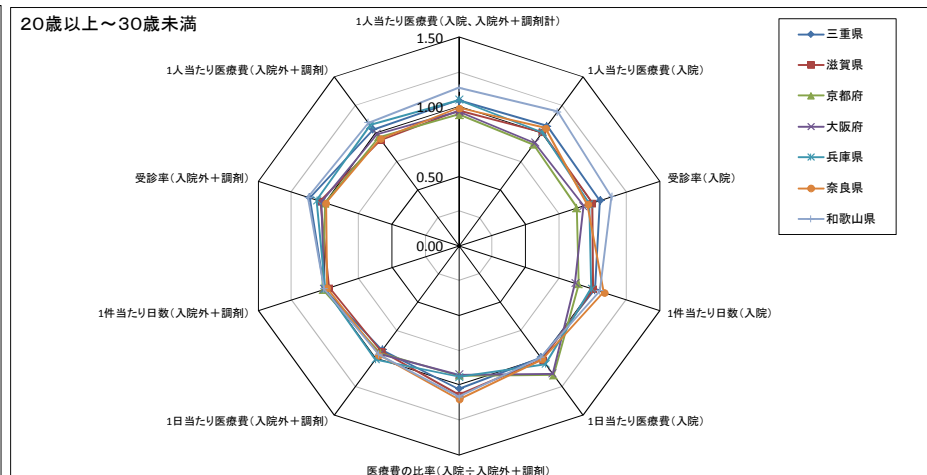
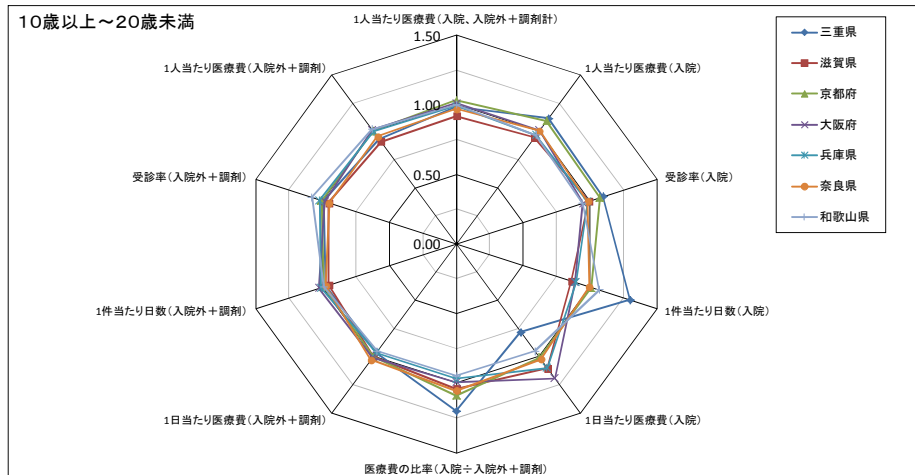
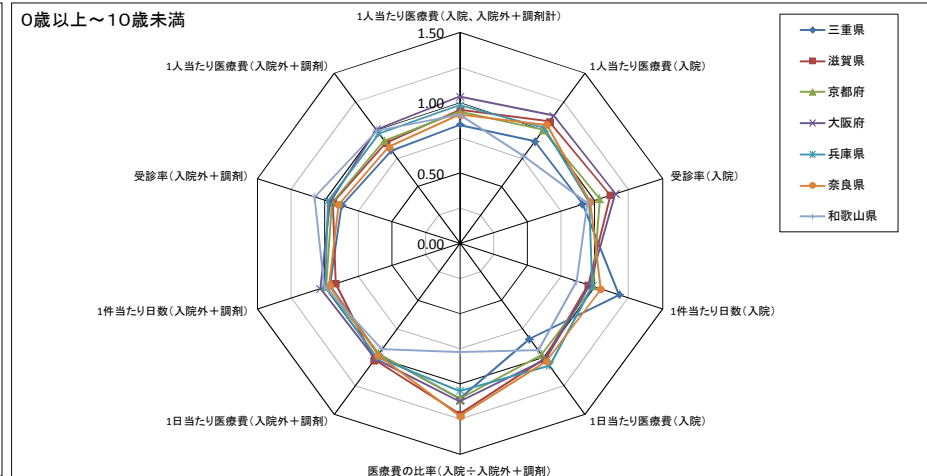
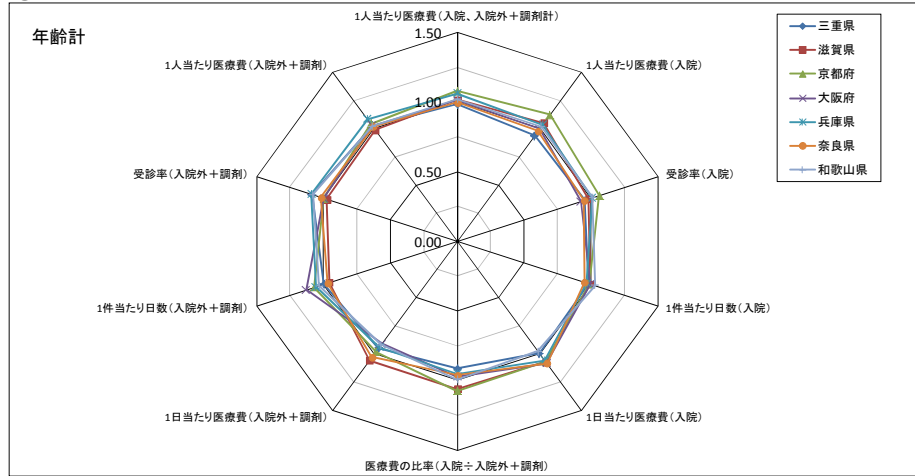


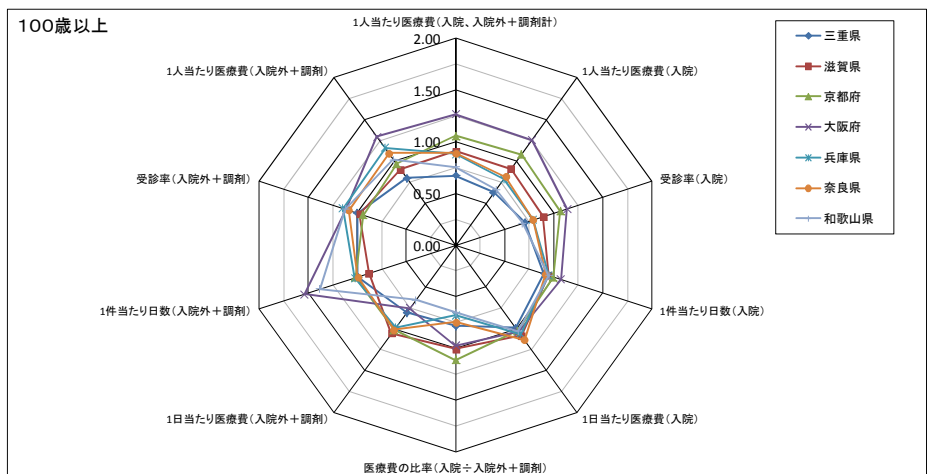
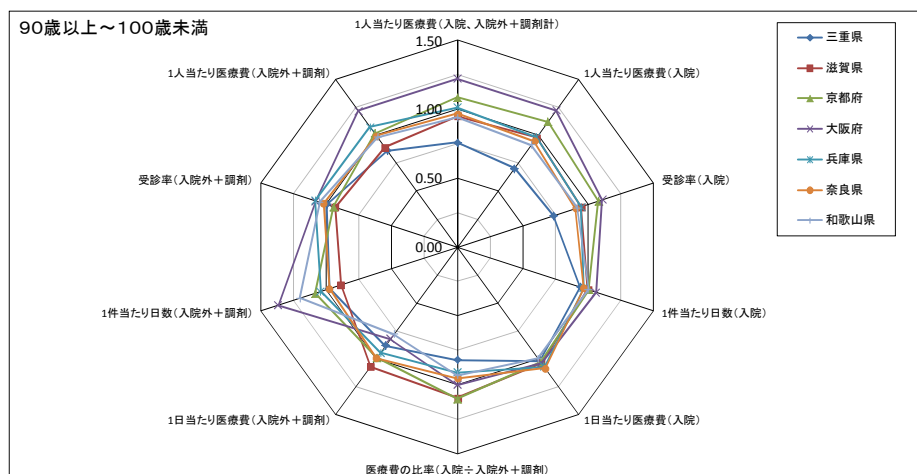
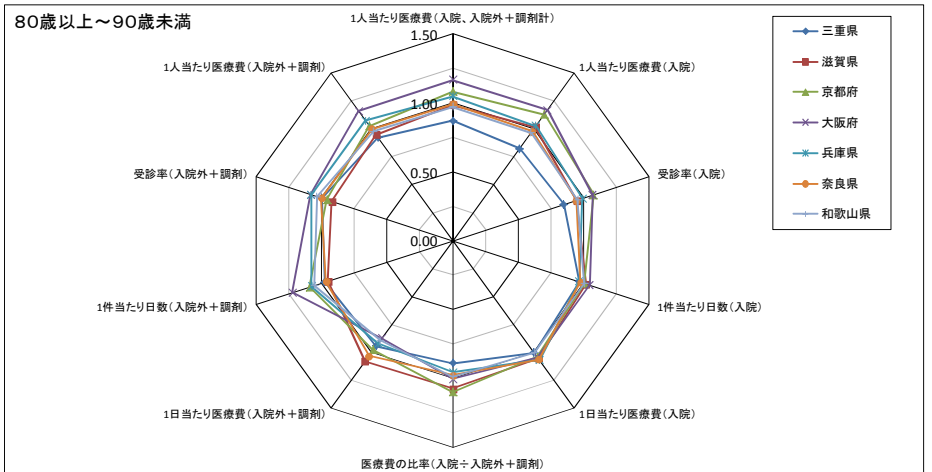
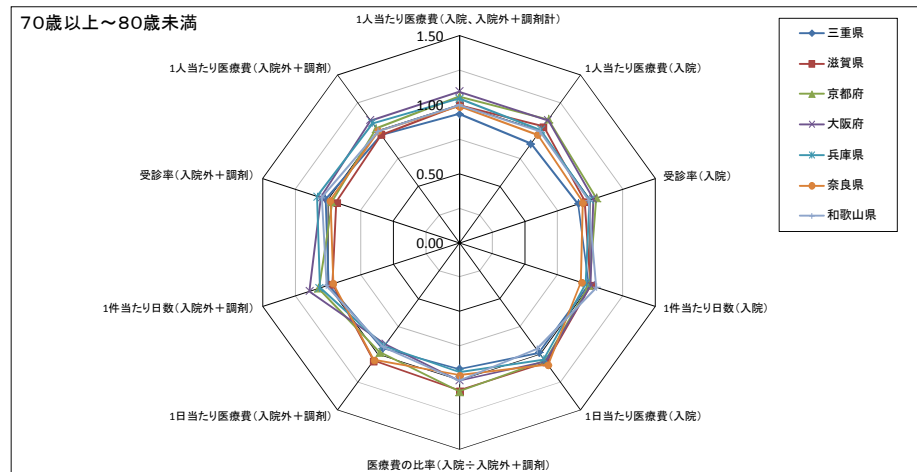
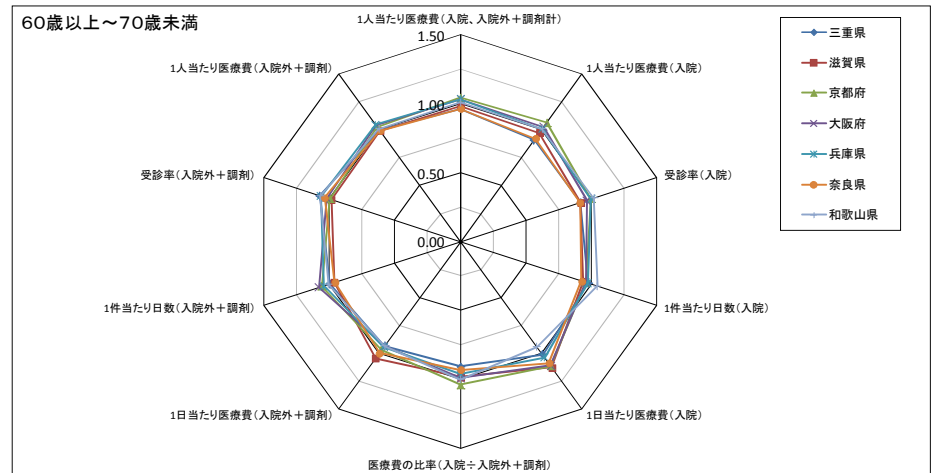
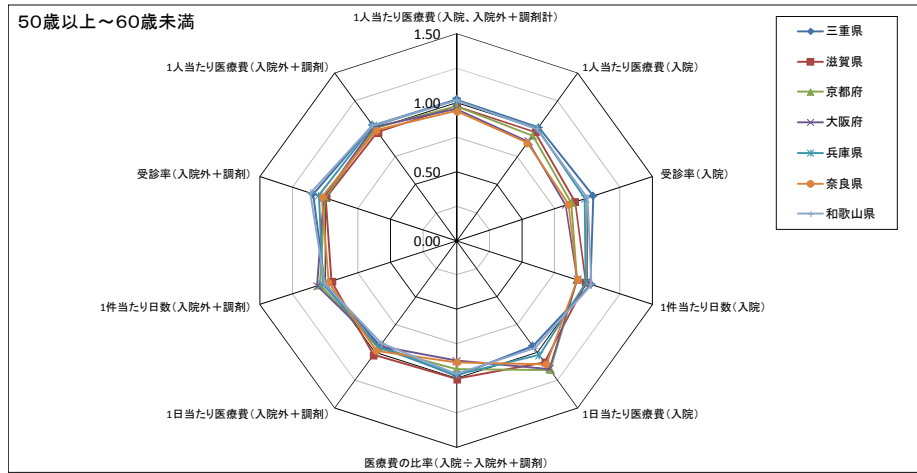
③ 中部地方



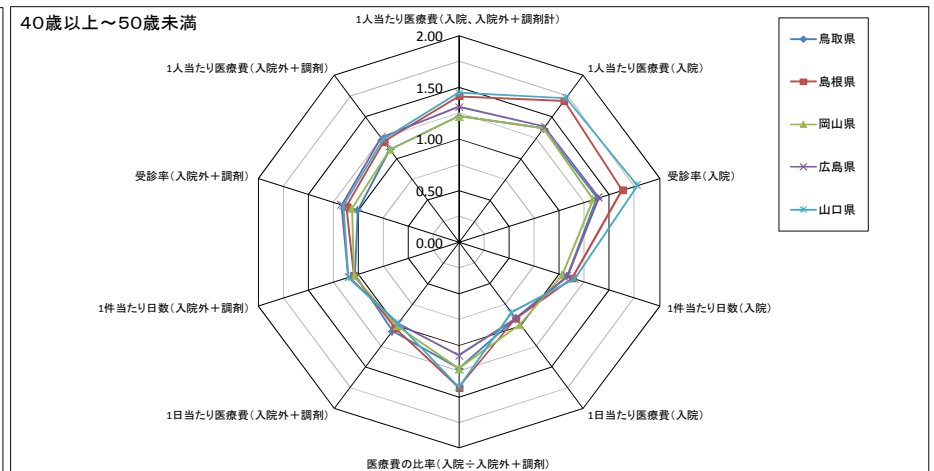
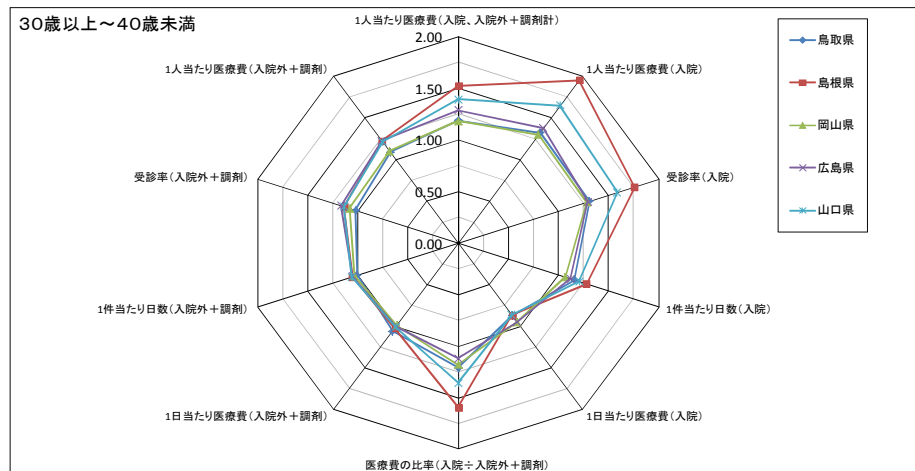
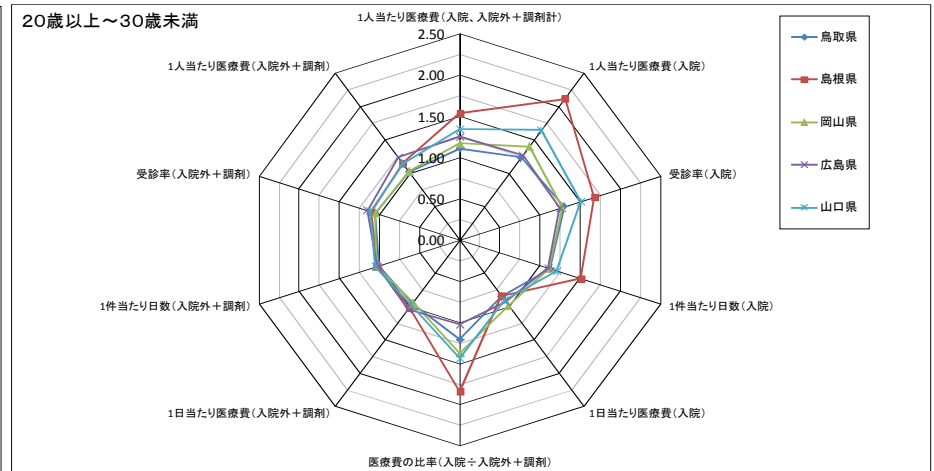
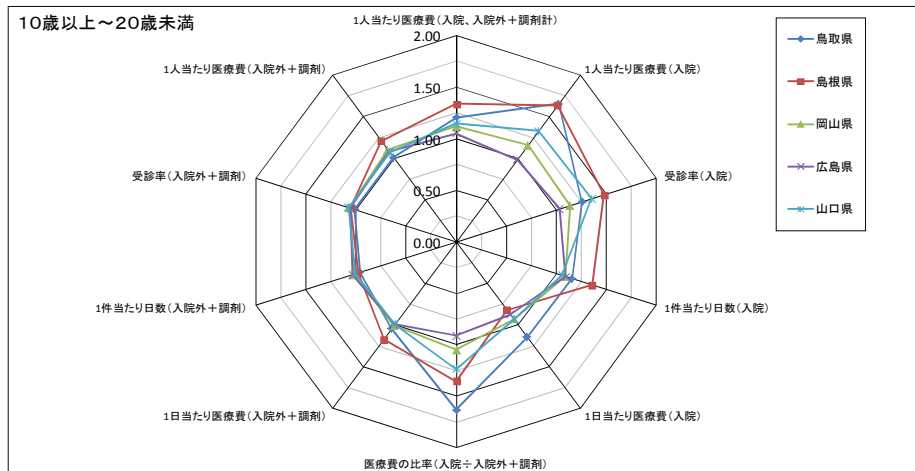
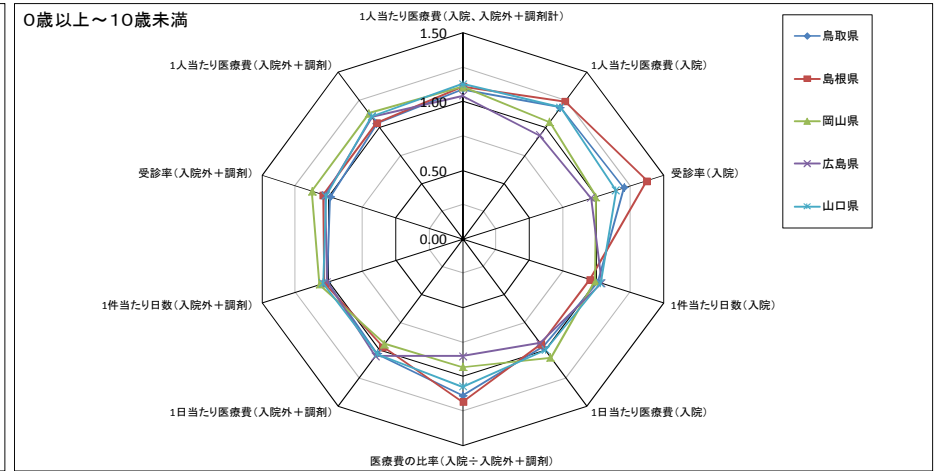
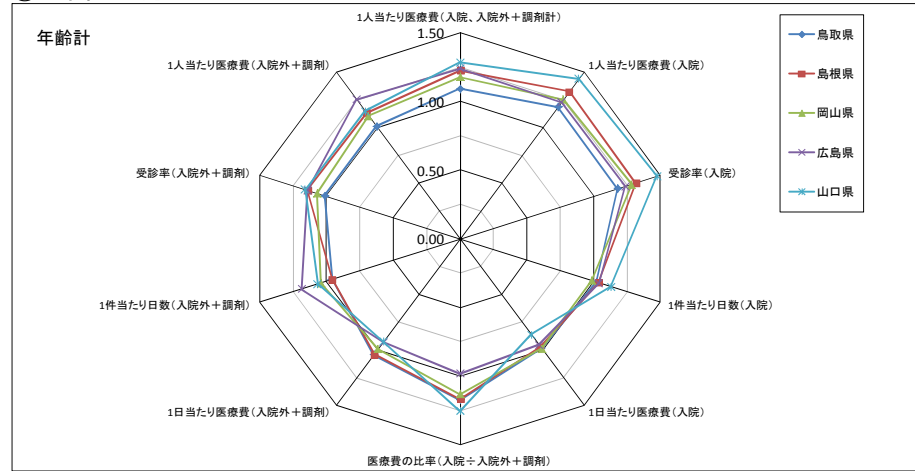


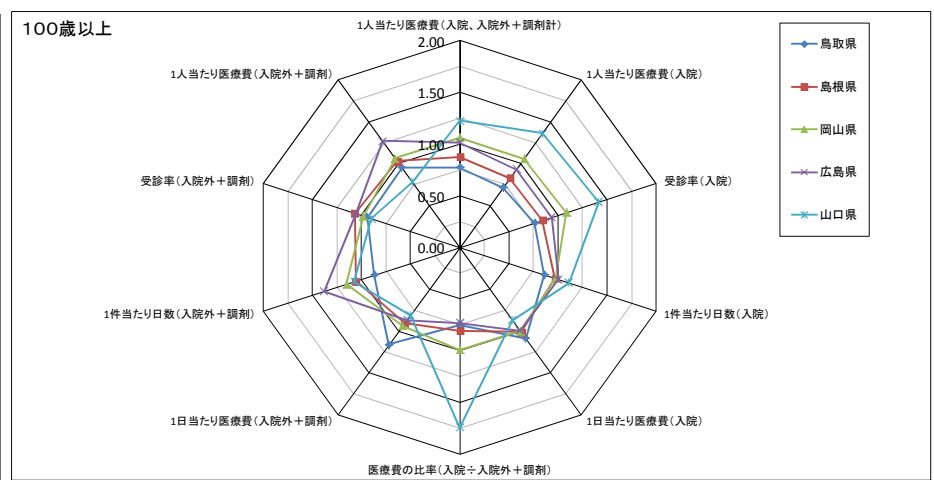
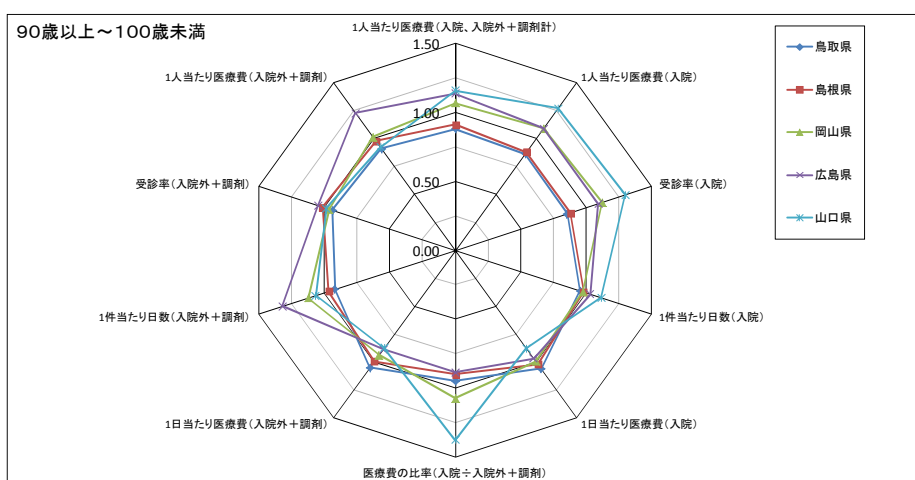
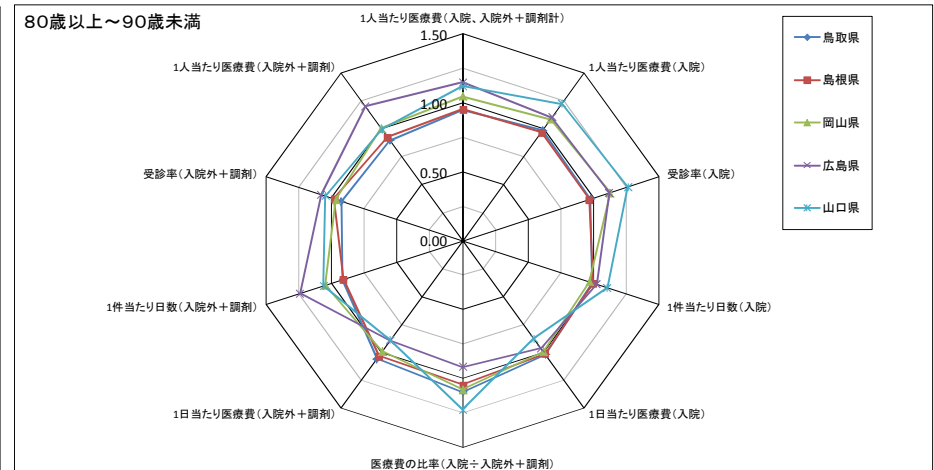
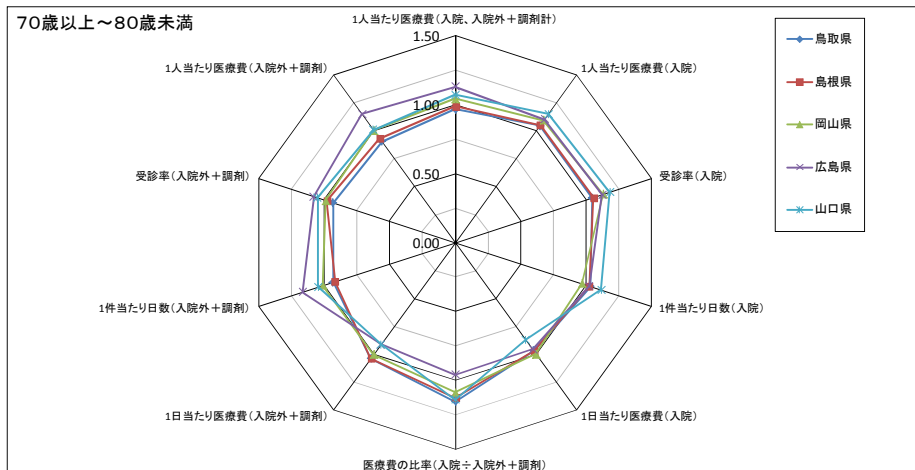
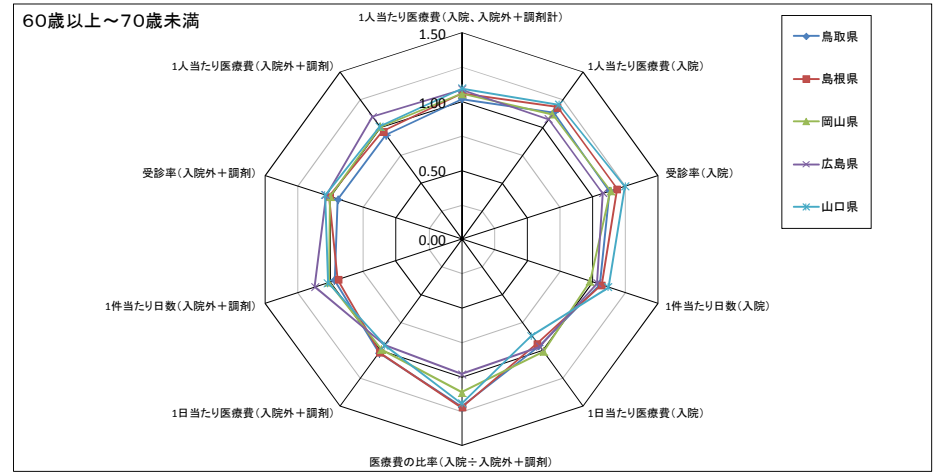
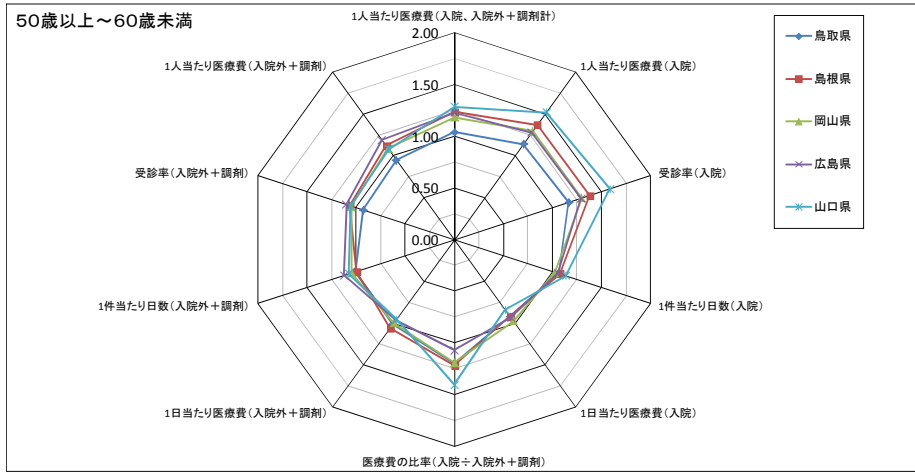
④ 近畿地方



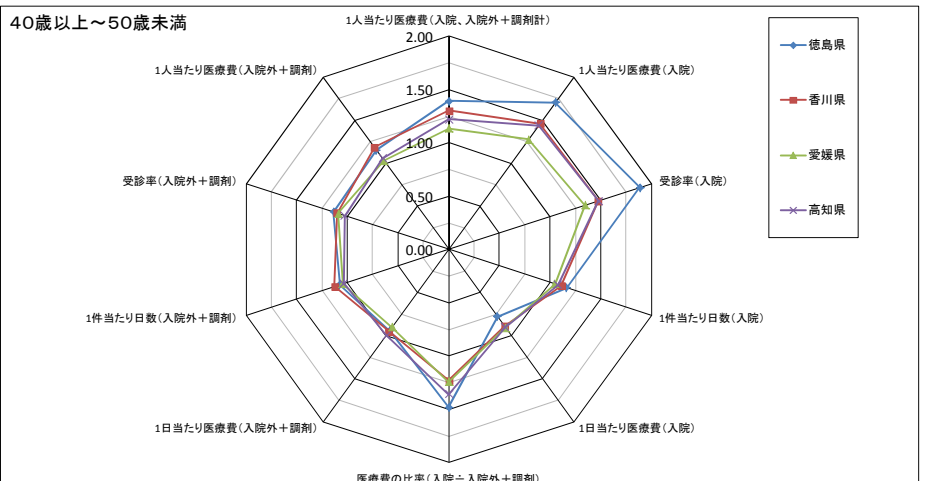
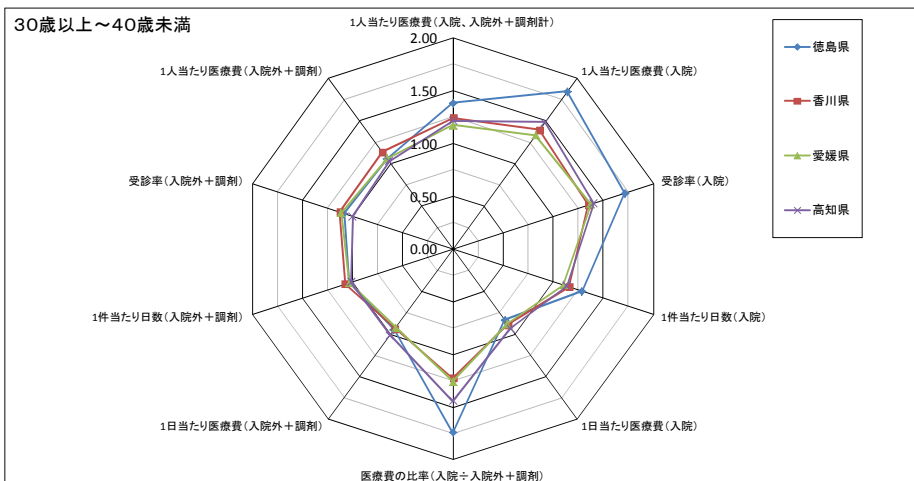
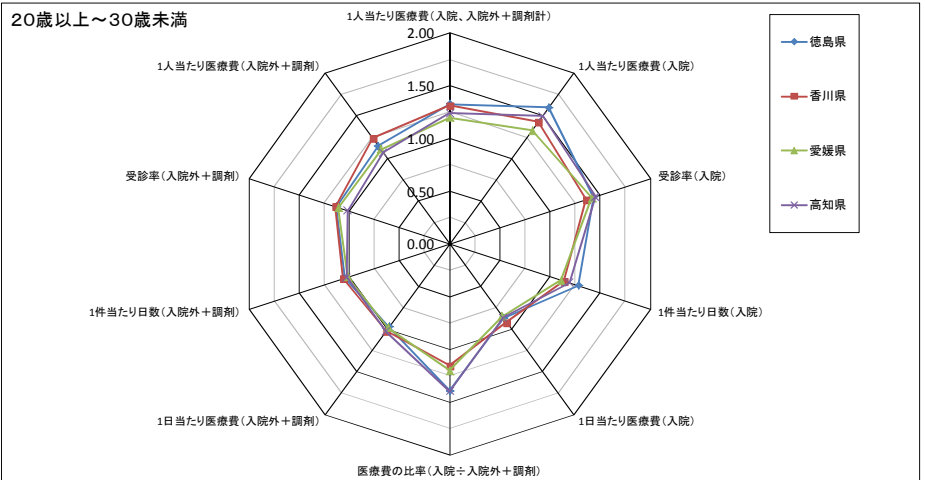
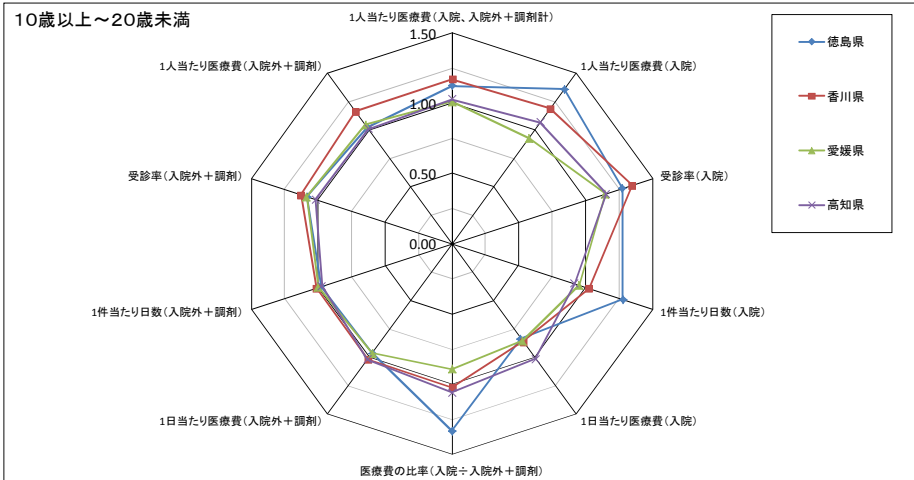
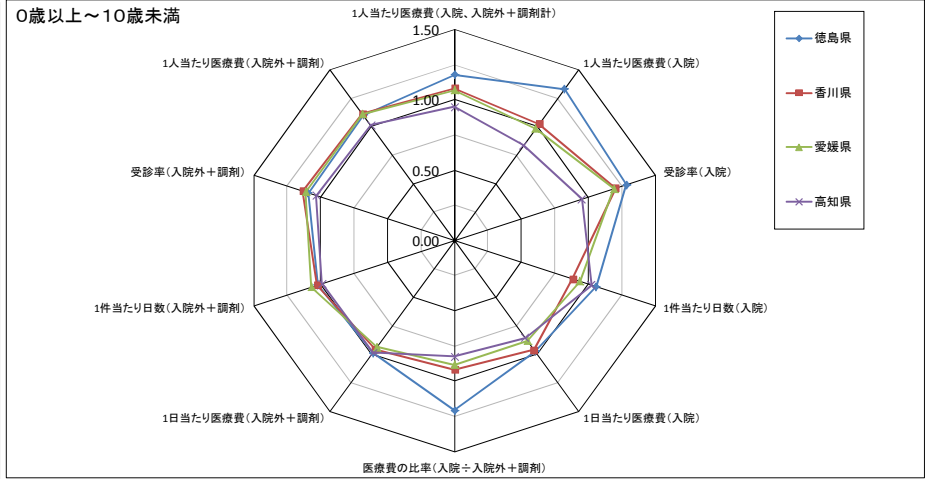
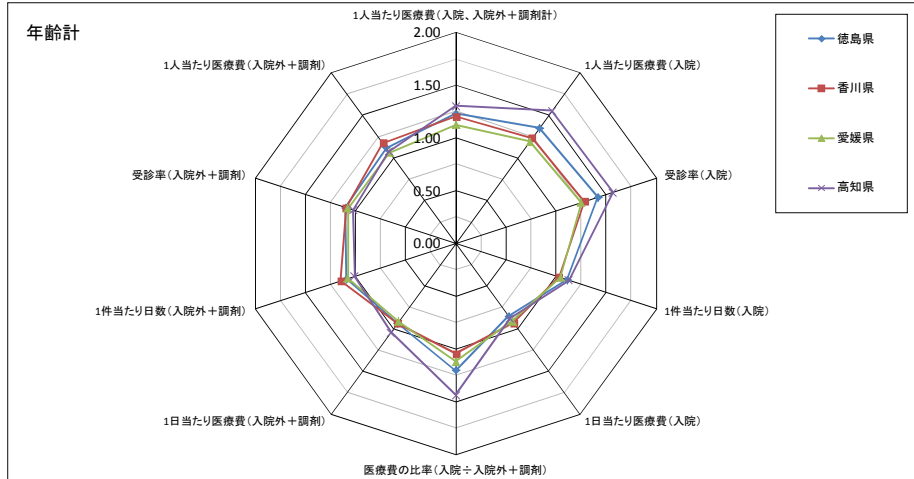


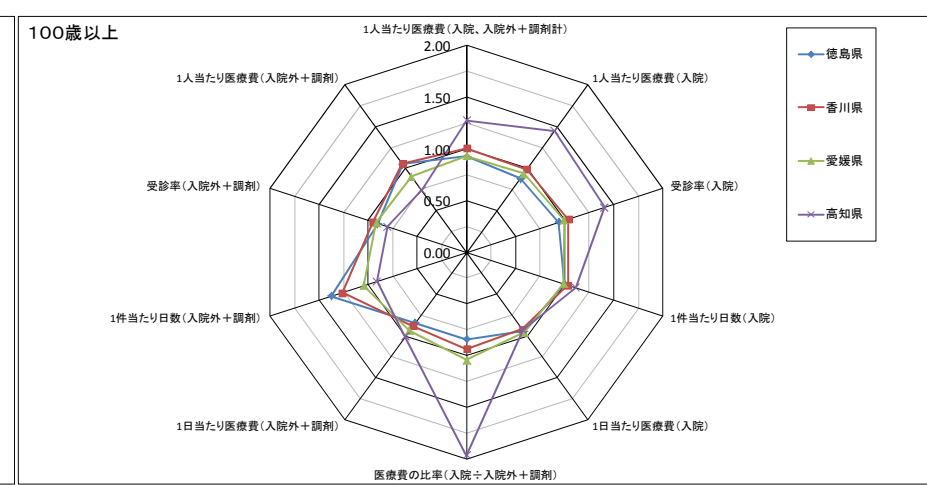
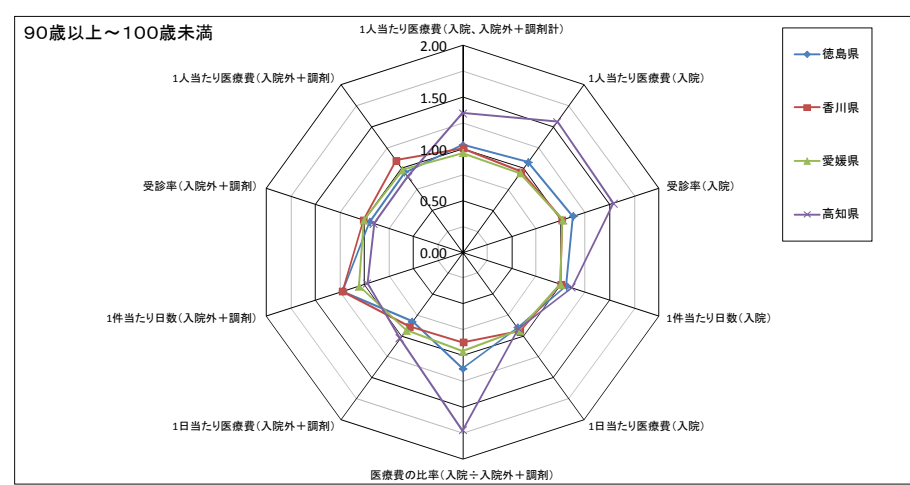
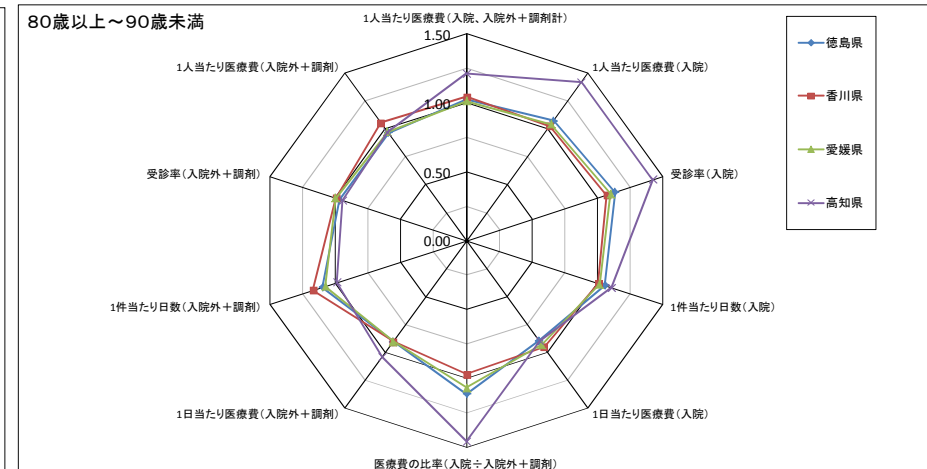
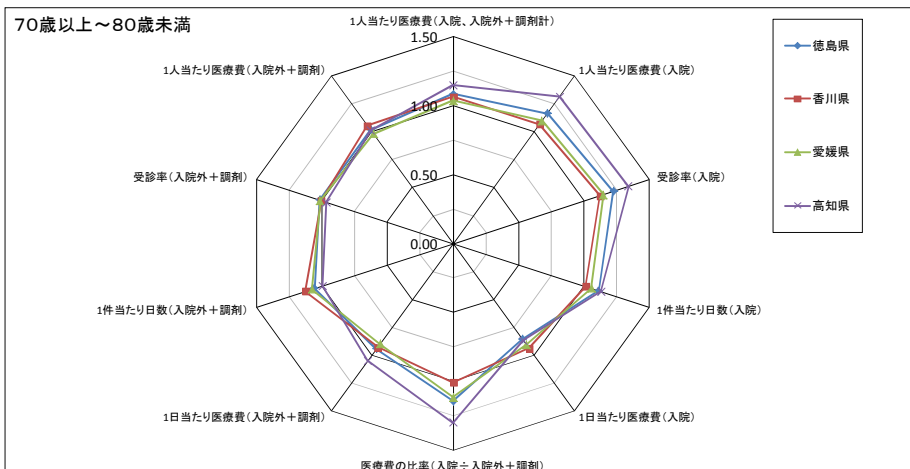
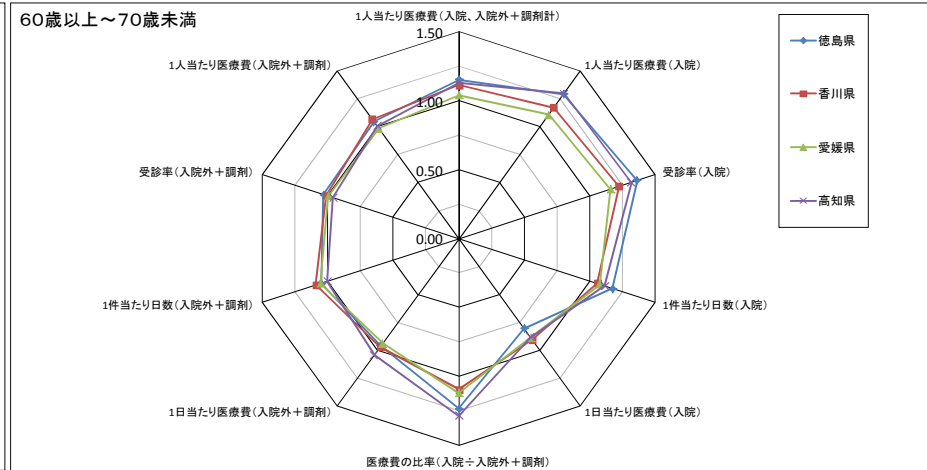
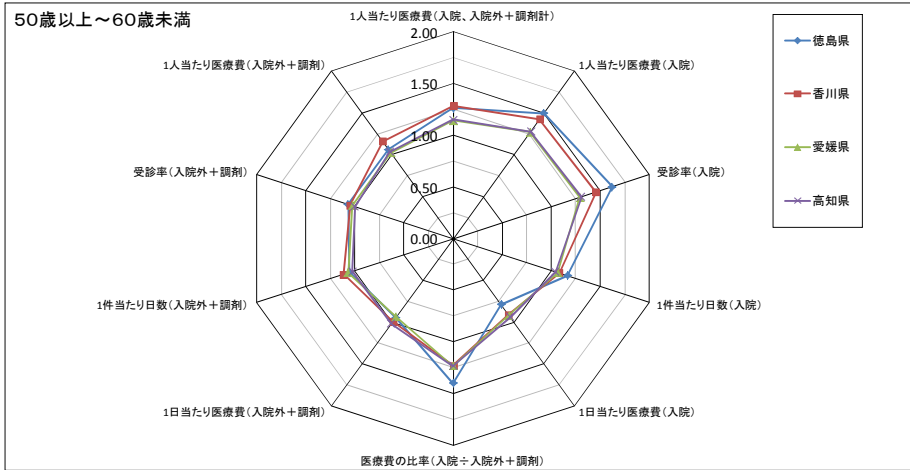
⑤ 中国地方



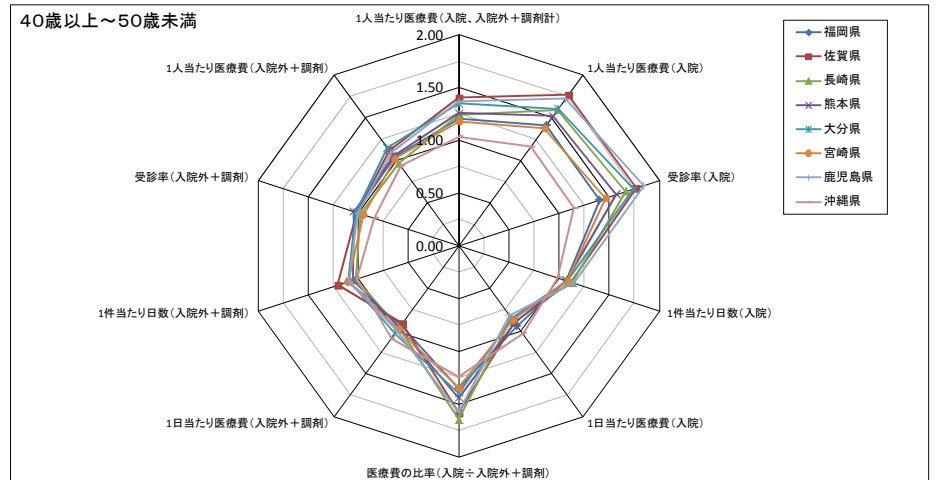
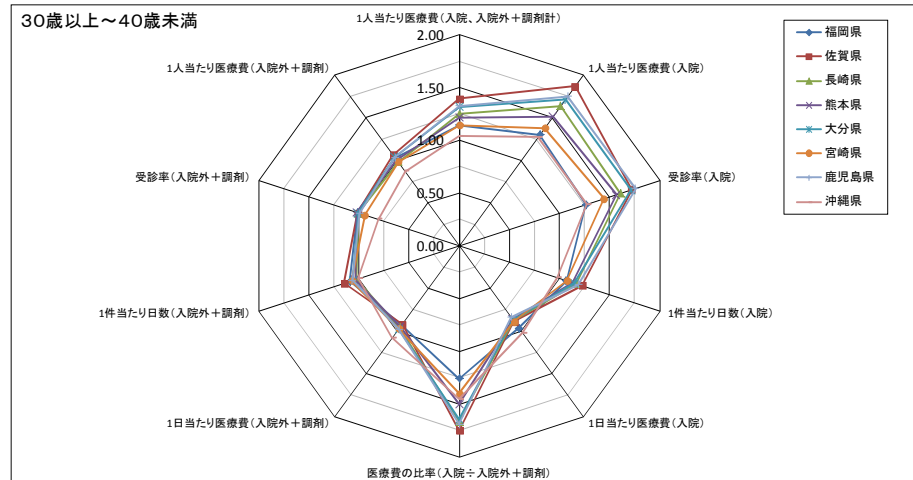
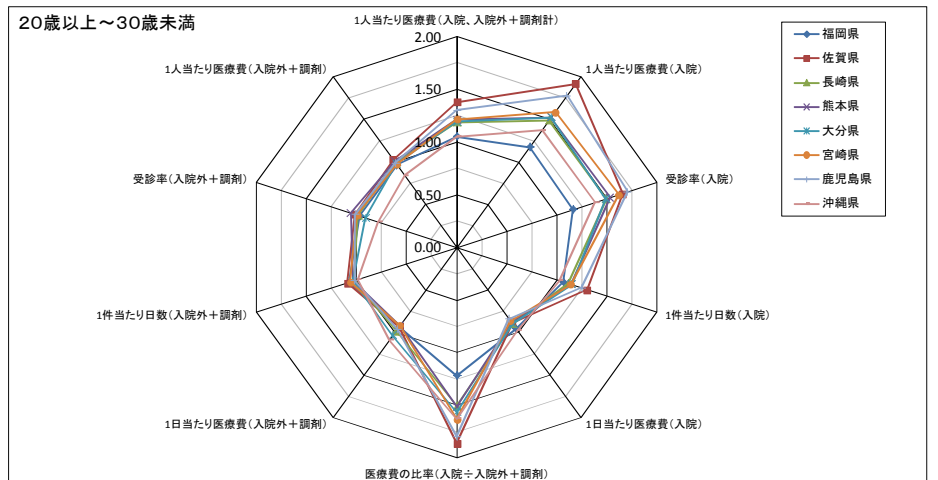
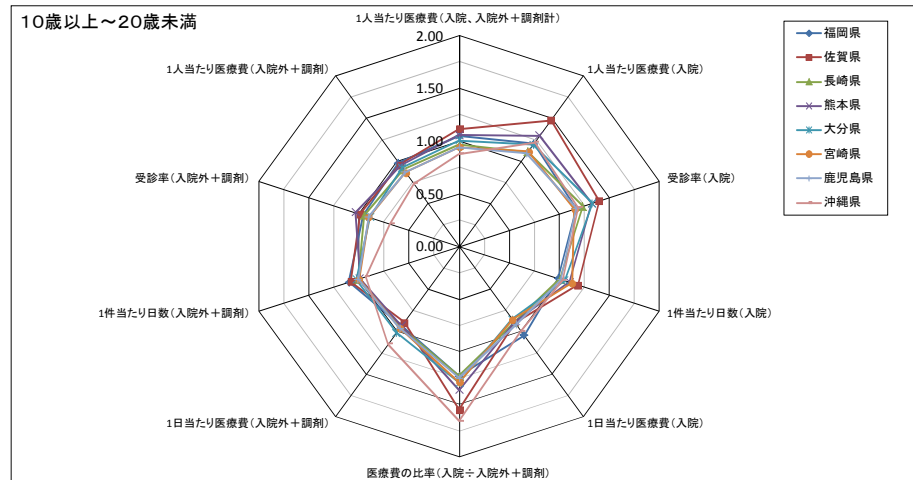
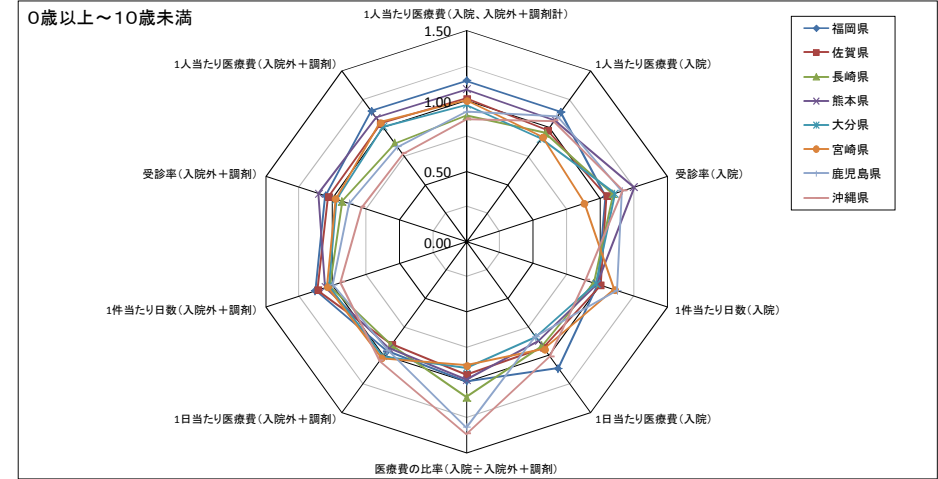
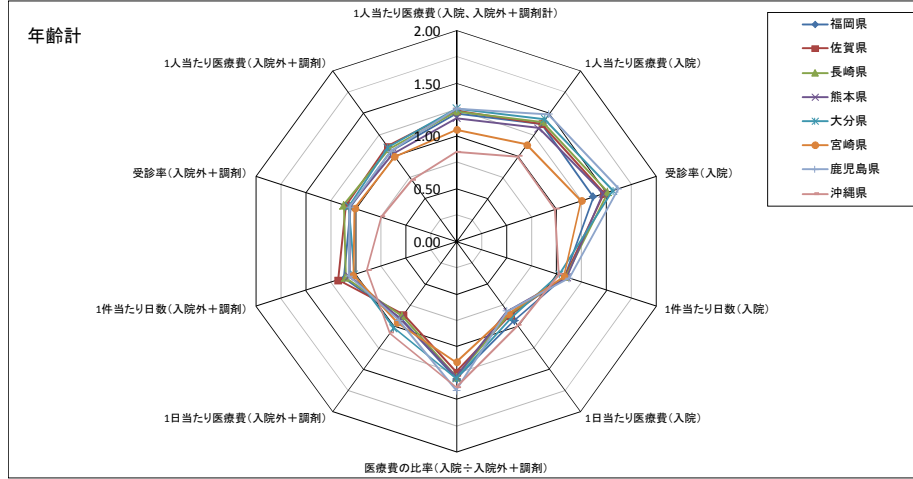


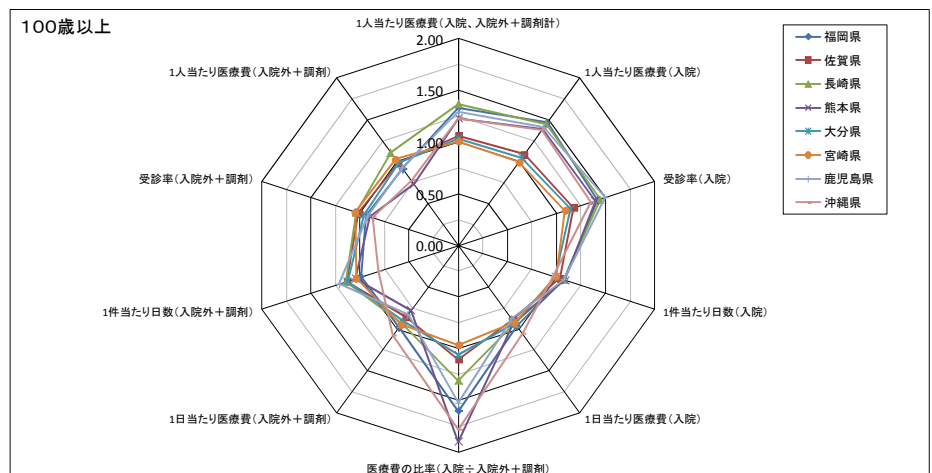
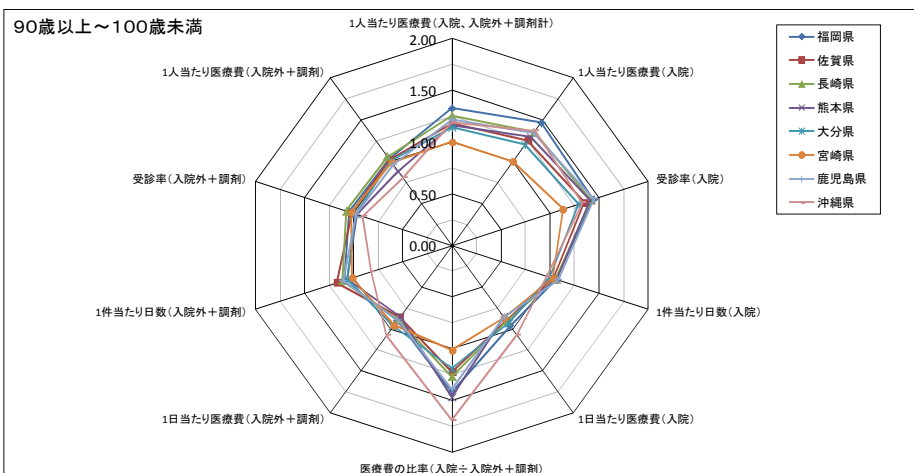
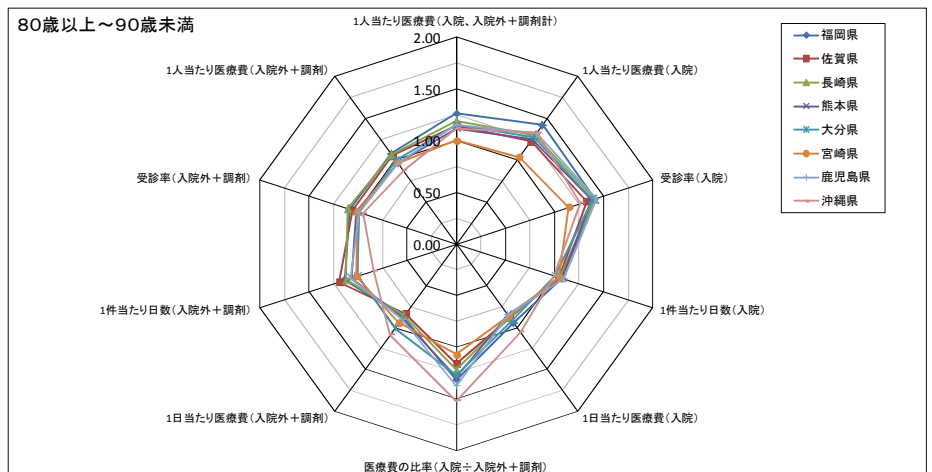
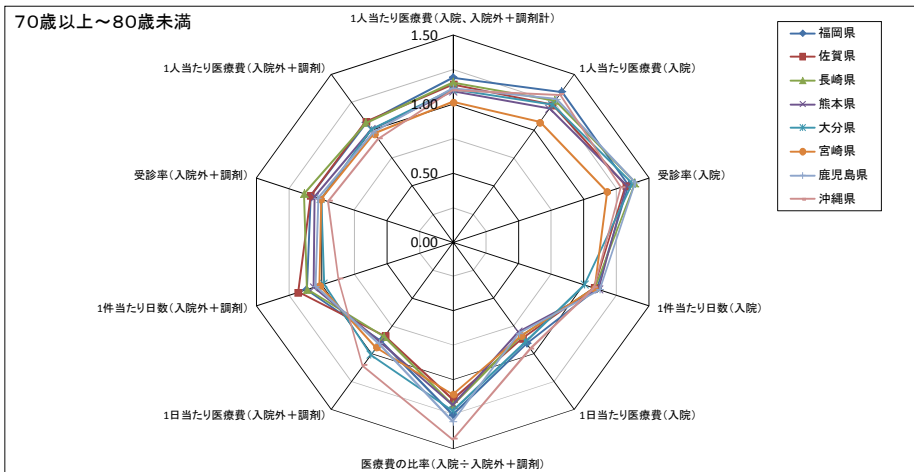
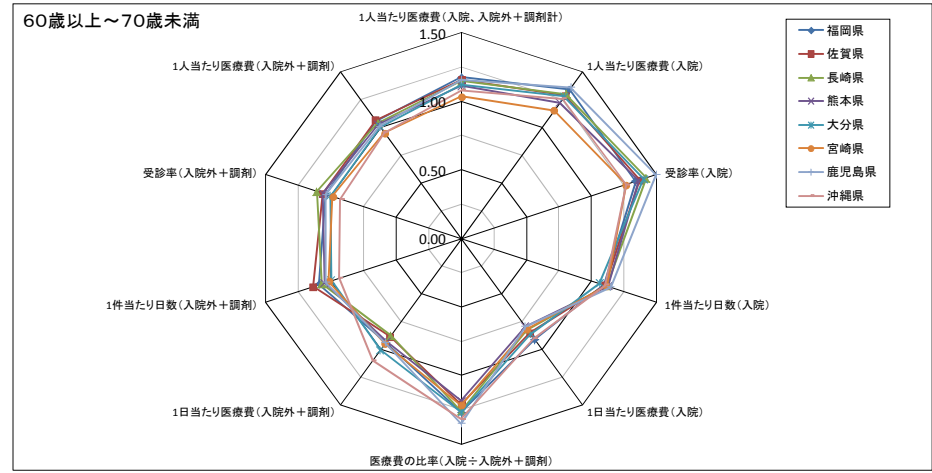
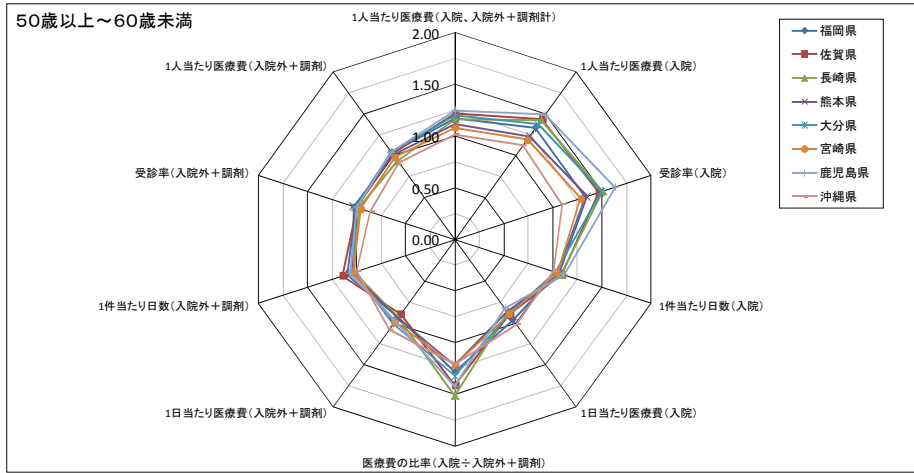
⑥ 四国地方





⑦ 九州地方～沖縄県





(参考3) 地域差指数の三要素別寄与度について

都道府県別地域差指数の三要素別寄与度(地域差指数の全国平均との差の分解)は以下の方法により計算している。

次の記号を用いる。小文字は都道府県別、大文字は全国平均を表す。

p_i, P_i : 年齢階級 i の被保険者数

a_i, A_i : 年齢階級 i の1人当たり医療費

a_{ij}, A_{ij} : 年齢階級 i , 診療種別 j の1人当たり医療費

x_{ij}, X_{ij} : 年齢階級 i , 診療種別 j の受診率

y_{ij}, Y_{ij} : 年齢階級 i , 診療種別 j の1件当たり日数

z_{ij}, Z_{ij} : 年齢階級 i , 診療種別 j の1日当たり医療費

このとき、1人当たり医療費と三要素の関係(診療種別に、1人当たり医療費 = 受診率 × 1件当たり日数 × 1日当たり医療費)は、

$$a_i = \sum_j a_{ij}, a_{ij} = x_{ij} \times y_{ij} \times z_{ij}, A_i = \sum_j A_{ij}, A_{ij} = X_{ij} \times Y_{ij} \times Z_{ij}$$

と表される。地域差指数について、

$$\text{地域差指数} - 1 = \frac{\sum_i P_i a_i}{\sum_i P_i A_i} - 1 = \frac{\sum_i P_i (a_i - A_i)}{\sum_i P_i A_i}$$

となっているので、上式の分子を以下のように三要素に分解して寄与度を計算している。

$$\sum_i P_i (a_i - A_i) = \sum_j \left[\underbrace{\sum_i P_i (a_i - A_i) \frac{\log(\frac{x_{ij}}{X_{ij}})}{\log(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}) + \log(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}) + \log(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}})}}_{\text{受診率 (診療種別 } j \text{)}} + \underbrace{\sum_i P_i (a_i - A_i) \frac{\log(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}})}{\log(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}) + \log(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}) + \log(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}})}}_{\text{1件当たり日数 (診療種別 } j \text{)}} + \underbrace{\sum_i P_i (a_i - A_i) \frac{\log(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}})}{\log(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}) + \log(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}) + \log(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}})}}_{\text{1日当たり医療費 (診療種別 } j \text{)}} \right]$$

(注) $\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) = \log\left(\frac{a_{ij}}{A_{ij}}\right)$ である。

また、入院医療費について、

x_i, X_i : 年齢階級 i の推計新規入院発生率 $\left(= \frac{\text{1人当たり入院受診延日数}}{\text{推計平均在院日数}} \right)$

y_i, Y_i : 年齢階級 i の推計平均在院日数 $\left(= (\text{入院の1件当たり日数}) \times \frac{\text{年間日数} - 1}{\text{月数}} \right)$

として同様の計算をすることで、新たな三要素別寄与度が求まる。

本式の考え方について

1. 今回用いた式(以下「本式」という。)は、地域差指数の全国平均(=1)との差について、年齢階級別・診療種別医療費の差を $\log(x_{ij}/X_{ij}) : \log(y_{ij}/Y_{ij}) : \log(z_{ij}/Z_{ij})$ の比で按分して三要素に分解するという考えに基づいている。

2. 都道府県の x_{ij}, y_{ij}, z_{ij} が全国平均 X_{ij}, Y_{ij}, Z_{ij} に近いときは、

$$\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) - 1, \quad \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) - 1, \quad \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) - 1$$

となるため、本式は、概ね各要素の全国平均との乖離率の比で按分したものと考えることができる。

3. 平成21年度に用いた式は計算順により結果が若干異なるため、平成22年度から結果が計算順にもよらない本式を用いている。

(参考) 平成21年度分公表に用いた三要素別寄与度の分解式

$$\sum_i P_i(a_i - A_i) = \sum_j \left[\underbrace{\sum_i P_i x_{ij} y_{ij} (z_{ij} - Z_{ij})}_{\text{1日あたり医療費}} + \underbrace{\sum_i P_i x_{ij} (y_{ij} - Y_{ij}) Z_{ij}}_{\text{1件あたり日数}} + \underbrace{\sum_i P_i (x_{ij} - X_{ij}) Y_{ij} Z_{ij}}_{\text{受診率}} \right]$$

$\log(x_{ij}/X_{ij}) : \log(y_{ij}/Y_{ij}) : \log(z_{ij}/Z_{ij})$ の比で按分した場合と各要素の全国平均との乖離率の比で按分した場合の違いについて

$$p = \frac{x_{ij}}{X_{ij}}, \quad q = \frac{y_{ij}}{Y_{ij}}, \quad r = \frac{z_{ij}}{Z_{ij}}, \quad V = P_i(a_{ij} - A_{ij})$$

として、 V における1人あたり日数(=受診率×1件あたり日数)の寄与度をそれぞれ二通りの方法で計算して違いをみる。

(A) 各要素の全国平均との乖離率との比で按分する場合

(1) 1人あたり日数と1日あたり医療費の二要素に分解した場合の1人あたり日数の寄与度： $V \times \frac{pq - 1}{(pq - 1) + (r - 1)}$

(2) 受診率、1件あたり日数、1日あたり医療費の三要素に分解した場合の受診率と1件あたり日数の寄与度の和： $V \times \frac{(p - 1) + (q - 1)}{(p - 1) + (q - 1) + (r - 1)}$

となり、(1)と(2)は等しくない。

(B) 本式を用いる場合

(1) 1人あたり日数と1日あたり医療費の二要素に分解した場合の1人あたり日数の寄与度： $V \times \frac{\log pq}{\log p + \log q + \log r}$

(2) 受診率、1件あたり日数、1日あたり医療費の三要素に分解した場合の受診率と1件あたり日数の寄与度の和： $V \times \frac{\log p + \log q}{\log p + \log q + \log r}$

となるが、 $\log pq = \log p + \log q$ より、(1)と(2)は等しくなる。

これより、(B)は(A)をより整合的に改善した式と考えられる。

平成23年度
市町村国民健康保険における
保険料の地域差分析

平成25年(2013年)9月
厚生労働省保険局調査課

目次

1. 保険料指数について	2
2. 計算方法	3
(1) 応能割指数、応益割指数	3
(2) 標準化指数、標準化保険料算定額	4
3. 結果	6
(1) 都道府県別保険料指数等	8
(2) 都道府県別保険料マップ	9
(3) 保険料指数等の都道府県別状況	10
(4) 保険料指数等の保険者別状況	13
(5) 保険者別保険料マップ	15
(6) 各種相関等	16
(参考)後期高齢者医療制度における保険料指数	18
(1) 都道府県別保険料指数等	19
(2) 都道府県別保険料マップ	20
(3) 各種相関	21

【基礎データ(厚生労働省ホームページに掲載)】

・保険者別データ及び各図表のデータを掲載

1. 保険料指数について

- 市町村国民健康保険においては、保険者(市町村)ごとに保険料水準に格差があることが知られているが、資産割や平等割については保険者によって導入状況が異なるなど、保険料賦課方式が異なっているため単純に比較することが難しい。
- そこで全ての保険者で共通に保険料水準を比較することのできる指数として、「応能割指数」、「応益割指数」、「標準化指数」の3つの保険料指数を作成して保険料水準の比較を行った。

※ なお、今回は医療給付費分及び後期高齢者支援金分の保険料について分析を行ったものであり、介護納付金分の保険料は含んでいない。

応能割指数	<ul style="list-style-type: none">・ 応能割率(=応能割算定額(所得割+資産割)の旧ただし書所得に対する比率)を、全国平均を1として指数化したもの。・ 応能割の比重が大きい中高所得者の保険料水準を示す指標に近い。
応益割指数	<ul style="list-style-type: none">・ 応益割額(=被保険者1人当たりの応益割算定額(均等割+平等割))を、全国平均を1として指数化したもの。・ 所得や資産のない低所得者の保険料水準を示す指標。
標準化指数	<ul style="list-style-type: none">・ 平均所得者の保険料の応益割と応能割の比率で応益割指数と応能割指数を加重平均したもの。・ 平均所得者の保険料水準を示す指標。

「1人当たり保険料調定額」と「保険料負担率」について

- 従来、保険料水準の比較として、「1人当たり保険料調定額」や、その所得に対する比率である「保険料負担率」を用いることがあったが、これらは所得水準の影響を受けるものであり、所得の高い市町村は「1人当たり保険料調定額」は高く、「保険料負担率」は低くなり、所得の低い市町村はその逆となる。
- すなわち、同じ賦課方式で所得割率、均等割などの保険料水準も同じ市町村であっても、所得水準により「1人当たり保険料調定額」や「保険料負担率」は異なってくるものであり、保険料水準の指標としては必ずしも適切でない場合がある。

2. 計算方法

今回の分析に用いた保険料指数は以下のように計算した。

(1) 応能割指数、応益割指数

応能割指数 = 当該保険者の応能割率 / 全国平均応能割率

応益割指数 = 当該保険者の応益割額 / 全国平均応益割額

応能割率 = 所得割率 + 資産割算定額 / 旧ただし書所得総額

応益割額 = 1人当たり均等割額 + 平等割算定額 / 被保険者総数

所得割率 = $\begin{cases} \text{条例で定める所得割率} & (\text{旧ただし書方式かつ均一賦課保険者の場合}) \\ \text{所得割算定額} / \text{旧ただし書所得総額} & (\text{全国平均、都道府県別及び上記以外の保険者の場合}) \end{cases}$

1人当たり均等割額 = $\begin{cases} \text{条例で定める1人当たり均等割額} & (\text{均一賦課保険者の場合}) \\ \text{均等割算定額} / \text{被保険者総数} & (\text{全国平均、都道府県別及び上記以外の保険者の場合}) \end{cases}$

※1 応能割率は応能割算定額(所得割+資産割)の旧ただし書所得に対する比率、応益割額は被保険者1人当たりの応益割算定額(均等割+平等割)をそれぞれ表している。

※2 応能割率、応益割額は、資産割や平等割をそれぞれ所得当たり又は被保険者1人当たりに換算しているため、3方式や4方式の保険者では、保険料率(条例で定める所得割率、資産割率、1人当たり均等割額及び1世帯当たり平等割額)が全く同じ保険者でも、所得当たりの資産額や世帯当たり被保険者数の高低により、上記の保険料指数に差が生じる場合がある。

(2) 標準化指数、標準化保険料算定額

$$\text{標準化指数} = \text{平均応能割比率} \times \text{応能割指数} + \text{平均応益割比率} \times \text{応益割指数}$$

$$\text{平均応能割比率} = \frac{\text{全国平均応能割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得}}{\text{全国平均応能割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{全国平均応益割額}}$$

$$\text{平均応益割比率} = \frac{\text{全国平均応益割額}}{\text{全国平均応能割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{全国平均応益割額}}$$

$$\text{標準化保険料算定額} = \text{応能割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書き所得} + \text{応益割額}$$

※ 式を変形することにより、標準化指数、標準化保険料算定額は以下の式でも表すことができ、この式から、標準化指数、標準化保険料算定額は全国平均並みの所得の人の保険料水準を表す指標と考えることができる。

$$\text{標準化指数} = \frac{\text{当該保険者の応能割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{当該保険者の応益割額}}{\text{全国平均応能割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{全国平均応益割額}}$$

$$\text{標準化保険料算定額} = \text{標準化指数} \times \text{全国平均1人当たり保険料算定額}$$

<基礎データ>

計算に用いた基礎データは以下のとおり。

- 1人当たり所得:平成23年度国民健康保険実態調査(保険者票)の保険者別1人当たり課税標準額(旧ただし書所得)
- その他の基礎データは平成23年度国民健康保険事業年報による。

(参考)市町村国保の保険料算定方法について

市町村国保の保険料は、世帯ごとに、以下の計算式により計算された保険料算定額から、低所得者に対する軽減等を行った額が実際の保険料調定額として賦課される。

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{各世帯における保険料算定額} = \text{世帯応能割額} + \text{世帯応益割額} \\ \text{世帯応能割額} = \text{所得割額} (\text{所得割率} \times \text{世帯所得額}) + \text{資産割額} (\text{資産割率} \times \text{世帯資産額}) \\ \text{世帯応益割額} = 1人当たり均等割額 \times \text{世帯被保険者数} + 1世帯当たり平等割額 \end{array} \right.$$

※1 所得割率、資産割率、1人当たり均等割額及び1世帯当たり平等割額は各保険者の条例において定められている。

※2 多くの保険者では、世帯所得額として旧ただし書所得を使用し、世帯資産額として固定資産税額を使用している。

※3 1人当たり均等割額は被保険者1人につき賦課される額であり、1世帯当たり平等割額は世帯ごとに賦課される額である。

※4 保険料は、医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分ごとに計算され、それぞれ賦課限度額が定められている。なお、世帯所得額や世帯資産額をそのまま使うと賦課限度額を超える場合には、所得額や資産額を補正することとされているが、本稿で「保険料算定額」と言うときは、補正する前の所得額や資産額で計算した数値を表している。

※5 所得割、資産割、均等割、平等割のすべてを賦課する必要はなく、保険者によって、2方式(所得割、均等割)、3方式(所得割、均等割、平等割)、4方式(所得割、資産割、均等割、平等割)を選択することができる。

3. 結果

○ 保険料指数等の推移

・都道府県別

	標準化指数				応能割指数				応益割指数						
	標準化保険料算定額(円)				応能割率(%)				応益割額(円)						
	最高	最低	格差	格差	最高	最低	格差	格差	最高	最低	格差	格差			
平成22年度	徳島県	1.387 140,935	東京都	0.805 81,829	1.7倍	徳島県	1.629 14.9	神奈川県	0.762 7.0	2.1倍	大阪府	1.194 51,656	埼玉県	0.717 31,026	1.7倍
平成23年度	徳島県	1.347 139,303	東京都	0.820 84,811	1.6倍	徳島県	1.555 14.7	神奈川県	0.798 7.5	1.9倍	大阪府	1.168 51,389	埼玉県	0.696 30,623	1.7倍

・保険者別

	標準化指数				応能割指数				応益割指数						
	標準化保険料算定額(円)				応能割率(%)				応益割額(円)						
	最高	最低	格差	格差	最高	最低	格差	格差	最高	最低	格差	格差			
平成22年度	徳島県徳島市	1.744 177,230	東京都青ヶ島村	0.411 41,720	4.2倍	沖縄県多良間村	2.232 20.4	北海道幌延町	0.394 3.6	5.7倍	北海道利尻町	1.538 66,495	鹿児島県三島村	0.327 14,153	4.7倍
平成23年度	沖縄県多良間村	1.665 172,145	東京都青ヶ島村	0.396 40,931	4.2倍	沖縄県多良間村	2.349 22.2	東京都青ヶ島村	0.385 3.6	6.1倍	三重県朝日町	1.553 68,305	鹿児島県三島村	0.323 14,228	4.8倍

○ 保険料指数等の都道府県内格差の推移

	標準化指数、標準化保険料算定額				応能割指数、応能割率				応益割指数、応益割額			
	格差の最大		格差の最小		格差の最大		格差の最小		格差の最大		格差の最小	
	格差	格差	格差	格差	格差	格差	格差	格差	格差	格差	格差	格差
平成22年度	北海道	2.7倍	富山県	1.2倍	北海道	4.4倍	富山県	1.4倍	鹿児島県	3.7倍	富山県	1.3倍
平成23年度	北海道	2.6倍	富山県	1.2倍	北海道	4.3倍	富山県	1.4倍	鹿児島県	3.6倍	富山県	1.3倍

○ 都道府県別保険料指数等

- ・標準化指数、標準化保険料算定額が最も高い都道府県は徳島県(1.347、139,303円)、最も低い都道府県は東京都(0.820、84,811円)であり、1.6倍の格差
- ・応能割指数、応能割率が最も高い都道府県は徳島県(1.555、14.7%)、最も低い都道府県は神奈川県(0.798、7.5%)であり、1.9倍の格差
- ・応益割指数、応益割額が最も高い都道府県は大阪府(1.168、51,389円)、最も低い都道府県は埼玉県(0.696、30,623円)であり、1.7倍の格差

○ 保険料指数等の都道府県別分布

- ・標準化指数、標準化保険料算定額の格差が最も大きい都道府県は北海道(2.6倍)、最も小さい都道府県は富山県(1.2倍)
- ・応能割指数、応能割率の格差が最も大きい都道府県は北海道(4.3倍)、最も小さい都道府県は富山県(1.4倍)
- ・応益割指数、応益割額の格差が最も大きい都道府県は鹿児島県(3.6倍)、最も小さい都道府県は富山県(1.3倍)

○ 保険料指数等の保険者別状況

- ・標準化指数、標準化保険料算定額が最大の保険者は沖縄県多良間村(1.665、172,145円)、最小の保険者は東京都青ヶ島村(0.396、40,931円)で4.2倍の格差
- ・応能割指数、応能割率が最大の保険者は沖縄県多良間村(2.349、22.2%)、最小の保険者は東京都青ヶ島村(0.385、3.6%)で6.1倍の格差
- ・応益割指数、応益割額が最大の保険者は三重県朝日町(1.553、68,305円)、最小の保険者は鹿児島県三島村(0.323、14,228円)で4.8倍の格差
- ・約8割の保険者が標準化指数0.8～1.2となっている。
- ・標準化指数・応能割指数・応益割指数を比較すると、応能割指数のばらつきが大きい。

○ 各種相関等

- ・応能割指数と応益割指数、医療費の地域差指数と標準化指数について、相関はあまり見られなかった。

※ 後期高齢者医療制度ではこれらで強い相関が見られた。(21頁参照)

- ・法定外繰入額が多い保険者ほど、保険料指数が小さくなる傾向が見られた。

(1) 都道府県別保険料指数等

	被保険者数	1人当たり 旧ただし書き所得	保険料指数										1人当たり保険料 (税)調定額	(参考)医療費の 地域差指数	
			標準化指数	標準化保険料		応能割指数	応能割率	順位	応益割指数	応益割額	順位	順位			
				算定額	順位									(円)	(%)
北海道	1,504	540,533	1.163	120,309	4	1.231	11.6	5	1.072	47,175	19	84,416	1.112	11	
青森県	454	436,237	1.162	120,162	5	1.218	11.5	6	1.086	47,779	13	77,801	0.953	39	
岩手県	375	425,896	1.059	109,551	26	1.124	10.6	21	0.973	42,790	39	65,982	0.955	37	
宮城県	643	480,643	1.157	119,653	7	1.201	11.4	9	1.097	48,273	9	69,834	0.987	27	
秋田県	294	416,822	1.142	118,089	10	1.193	11.3	10	1.073	47,193	18	73,916	1.007	24	
山形県	304	484,961	1.156	119,505	8	1.210	11.4	7	1.082	47,616	15	81,555	0.966	35	
福島県	564	464,696	1.059	109,548	27	1.130	10.7	19	0.964	42,397	40	64,670	0.976	32	
茨城県	922	609,034	0.959	99,219	41	1.013	9.6	34	0.887	39,021	42	80,746	0.888	47	
栃木県	597	646,682	1.004	103,837	36	0.993	9.4	37	1.019	44,843	34	87,992	0.910	45	
群馬県	609	583,691	1.037	107,200	33	1.044	9.9	31	1.027	45,178	31	87,821	0.926	42	
埼玉県	2,103	719,026	0.907	93,790	45	1.063	10.1	26	0.696	30,623	47	84,363	0.911	44	
千葉県	1,844	719,922	0.931	96,314	43	0.967	9.1	41	0.883	38,838	43	85,565	0.894	46	
東京都	3,818	919,190	0.820	84,811	47	0.810	7.7	46	0.834	36,690	45	82,787	0.980	28	
神奈川県	2,455	856,110	0.898	92,909	46	0.798	7.5	47	1.034	45,479	30	88,979	0.954	38	
新潟県	602	517,328	0.987	102,023	38	0.986	9.3	38	0.987	43,421	37	76,350	0.973	33	
富山県	250	580,555	0.996	102,956	37	0.938	8.9	42	1.074	47,233	17	84,449	1.005	26	
石川県	291	571,732	1.103	114,112	17	1.063	10.0	27	1.159	50,976	2	87,212	1.105	14	
福井県	191	576,493	0.948	97,991	42	0.905	8.6	44	1.005	44,210	35	79,409	1.033	20	
山梨県	258	580,068	1.060	109,598	25	1.057	10.0	28	1.063	46,772	22	87,408	0.956	36	
長野県	572	548,680	0.917	94,851	44	0.979	9.3	39	0.834	36,697	44	75,380	0.932	41	
岐阜県	589	637,998	1.040	107,570	32	1.000	9.5	36	1.095	48,163	11	89,605	0.980	29	
静岡県	1,069	701,511	0.975	100,872	40	0.932	8.8	43	1.034	45,487	29	88,843	0.922	43	
愛知県	1,942	768,579	0.982	101,513	39	0.895	8.5	45	1.099	48,358	8	88,564	0.934	40	
三重県	477	607,928	1.044	107,918	30	0.975	9.2	40	1.136	49,994	3	87,566	0.979	30	
滋賀県	331	588,281	1.065	110,137	23	1.031	9.8	33	1.111	48,853	6	87,183	0.977	31	
京都府	676	531,053	1.133	117,172	12	1.166	11.0	14	1.088	47,869	12	80,682	1.017	23	
大阪府	2,587	530,514	1.150	118,934	9	1.137	10.7	18	1.168	51,389	1	80,254	1.054	17	
兵庫県	1,462	575,218	1.100	113,784	18	1.077	10.2	25	1.132	49,782	4	81,363	1.032	21	
奈良県	383	548,334	1.089	112,624	19	1.084	10.3	24	1.096	48,204	10	83,292	0.970	34	
和歌山県	324	459,409	1.121	115,888	16	1.165	11.0	15	1.061	46,653	23	78,125	1.005	25	
鳥取県	153	450,543	1.123	116,170	14	1.157	10.9	16	1.078	47,428	16	78,033	1.032	22	
島根県	168	508,216	1.054	109,004	29	1.051	9.9	30	1.058	46,546	24	79,850	1.108	12	
岡山県	477	511,801	1.061	109,739	24	1.043	9.9	32	1.086	47,752	14	81,250	1.098	15	
広島県	703	591,239	1.059	109,465	28	1.052	9.9	29	1.067	46,935	20	83,986	1.135	6	
山口県	374	515,317	1.167	120,722	3	1.210	11.4	8	1.110	48,850	7	89,061	1.131	7	
徳島県	192	409,491	1.347	139,303	1	1.555	14.7	1	1.066	46,897	21	81,403	1.121	8	
香川県	251	527,815	1.026	106,137	34	1.007	9.5	35	1.053	46,318	25	81,584	1.152	3	
愛媛県	404	475,680	1.088	112,559	20	1.128	10.7	20	1.035	45,532	27	75,826	1.054	18	
高知県	221	445,954	1.137	117,553	11	1.245	11.8	4	0.990	43,548	36	74,959	1.114	10	
福岡県	1,337	487,985	1.077	111,419	21	1.117	10.6	22	1.024	45,031	32	74,519	1.119	9	
佐賀県	227	513,410	1.125	116,290	13	1.191	11.3	12	1.035	45,521	28	84,058	1.184	1	
長崎県	427	432,649	1.040	107,590	31	1.089	10.3	23	0.975	42,880	38	71,377	1.171	2	
熊本県	539	472,156	1.121	115,972	15	1.173	11.1	13	1.051	46,255	26	77,415	1.107	13	
大分県	315	427,193	1.207	124,799	2	1.274	12.0	2	1.116	49,086	5	78,621	1.145	5	
宮崎県	352	465,030	1.159	119,894	6	1.261	11.9	3	1.022	44,979	33	76,951	1.052	19	
鹿児島県	480	399,558	1.074	111,024	22	1.157	10.9	17	0.961	42,289	41	68,933	1.150	4	
沖縄県	510	357,123	1.006	104,024	35	1.192	11.3	11	0.755	33,200	46	53,608	1.057	16	
計	35,617	628,468	1.000	103,412	-	1.000	9.5	-	1.000	43,991	-	81,698	1.000	-	
平均応能割比率		57.5%													
平均応益割比率		42.5%													

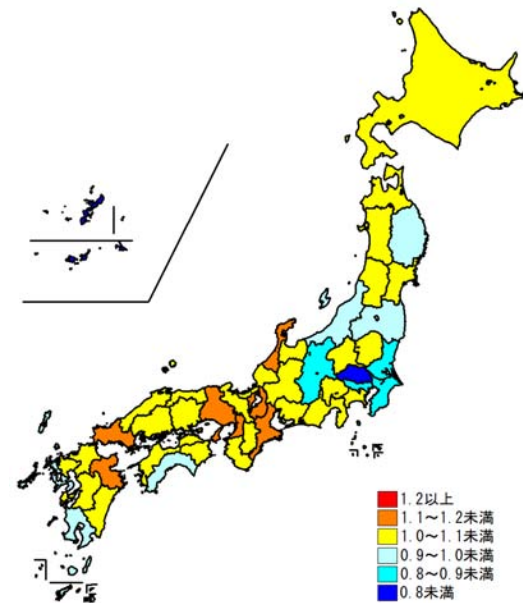
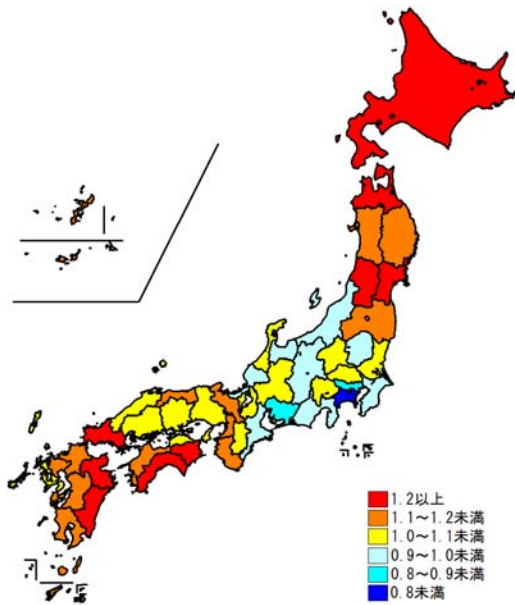
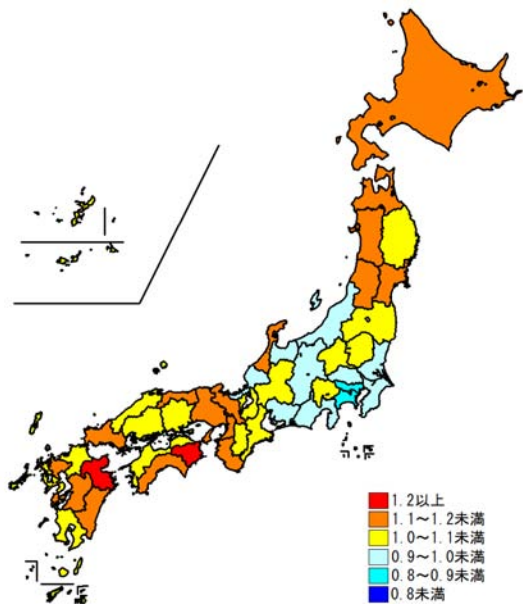
(2) 都道府県別保険料マップ

(市町村国民健康保険)

<標準化指数>

<応能割指数>

<応益割指数>



(3) 保険料指数等の都道府県別状況

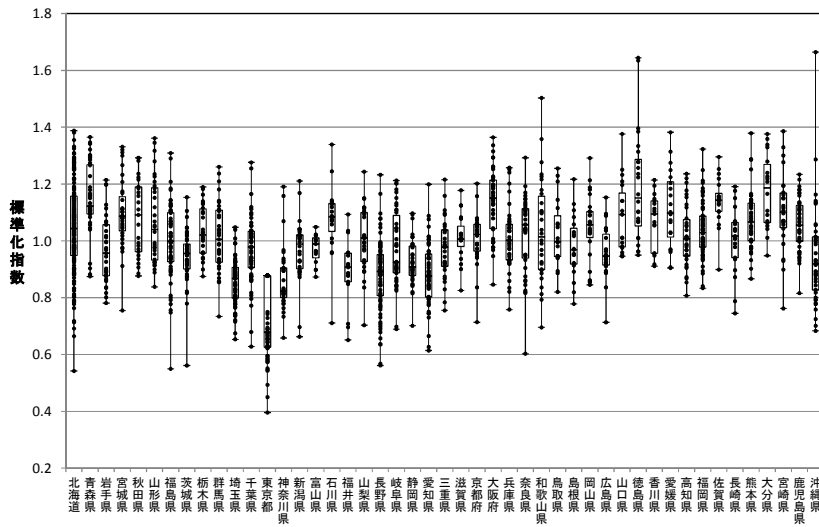
① 保険料指数等の都道府県別格差

	標準化指数				応能割指数				応益割指数						
	最大	最小	格差		最大	最小	格差		最大	最小	格差				
北海道	函館市	1.388	幌延町	0.542	2.6	松前町	1.661	幌延町	0.387	4.3	利尻町	1.442	西興部村	0.695	2.1
青森県	中泊町	1.365	六ヶ所村	0.875	1.6	板柳町	1.491	六ヶ所村	0.791	1.9	風間浦村	1.478	鶴田町	0.750	2.0
岩手県	西和賀町	1.214	岩泉町	0.781	1.6	金ヶ崎町	1.334	野田村	0.715	1.9	西和賀町	1.072	岩泉町	0.686	1.6
宮城県	塩竈市	1.331	七ヶ宿町	0.755	1.8	村田町	1.495	七ヶ宿町	0.836	1.8	塩竈市	1.392	七ヶ宿町	0.644	2.2
秋田県	由利本荘市	1.292	小坂町	0.876	1.5	八郎潟町	1.443	大湯村	0.506	2.9	大湯村	1.517	小坂町	0.789	1.9
山形県	南陽市	1.361	西川町	0.838	1.6	南陽市	1.486	西川町	0.866	1.7	山形市	1.260	西川町	0.800	1.6
福島県	葛尾村	1.309	檜枝岐村	0.550	2.4	川俣町	1.534	檜枝岐村	0.481	3.2	葛尾村	1.333	檜枝岐村	0.642	2.1
茨城県	北茨城市	1.153	東海村	0.561	2.1	北茨城市	1.341	東海村	0.582	2.3	つくば市	1.189	東海村	0.534	2.2
栃木県	大田原市	1.190	茂木町	0.875	1.4	さくら市	1.243	下野市	0.814	1.5	大田原市	1.182	茂木町	0.667	1.8
群馬県	桐生市	1.260	嬭恋村	0.734	1.7	大泉町	1.560	嬭恋村	0.624	2.5	吉岡町	1.344	上野村	0.669	2.0
埼玉県	幸手市	1.048	小鹿野町	0.654	1.6	加須市	1.229	吉川市	0.793	1.5	吉川市	1.046	美里町	0.364	2.9
千葉県	長南町	1.276	浦安市	0.628	2.0	長南町	1.352	成田市	0.709	1.9	九十九里町	1.451	浦安市	0.476	3.0
東京都	23区	0.877	青ヶ島村	0.396	2.2	小笠原村	0.866	青ヶ島村	0.385	2.2	23区	0.907	青ヶ島村	0.410	2.2
神奈川県	南足柄市	1.191	逗子市	0.659	1.8	小田原市	1.236	海老名市	0.628	2.0	南足柄市	1.376	逗子市	0.564	2.4
新潟県	粟島浦村	1.210	津南町	0.663	1.8	粟島浦村	1.280	津南町	0.633	2.0	小千谷市	1.131	津南町	0.703	1.6
富山県	魚津市	1.049	舟橋村	0.873	1.2	朝日町	1.037	舟橋村	0.762	1.4	魚津市	1.109	朝日町	0.867	1.3
石川県	加賀市	1.339	川北町	0.711	1.9	加賀市	1.383	川北町	0.770	1.8	能美市	1.296	川北町	0.631	2.1
福井県	美浜町	1.093	池田町	0.651	1.7	美浜町	1.090	池田町	0.612	1.8	小浜市	1.098	池田町	0.704	1.6
福山県	富士河口湖町	1.243	小菅村	0.703	1.8	富士河口湖町	1.337	小菅村	0.599	2.2	鳴沢村	1.360	小菅村	0.843	1.6
長野県	小谷村	1.233	根羽村	0.562	2.2	小谷村	1.421	根羽村	0.504	2.8	筑北村	1.059	大鹿村	0.480	2.2
岐阜県	大垣市	1.212	白川村	0.689	1.8	岐阜市	1.215	白川村	0.458	2.7	山泉市	1.256	飛騨市	0.781	1.6
静岡県	沼津市	1.097	川根本町	0.701	1.6	沼津市	1.255	川根本町	0.667	1.9	浜松市	1.255	川根本町	0.748	1.7
愛知県	豊橋市	1.199	東栄町	0.614	2.0	岩倉市	1.148	飛鳥村	0.422	2.7	豊橋市	1.386	東栄町	0.647	2.1
三重県	朝日町	1.215	大紀町	0.755	1.6	玉城町	1.121	川越町	0.711	1.6	朝日町	1.553	大紀町	0.735	2.1
滋賀県	栗東市	1.178	愛荘町	0.826	1.4	日野町	1.060	愛荘町	0.750	1.4	栗東市	1.349	甲良町	0.867	1.6
京都府	京都市	1.202	伊根町	0.714	1.7	京都市	1.261	伊根町	0.793	1.6	宇治市	1.175	伊根町	0.606	1.9
大阪府	守口市	1.364	豊能町	0.846	1.6	貝塚市	1.496	豊能町	0.709	2.1	池田市	1.336	枚方市	0.966	1.4
兵庫県	神戸市	1.257	新温泉町	0.758	1.7	淡路市	1.286	宝塚市	0.793	1.6	明石市	1.272	新温泉町	0.703	1.8
奈良県	上牧町	1.293	下北山村	0.603	2.1	上牧町	1.328	下北山村	0.600	2.2	平群町	1.324	下北山村	0.606	2.2
和歌山県	湯浅町	1.503	古座川町	0.695	2.2	湯浅町	1.746	太地町	0.733	2.4	上富田町	1.481	古座川町	0.591	2.5
鳥取県	八頭町	1.255	日吉津村	0.820	1.5	八頭町	1.439	日吉津村	0.764	1.9	鳥取市	1.188	智頭町	0.749	1.6
島根県	大田市	1.217	知夫村	0.778	1.6	大田市	1.311	浜田市	0.783	1.7	雲南市	1.162	知夫村	0.736	1.6
岡山県	吉備中央町	1.292	総社市	0.845	1.5	吉備中央町	1.438	総社市	0.825	1.7	津山市	1.181	美咲町	0.725	1.6
広島県	呉市	1.153	神石高原町	0.714	1.6	福山市	1.161	熊野町	0.710	1.6	坂町	1.194	神石高原町	0.544	2.2
山口県	山陽小野田市	1.376	美祢市	0.946	1.5	山陽小野田市	1.460	田布施町	0.910	1.6	山陽小野田市	1.263	上関町	0.838	1.5
徳島県	徳島市	1.644	阿波市	0.950	1.7	阿波市	2.037	松茂町	0.951	2.1	徳島市	1.269	上勝町	0.761	1.7
香川県	多度津町	1.214	直島町	0.911	1.3	琴平町	1.184	直島町	0.716	1.7	多度津町	1.266	三豊市	0.945	1.3
愛媛県	久万高原町	1.382	砥部町	0.905	1.5	久万高原町	1.687	砥部町	0.947	1.8	四国中央市	1.229	愛南町	0.743	1.7
高知県	南国市	1.236	三原村	0.807	1.5	南国市	1.384	越知町	0.883	1.6	馬路村	1.156	三原村	0.594	1.9
福岡県	大任町	1.323	東峰村	0.834	1.6	大任町	1.478	福津市	0.783	1.9	川崎町	1.147	嘉麻市	0.726	1.6
佐賀県	鹿島市	1.296	玄海町	0.899	1.4	鹿島市、太良町	1.396	玄海町	0.941	1.5	基山町	1.207	玄海町	0.842	1.4
長崎県	大村市	1.191	長与町	0.745	1.6	島原市	1.269	長与町	0.665	1.9	大村市	1.143	小値賀町	0.738	1.5
熊本県	あさぎり町	1.379	五木村	0.866	1.6	球磨村	1.505	宇土市	0.952	1.6	人吉市	1.269	五木村	0.708	1.8
大分県	竹田市	1.376	姫島村	0.948	1.5	別府市	1.491	姫島村	1.073	1.4	臼杵市	1.288	姫島村	0.780	1.7
宮崎県	都城市	1.386	西米良村	0.762	1.8	都城市	1.589	西米良村	0.784	2.0	川南町	1.222	西米良村	0.733	1.7
鹿児島県	日置市	1.234	三島村	0.816	1.5	南大隅町	1.448	南種子町	0.950	1.5	南種子町	1.156	三島村	0.323	3.6
沖縄県	多良間村	1.665	北大東村	0.683	2.4	多良間村	2.349	北大東村	0.680	3.5	那覇市	0.868	粟国村	0.427	2.0

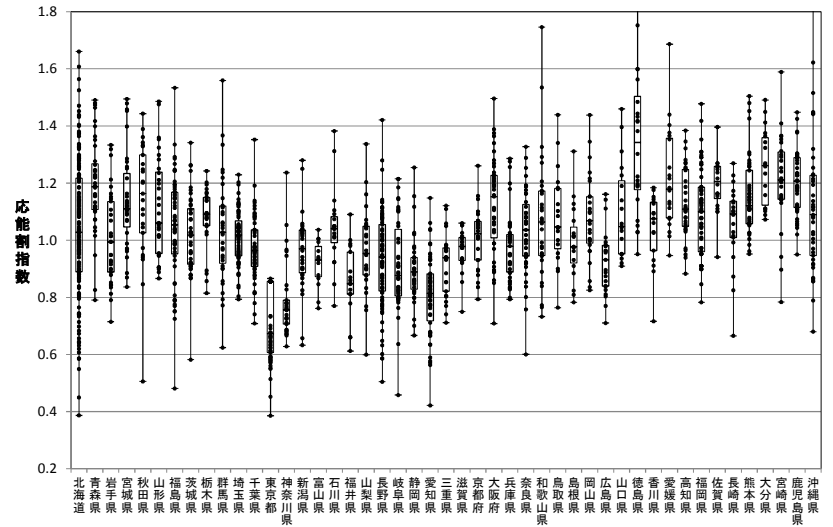
① 保険料指数等の都道府県別格差(続き)

	標準化保険料算定額					応能割率					応益割額				
	平均	最大	最小	格差		平均	最大	最小	格差	平均	最大	最小	格差		
	(円)	(円)	(円)		(円)	(%)	(%)	(%)		(円)	(円)	(円)	(円)		
北海道	120,309	143,517	56,065	2.6	11.6	15.7	幌延町	3.7	4.3	47,175	63,452	30,580	2.1		
青森県	120,162	141,181	90,455	1.6	11.5	14.1	板柳町	7.5	1.9	47,779	65,025	32,997	2.0		
岩手県	109,551	125,569	80,766	1.6	10.6	12.6	金ヶ崎町	6.8	1.9	42,790	47,179	30,164	1.6		
宮城県	119,653	137,640	78,051	1.8	11.4	14.1	野田村	6.8	1.9	42,790	47,179	30,164	1.6		
秋田県	118,089	133,648	90,628	1.5	11.3	13.6	七ヶ宿町	7.9	1.8	48,273	61,246	28,346	2.2		
山形県	119,505	140,791	86,679	1.6	11.4	14.0	小坂町	4.8	2.9	47,193	66,754	34,694	1.9		
福島県	109,548	135,368	56,840	2.4	10.7	13.3	大湯村	7.8	2.9	47,193	66,754	34,694	1.9		
茨城県	99,219	119,285	58,051	2.1	9.6	12.7	西川町	8.2	1.7	47,616	55,421	35,214	1.6		
栃木県	103,837	123,017	90,510	1.4	9.4	11.8	檜枝岐村	4.5	3.2	42,397	58,633	28,253	2.1		
群馬県	107,200	130,349	75,900	1.7	9.9	14.7	東海村	5.5	2.3	39,021	52,303	23,486	2.2		
埼玉県	93,790	108,344	67,583	1.6	10.1	11.6	茂木町	7.7	1.5	44,843	52,000	29,354	1.8		
千葉県	96,314	131,964	64,940	2.0	9.1	12.8	嬬恋村	5.9	2.5	45,178	59,142	29,446	2.0		
東京都	84,811	90,743	40,931	2.2	7.7	8.2	加須市	7.5	1.5	30,623	46,000	16,030	2.9		
神奈川県	92,909	123,129	68,100	1.8	7.5	11.7	吉川市	6.7	1.9	38,838	63,811	20,947	3.0		
新潟県	102,023	125,179	68,533	1.8	9.3	12.1	成田市	6.7	1.9	38,838	63,811	20,947	3.0		
富山県	102,956	108,490	90,261	1.2	8.9	9.8	青ヶ島村	3.6	2.2	36,690	39,900	18,026	2.2		
石川県	114,112	138,494	73,524	1.9	10.0	13.1	小田原市	5.9	2.0	45,479	60,532	24,799	2.4		
福井県	97,991	113,076	67,345	1.7	8.6	10.3	海老名市	5.9	2.0	45,479	60,532	24,799	2.4		
山梨県	109,598	128,575	72,713	1.8	10.0	12.6	津南町	6.0	2.0	43,421	49,766	30,946	1.6		
長野県	94,851	127,472	58,079	2.2	9.3	13.4	粟島浦村	12.1	2.0	43,421	49,766	30,946	1.6		
岐阜県	107,570	125,371	71,296	1.8	9.5	11.5	舟橋村	7.2	1.4	47,233	52,770	38,133	1.3		
静岡県	100,872	113,446	72,514	1.6	8.8	11.9	川北町	7.3	1.8	50,976	57,021	27,758	2.1		
愛知県	101,513	123,980	63,490	2.0	8.5	10.9	加賀市	13.1	1.8	50,976	57,021	27,758	2.1		
三重県	107,918	125,695	78,109	1.6	9.2	10.6	川北町	7.3	1.8	50,976	57,021	27,758	2.1		
滋賀県	110,137	121,797	85,368	1.4	9.8	10.0	美浜町	5.8	1.8	44,210	48,285	30,964	1.6		
京都府	117,172	124,285	73,805	1.7	11.0	11.9	小管村	5.7	2.2	46,772	59,818	37,100	1.6		
大阪府	118,934	141,057	87,482	1.6	10.7	14.1	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
兵庫県	113,784	130,017	78,388	1.7	10.2	12.2	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
奈良県	112,624	133,677	62,330	2.1	10.3	12.6	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
和歌山県	115,888	155,433	71,911	2.2	11.0	16.5	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
鳥取県	116,170	129,785	84,821	1.5	10.9	13.6	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
島根県	109,004	125,834	80,485	1.6	9.9	12.4	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
岡山県	109,739	133,580	87,410	1.5	9.9	13.6	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
広島県	109,465	119,255	73,786	1.6	9.9	11.0	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
山口県	120,722	142,302	97,814	1.5	11.4	13.8	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
徳島県	139,303	170,032	98,230	1.7	14.7	19.3	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
香川県	106,137	125,575	94,239	1.3	9.5	11.2	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
愛媛県	112,559	142,929	93,541	1.5	10.7	15.9	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
高知県	117,553	127,847	83,475	1.5	11.8	13.1	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
福岡県	111,419	136,813	86,221	1.6	10.6	14.0	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
佐賀県	116,290	133,978	92,964	1.4	11.3	13.2	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
長崎県	107,590	123,199	77,025	1.6	10.3	12.0	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
熊本県	115,972	142,594	89,596	1.6	11.1	14.2	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
大分県	124,799	142,285	98,045	1.5	12.0	14.1	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
宮崎県	119,894	143,331	78,812	1.8	11.9	15.0	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
鹿児島県	111,024	127,603	84,350	1.5	10.9	13.7	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
沖縄県	104,024	172,145	70,667	2.4	11.3	22.2	根羽村	4.8	2.8	36,697	46,581	21,095	2.2		
計	103,412			-	9.5				-	43,991			-		

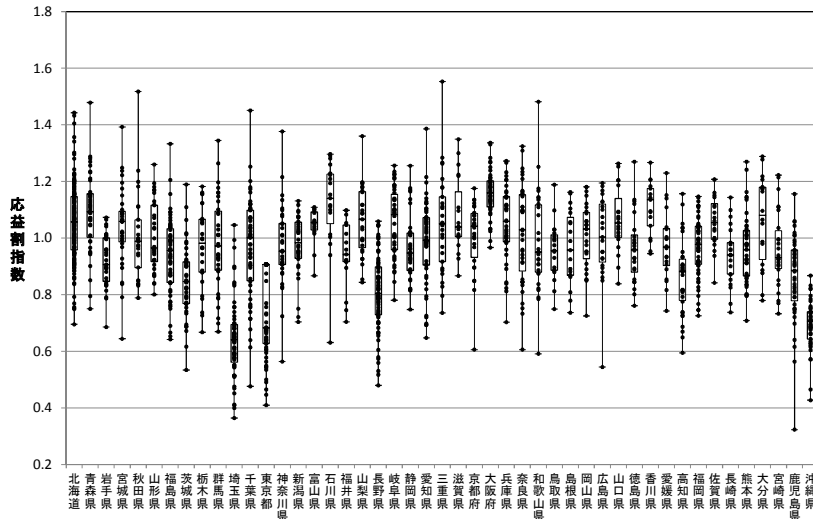
② 標準化指数の都道府県別分布状況



③ 応能割指数の都道府県別分布状況



④ 応益割指数の都道府県別分布状況



※図中の四角は、それぞれ第1四分位、中央値及び第3四分位を表している。

(4) 保険料指数等の保険者別状況

① 標準化指数、標準化保険料算定額の上位・下位

順位	上位10保険者		順位	下位10保険者			
	標準化指数	標準化保険料算定額 (円)		標準化指数	標準化保険料算定額 (円)		
1	多良間村 (沖縄県)	1.665	172,145	1	青ヶ島村 (東京都)	0.396	40,931
2	徳島市 (徳島県)	1.644	170,032	2	三宅村 (東京都)	0.450	46,529
3	阿波市 (徳島県)	1.635	169,092	3	御蔵島村 (東京都)	0.493	51,014
4	湯浅町 (和歌山県)	1.503	155,433	4	幌延町 (北海道)	0.542	56,065
5	上板町 (徳島県)	1.396	144,364	5	国立市 (東京都)	0.543	56,203
6	函館市 (北海道)	1.388	143,517	6	日の出町 (東京都)	0.546	56,470
7	宮崎市 (宮崎県)	1.386	143,331	7	檜枝岐村 (福井県)	0.550	56,840
8	東みよし町 (徳島県)	1.385	143,200	8	新島村 (東京都)	0.551	56,998
9	久万高原町 (愛媛県)	1.382	142,929	9	東海村 (茨城県)	0.561	58,051
10	松前町 (北海道)	1.381	142,837	10	根羽村 (長野県)	0.562	58,079

② 応能割指数、応能割率の上位・下位

順位	上位10保険者		順位	下位10保険者			
	応能割指数	応能割率 (%)		応能割指数	応能割率 (%)		
1	多良間村 (沖縄県)	2.349	22.2	1	青ヶ島村 (東京都)	0.385	3.6
2	阿波市 (徳島県)	2.037	19.3	2	幌延町 (北海道)	0.387	3.7
3	徳島市 (徳島県)	1.922	18.2	3	飛島村 (愛知県)	0.422	4.0
4	東みよし町 (徳島県)	1.752	16.6	4	鹿追町 (北海道)	0.449	4.3
5	湯浅町 (和歌山県)	1.746	16.5	5	三宅村 (東京都)	0.452	4.3
6	久万高原町 (愛媛県)	1.687	15.9	6	白川村 (岐阜県)	0.458	4.3
7	松前町 (北海道)	1.661	15.7	7	檜枝岐村 (福井県)	0.481	4.5
8	本郷町 (沖縄県)	1.622	15.3	8	根羽村 (長野県)	0.504	4.8
9	小樽市 (北海道)	1.608	15.2	9	大湯村 (秋田県)	0.506	4.8
10	上板町 (徳島県)	1.600	15.1	10	御蔵島村 (東京都)	0.514	4.9

③ 応益割指数、応益割額の上位・下位

順位	上位10保険者		順位	下位10保険者			
	応益割指数	応益割額 (円)		応益割指数	応益割額 (円)		
1	朝日町 (三重県)	1.553	68,305	1	三島村 (鹿児島県)	0.323	14,228
2	大湯村 (秋田県)	1.517	66,754	2	美里町 (埼玉県)	0.364	16,030
3	上富田町 (和歌山県)	1.481	65,171	3	入間市 (埼玉県)	0.400	17,585
4	風間浦村 (青森県)	1.478	65,025	4	小鹿野町 (埼玉県)	0.409	17,994
5	九十九里町 (千葉県)	1.451	63,811	5	青ヶ島村 (東京都)	0.410	18,026
6	利尻町 (北海道)	1.442	63,452	6	蕨市 (埼玉県)	0.412	18,112
7	妹背牛町 (北海道)	1.432	63,006	7	栗国村 (沖縄県)	0.427	18,800
8	猿払村 (北海道)	1.405	61,793	8	三宅村 (東京都)	0.447	19,651
9	塩竈市 (宮城県)	1.392	61,246	9	新座市 (埼玉県)	0.452	19,882
10	豊橋市 (愛知県)	1.386	60,969	10	御蔵島村 (東京都)	0.465	20,461

④ 保険料指数階級別保険者数

	標準化指数			応能割指数			応益割指数		
	(標準化保険料 算定額階級) (万円)	(保険者数)	(割合)	(応能割率階級) (%)	(保険者数)	(割合)	(応益割額階級) (万円)	(保険者数)	(割合)
計		1717	100.0%		1717	100.0%		1717	100.0%
1.5 以上 ~	15.5 ~	4	0.2%	14.2 ~	20	1.2%	6.6 ~	2	0.1%
1.4 以上 ~ 1.5 未満	14.5 ~ 15.5	0	0.0%	13.2 ~ 14.2	45	2.6%	6.2 ~ 6.6	6	0.3%
1.3 以上 ~ 1.4 未満	13.4 ~ 14.5	40	2.3%	12.3 ~ 13.2	75	4.4%	5.7 ~ 6.2	14	0.8%
1.2 以上 ~ 1.3 未満	12.4 ~ 13.4	120	7.0%	11.3 ~ 12.3	176	10.3%	5.3 ~ 5.7	94	5.5%
1.1 以上 ~ 1.2 未満	11.4 ~ 12.4	264	15.4%	10.4 ~ 11.3	277	16.1%	4.8 ~ 5.3	257	15.0%
1.0 以上 ~ 1.1 未満	10.3 ~ 11.4	413	24.1%	9.5 ~ 10.4	352	20.5%	4.4 ~ 4.8	372	21.7%
0.9 以上 ~ 1.0 未満	9.3 ~ 10.3	442	25.7%	8.5 ~ 9.5	329	19.2%	4.0 ~ 4.4	415	24.2%
0.8 以上 ~ 0.9 未満	8.3 ~ 9.3	284	16.5%	7.6 ~ 8.5	245	14.3%	3.5 ~ 4.0	253	14.7%
0.7 以上 ~ 0.8 未満	7.2 ~ 8.3	85	5.0%	6.6 ~ 7.6	104	6.1%	3.1 ~ 3.5	149	8.7%
0.6 以上 ~ 0.7 未満	6.2 ~ 7.2	47	2.7%	5.7 ~ 6.6	61	3.6%	2.6 ~ 3.1	100	5.8%
0.5 以上 ~ 0.6 未満	5.2 ~ 6.2	15	0.9%	4.7 ~ 5.7	26	1.5%	2.2 ~ 2.6	38	2.2%
0.0 以上 ~ 0.5 未満	0.0 ~ 5.2	3	0.2%	0.0 ~ 4.7	7	0.4%	0.0 ~ 2.2	17	1.0%
標準偏差		0.156			0.205			0.177	

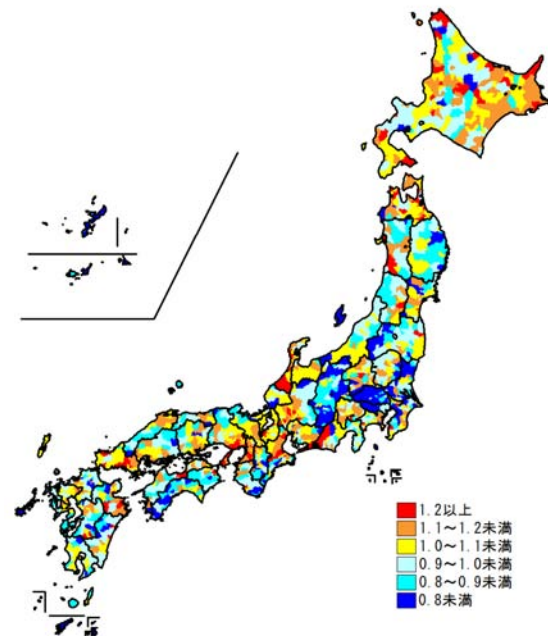
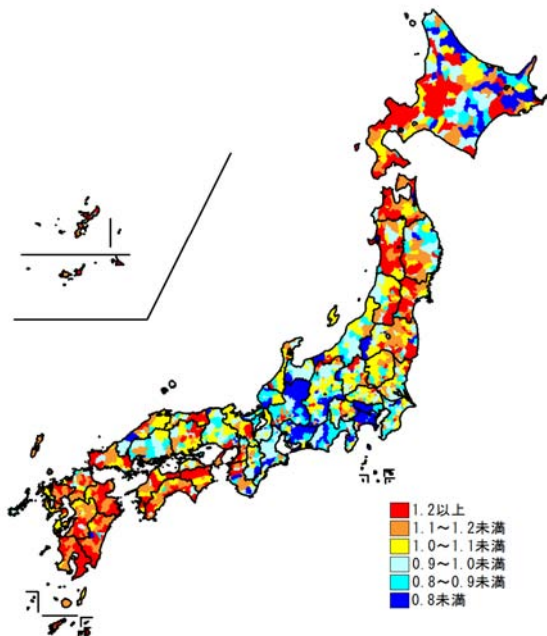
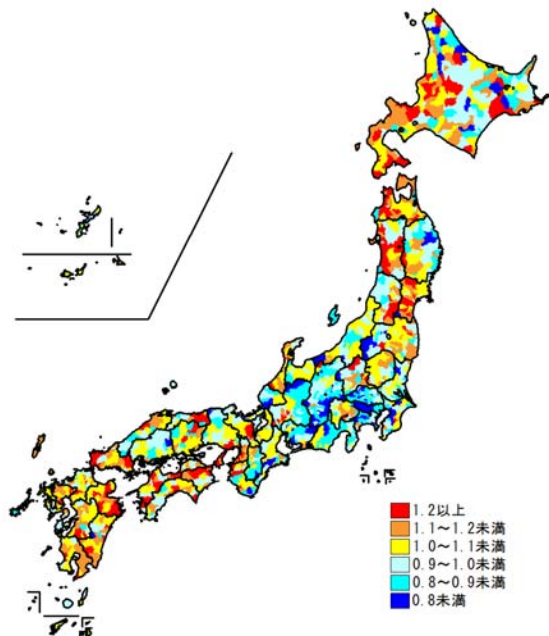
(5) 保険者別保険料マップ

(市町村国民健康保険)

<標準化指数>

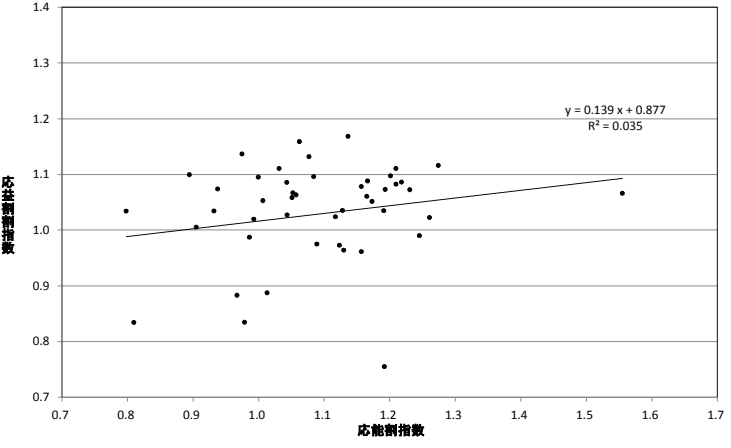
<応能割指数>

<応益割指数>

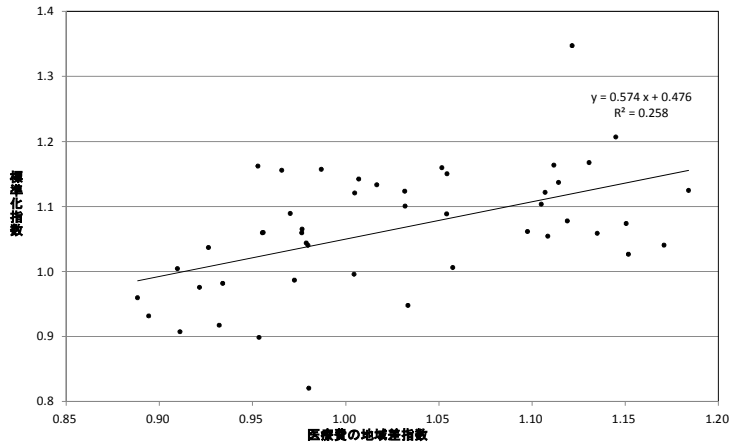


(6) 各種相関等

① 応能割指数と応益割指数の相関
(都道府県別)



② 標準化指数と医療費の地域差指数の相関
(都道府県別)



※ 医療費の地域差指数については、<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/hoken/iryomap/index.html> を参照。

③ 1人当たり法定外繰入額階級別に見た保険料指数の状況

		保険者数	標準化指数							平均値		
			計	0～0.5	0.5～0.75	0.75～1	1～1.25	1.25～1.5	1.5～	標準化指数	応能割指数	応益割指数
法定外繰入額 1人当たり	計	1,717	100%	0.2%	5.5%	45.4%	43.1%	5.6%	0.2%	0.999	1.027	0.960
	0 円	469	100%	0.2%	3.4%	36.7%	52.9%	6.6%	0.2%	1.025	1.066	0.970
	1円以上～ 5,000 円未満	586	100%	0.0%	2.6%	35.2%	53.8%	8.4%	0.2%	1.044	1.068	1.013
	5,000 ～ 10,000	208	100%	0.0%	2.9%	54.3%	38.9%	3.8%	0.0%	0.996	1.017	0.968
	10,000 ～ 15,000	160	100%	0.0%	2.5%	63.8%	30.6%	2.5%	0.6%	0.976	0.997	0.949
	15,000 ～ 20,000	105	100%	0.0%	1.9%	70.5%	23.8%	2.9%	1.0%	0.950	0.992	0.892
	20,000 ～ 25,000	65	100%	0.0%	12.3%	67.7%	20.0%	0.0%	0.0%	0.897	0.927	0.855
	25,000 ～ 30,000	45	100%	2.2%	28.9%	55.6%	11.1%	2.2%	0.0%	0.838	0.875	0.788
	30,000 ～	79	100%	1.3%	38.0%	54.4%	5.1%	1.3%	0.0%	0.796	0.807	0.780

※1 全国平均の1人当たり法定外繰入額:10,959円

※2 標準化指数、応能割指数、応益割指数の平均値は各階級ごとの合計値を保険者数で除した単純平均である。

(参考)後期高齢者医療制度における保険料指数

後期高齢者医療制度における各都道府県の保険料指数について、市町村国保と同様、以下の式により保険料指数を計算した。

$$\begin{aligned} \text{応能割指数} &= \text{当該都道府県の所得割率} / \text{全国平均所得割率} \\ \text{応益割指数} &= \text{当該都道府県の1人当たり均等割額} / \text{全国平均1人当たり均等割額} \\ \text{標準化指数} &= \text{平均応能割比率} \times \text{応能割指数} + \text{平均応益割比率} \times \text{応益割指数} \end{aligned}$$

$$\text{平均応能割比率} = \frac{\text{全国平均所得割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得}}{\text{全国平均所得割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{全国平均1人当たり均等割額}}$$

$$\text{平均応益割比率} = \frac{\text{全国平均1人当たり均等割額}}{\text{全国平均所得割率} \times \text{全国平均1人当たり旧ただし書所得} + \text{全国平均1人当たり均等割額}}$$

※1 所得割率及び1人当たり均等割額は、各広域連合の条例で定めている値である。なお、全国平均所得割率及び全国平均1人当たり均等割額は、それぞれ旧ただし書所得及び被保険者数で加重平均して算出している。

※2 都道府県によっては、所得割率及び1人当たり均等割額が異なる地域(不均一賦課地域)がある場合があるが、今回の分析では不均一賦課地域は考慮していない。

<基礎データ>

計算に用いた基礎データは、すべて平成23年度後期高齢者医療事業年報による。

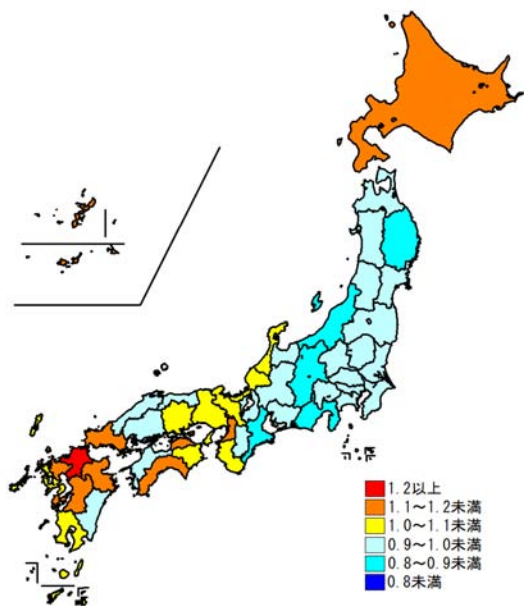
(1) 都道府県別保険料指数等

	被保険者数 (千人)	1人当たり 旧ただし書き所得 (円)	保険料指数									1人当たり保険料 調定額 (円)	(参考)医療費の 地域差指数	
			標準化指数			応能割指数			応益割指数				順位	順位
			標準化指数	標準化保険料 算定額 (円)	順位	応能割指数	応能割率 (%)	順位	応益割指数	応益割額 (円)	順位			
北海道	689	481,567	1.193	110,721	2	1.302	10.3	1	1.060	44,192	13	64,812	1.169	4
青森県	187	329,151	0.953	88,470	29	0.938	7.4	31	0.972	40,514	27	39,822	0.871	39
岩手県	198	335,210	0.848	78,643	47	0.838	6.6	47	0.859	35,800	46	35,623	0.808	47
宮城県	268	524,466	0.942	87,393	30	0.927	7.3	35	0.960	40,020	29	44,101	0.891	36
秋田県	182	301,271	0.920	85,392	37	0.909	7.2	38	0.934	38,925	35	36,934	0.871	40
山形県	187	335,669	0.910	84,479	40	0.902	7.1	43	0.921	38,400	38	39,868	0.857	43
福島県	280	377,430	0.961	89,185	28	0.962	7.6	25	0.960	40,000	30	38,770	0.897	35
茨城県	330	460,373	0.934	86,647	35	0.962	7.6	25	0.899	37,462	41	49,516	0.867	42
栃木県	225	478,173	0.908	84,267	41	0.909	7.2	38	0.907	37,800	39	48,893	0.871	41
群馬県	243	497,207	0.940	87,232	33	0.932	7.4	33	0.950	39,600	32	51,528	0.900	34
埼玉県	613	780,095	0.975	90,456	26	0.981	7.8	22	0.967	40,300	28	71,830	0.936	30
千葉県	575	729,461	0.911	84,579	39	0.923	7.3	36	0.897	37,400	42	65,992	0.876	37
東京都	1,223	1,322,990	0.908	84,267	41	0.909	7.2	38	0.907	37,800	39	86,172	1.001	20
神奈川県	803	1,027,407	0.941	87,280	31	0.940	7.4	30	0.942	39,260	34	84,805	0.949	27
新潟県	345	405,359	0.879	81,573	44	0.905	7.2	42	0.847	35,300	47	43,144	0.818	46
富山県	157	486,471	0.963	89,338	27	0.950	7.5	29	0.979	40,800	24	54,284	0.909	32
石川県	146	501,523	1.064	98,697	14	1.046	8.3	14	1.085	45,240	11	58,620	1.069	14
福井県	111	457,363	1.022	94,827	17	1.000	7.9	18	1.048	43,700	17	54,316	0.971	24
山梨県	114	433,389	0.925	85,824	36	0.922	7.3	37	0.929	38,710	36	46,725	0.908	33
長野県	316	457,903	0.871	80,815	46	0.872	6.9	45	0.869	36,225	45	47,766	0.850	45
岐阜県	256	506,577	0.939	87,136	34	0.936	7.4	32	0.943	39,310	33	54,150	0.914	31
静岡県	448	647,490	0.888	82,414	43	0.900	7.1	44	0.873	36,400	44	59,453	0.856	44
愛知県	710	846,799	0.998	92,647	20	0.994	7.9	19	1.004	41,844	21	75,589	0.966	26
三重県	230	482,321	0.873	81,002	45	0.865	6.8	46	0.883	36,800	43	49,269	0.875	38
滋賀県	146	551,484	0.917	85,112	38	0.909	7.2	38	0.927	38,645	37	56,200	0.984	23
京都府	296	701,969	1.084	100,585	12	1.099	8.7	11	1.065	44,410	12	71,343	1.074	13
大阪府	842	755,209	1.180	109,482	3	1.183	9.3	3	1.176	49,036	2	79,349	1.165	5
兵庫県	625	697,705	1.047	97,186	15	1.042	8.2	15	1.054	43,924	16	70,670	1.047	16
奈良県	160	647,548	0.977	90,632	24	0.975	7.7	24	0.979	40,800	24	64,538	0.986	22
和歌山県	145	441,467	1.011	93,840	18	1.002	7.9	17	1.023	42,649	18	49,718	0.968	25
鳥取県	88	397,469	0.977	90,670	23	0.976	7.7	23	0.978	40,773	26	48,149	0.937	29
島根県	123	366,988	0.940	87,237	32	0.931	7.4	34	0.952	39,670	31	43,776	0.947	28
岡山県	255	501,202	1.070	99,333	13	1.083	8.6	13	1.055	44,000	14	59,395	1.051	15
広島県	351	623,440	0.976	90,523	25	0.954	7.5	28	1.003	41,791	22	62,899	1.140	6
山口県	218	505,141	1.107	102,739	10	1.105	8.7	10	1.109	46,241	9	64,097	1.099	11
徳島県	117	405,065	1.034	95,958	16	1.017	8.0	16	1.055	43,990	15	47,404	1.038	17
香川県	139	508,060	1.123	104,216	8	1.116	8.8	6	1.132	47,200	6	62,789	1.037	18
愛媛県	207	448,256	0.991	91,965	21	0.993	7.8	20	0.989	41,227	23	49,422	1.003	19
高知県	120	409,547	1.151	106,788	4	1.132	8.9	5	1.174	48,931	3	53,209	1.189	2
福岡県	566	596,810	1.251	116,089	1	1.250	9.9	2	1.253	52,213	1	74,160	1.246	1
佐賀県	115	404,021	1.125	104,351	7	1.114	8.8	7	1.137	47,400	5	53,831	1.133	7
長崎県	200	422,296	1.001	92,880	19	0.988	7.8	21	1.017	42,400	20	49,628	1.169	3
熊本県	260	401,566	1.136	105,440	5	1.143	9.0	4	1.127	47,000	8	51,594	1.098	12
大分県	171	411,884	1.120	103,922	9	1.112	8.8	9	1.130	47,100	7	52,689	1.110	9
宮崎県	160	373,127	0.985	91,362	22	0.956	7.6	27	1.020	42,500	19	42,772	0.995	21
鹿児島県	257	348,363	1.097	101,751	11	1.093	8.6	12	1.101	45,900	10	44,273	1.117	8
沖縄県	122	552,936	1.136	105,391	6	1.114	8.8	7	1.162	48,440	4	55,960	1.104	10
計	14,517	647,174	1.000	92,793	-	1.000	7.9	-	1.000	41,686	-	62,703	1.000	-

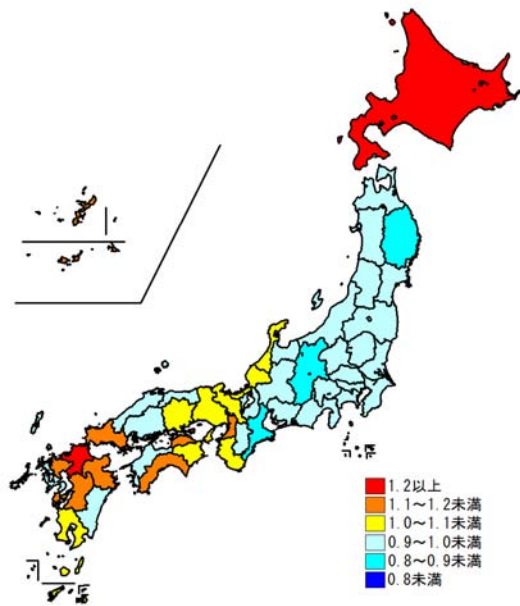
(2) 都道府県別保険料マップ

(後期高齢者医療制度)

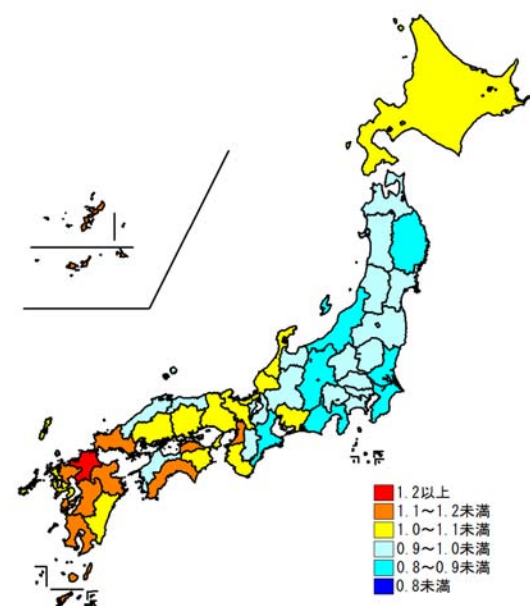
<標準化指数>



<応能割指数>

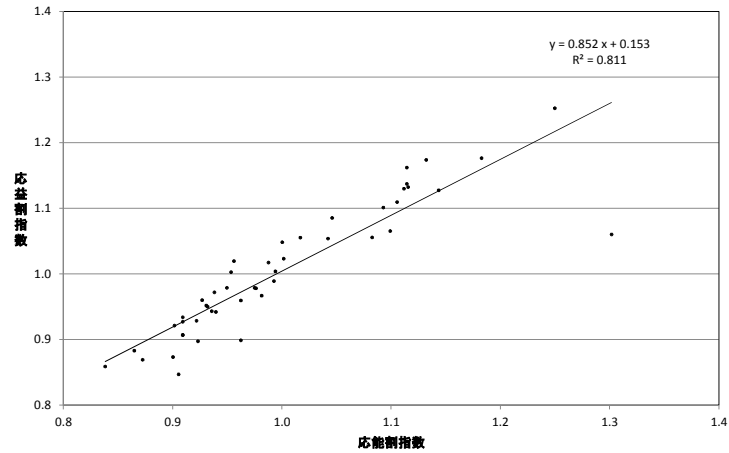


<応益割指数>

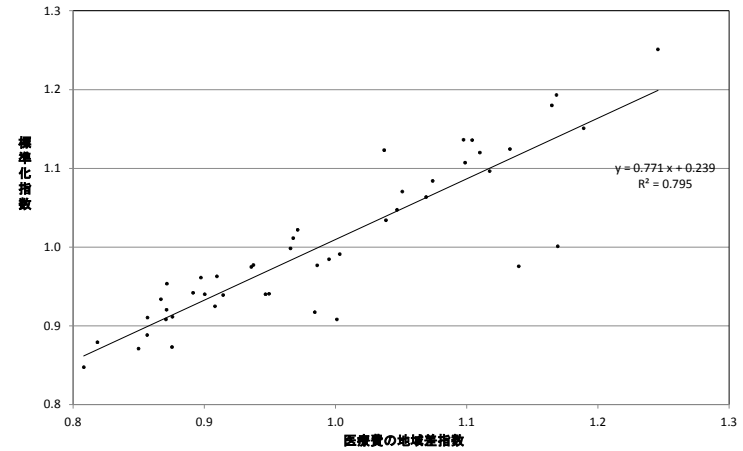


(3) 各種相関

① 応能割指数と応益割指数の相関



② 標準化指数と医療費の地域差指数の相関



※ 医療費の地域差指数については、<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/hoken/iryomap/index.html> を参照。